国土交通省
関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau.
Press Release

2023年 関東大震災100年
『連携・実践・わがこと化』

令和５年７月19日
国土交通省関東地方整備局
企画部

令和４年度　優良工事等局長表彰について

関東地方整備局では、令和４年度に完成した工事、完了した業務の中で、「特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者」及び「建設業における時間外労働上限規制が令和６ 年度から適用されることを踏まえ、建設現場の生産性向上や働き方改革に資する効果的な取組を行った工事、業務、技術者」について、令和４年度優良工事等表彰式を下記のとおり執り行いますのでお知らせします。

１．日時　令和５年７月２０日（木）１４時３０分～１７時３０分（２回に分け開催）
　　①　１４時３０分～１６時３０分　優良工事、優秀工事技術者、安全管理優良受注者、工事成績優秀企業認定
　　②　１６時３０分～１７時３０分　優良業務、優秀技術者
２．場所　さいたま新都心合同庁舎１号館　２階講堂
３．表彰（認定）件数及び人数　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料１、２参照

※上記３．の優良表彰工事、優良表彰業務の概要、表彰理由は、参考資料１ ～ 参考資料２を参照願います。

４．取材を希望される方は、別紙に基づき、電子メールにて申し込みください。

＜発表記者クラブ＞　竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会

＜問い合わせ先＞
■優良工事等について（港湾空港関係除く）
所属：関東地方整備局　企画部
電話：０４８－６０１－３１５１（代表）　E-mail：ktr-kt2220b@mlit.go.jp
氏名：総括技術検査官（工事）　中谷 文治　（内線：３３１７）
　　工事品質調整官（業務）　飯野 正樹　（内線：３３１８）
　　技術管理課（全般）　課長　荒井 幸雄　（内線：３３１１）
　　技術管理課（全般）　課長補佐　長谷川 勇人　（内線：３３１５）
■優良工事等について（港湾空港関係のみ）
所属：関東地方整備局　港湾空港部
電話：０４５－２１１－７４１９（代表）
氏名：工事安全推進室　室長　長森 雅彦　（内線：５７０８）
　　安全企画係長　桐原 憲一郎　（内線：５７８０）

別 紙

報道機関の皆様へ

◆取材等の申し込みについて

【期 日】 令和 5 年 7 月 19 日（水）18：00 まで

【申込み】 メールには、以下内容をご記載ください

件名：【取材希望】優良工事等局長表彰

本文：①氏名（ふりがな)、②社名、③連絡先 （電話・ Mail）

【送 付】 送付先：ktr-kt2220b@mlit.go.jp

◆その他

ご来館の際には以下についてご留意ください。

・ 写真撮影等は式の進行の妨げにならないようお願いいたします。
・ 腕章を持参のうえ、各社１名までででお願いします。
・ マスクの着用は任意とします。ただし、風邪のような症状がある場合には、参加をお控えいただきますようお願いします。

会場案内図

■さいたま新都心合同庁舎１号館 ２階講堂
（埼玉県さいたま市中央区新都心１－１）
「さいたま新都心駅」徒歩５分（JR京浜東北・高崎・宇都宮線）
「北与野駅」徒歩１０分（JR埼京線）
※ 公共交通を御利用ください。

令和４年度優良工事等の表彰について

資料１

１．目的

（優良工事表彰）

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優秀工事技術者表彰）

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（安全管理優良受注者表彰）

安全管理優良受注者表彰は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

（優良業務及び優秀技術者表彰）

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

２．選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の５３事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

３．選定方針

（優良工事）

①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。

②建設業における時間外労働上限規制が令和６年度から適用されることを踏まえ、建設現場の生産性向上や働き方改革に資する効果的な取組を行ったもの。

⇒工事成績評定点の上位から、「週休２日適用工事」を達成した工事のうち、以下に該当する工事

- 「ICT活用工事及びBIM/CIM活用工事」のうち、建設現場の生産性向上に資する先進的、効果的な取組を行った工事
- 「働き方改革への取組」により、現場技術者の負担を軽減し、作業の効率化と就労時間の短縮を図る効果的な取組を行った工事
- 「新技術を活用した工事」のうち、建設現場の生産性向上に資する先進的、効果的な取組を行った工事

（優秀工事技術者）

①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。

②管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

（安全管理優良受注者）

①関東地方整備局発注の全工種（※港湾空港部を除く）及び港湾土木工事において累計完成工事量が多く、無事故を継続しているもの。

（優良業務及び優秀技術者）

①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。

②BIM/CIM を活用し受発注者協議や対外説明等に関して、効果的な取組を行ったもの。

4．表彰される件数、人数（ 別紙1 ～ 別紙3参照）

（1）優良工事　　70件（69社）

（2）優秀工事技術者　　55名

（3）安全管理優良受注者 219社

各工種における受注者の内訳

一般土木工事	:115社	アスファルト舗装工事	: 17社
鋼橋上部工事	: 6社	造園工事	: 5社
建築工事	: 1社	電気設備工事	: 3社
暖冷房衛生設備工事	: 2社	プレストレスト・コンクリート舗装工事	: 1社
法面処理工事	: 2社	維持修繕工事	: 36社
河川しゅんせつ工事	: 3社	機械設備工事	: 10社
通信設備工事	: 14社	受変電設備工事	: 2社
橋梁補修工事	: 1社	港湾土木工事	: 1社

（4）優良業務　　77件（54社）

（5）優秀技術者　　77名

■参考1　局長表彰数（工事）の昨年度との比較

種　別	表彰開始年度	令和4年度		令和3年度	
		対象件数	表彰数	対象件数	表彰数
優良工事	昭和50年度	1068	70	1,240	66
優秀工事技術者	平成元年度		55		56
安全管理優良受注者※	平成13年度	－	219	－	247

※安全管理優良受注者は、令和2年度より対象を全工種（港湾空港部を除く）及び港湾土木工事としている。

■参考2　局長表彰数（業務）の昨年度との比較

種　別	表彰開始年度	令和4年度		令和3年度	
		対象件数	表彰数	対象件数	表彰数
優良業務	平成3年度	1,719	77	1,721	71
優秀技術者	平成3年度		77		71

5．工事、業務の概要及び表彰理由

参考資料1 ～ 参考資料2 参照

6．その他

優良工事等局長表彰の受賞者は、入札契約手続きにおける企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

別紙１

令和4年度　優良工事・優秀工事技術者【局長表彰】（1／2）

No	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀工事技術者		表彰区分
					技術者区分	氏名	
1	常陸河川国道事務所	R2那珂川左岸小場地区下流築堤工事	一般土木工事	菅原建設株式会社	現場代理人	田口　允	①
2	下館河川事務所	R3小貝川右岸中内築堤工事	一般土木工事	常陽建設株式会社	監理技術者	田口　仁一	①
3	霞ヶ浦河川事務所	R3西浦右岸浮島地区波浪対策護岸工事	一般土木工事	常総開発工業株式会社	現場代理人兼 監理技術者	鈴木　孝政	①
4	宇都宮国道事務所	R3国道50号結城BP新川島橋床版工事	一般土木工事	佐田建設株式会社	監理技術者	黒沢　静男	①
5	利根川水系砂防事務所	R3濁沢第一・第二砂防堰堤工事	一般土木工事	株式会社佐藤建設工業	現場代理人	羽鳥　槙斗	①
6	利根川水系砂防事務所	R3白倉沢橋架替工事	一般土木工事	萬屋建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	林　寛衛	①
7	利根川上流河川事務所	R3利根川右岸栗橋北堤防強化工事	一般土木工事	河本工業株式会社	監理技術者	石井　克英	①
8	荒川上流河川事務所	R3都幾川右岸万世用水樋管改築工事	一般土木工事	株式会社ピーエス三菱東京土木支店			①
9	荒川上流河川事務所	R2都幾川右岸あずま町築堤工事	一般土木工事	株式会社島村工業			①
10	北首都国道事務所	R2圏央道利根川橋下部その2工事	一般土木工事	株式会社大林組	監理技術者	柴田　剛志	①
11	利根川下流河川事務所	R3利根川右岸森戸下流築堤工事	一般土木工事	岡田土建株式会社	監理技術者	熊谷　光城	①
12	荒川下流河川事務所	R2荒川左岸堀切地区下流護岸改築工事	一般土木工事	りんかい日産建設株式会社	現場代理人	谷口　保夫	①
13	京浜河川事務所	R2多摩川右岸大丸用水堰低水護岸工事	一般土木工事	株式会社加藤建設	監理技術者	杉本　淳司	①
14	京浜河川事務所	R3多摩川右岸大丸用水堰流入水路設置工事	一般土木工事	共立建設株式会社	監理技術者	石川　玄	①
15	京浜河川事務所	R2多摩川右岸大丸低水護岸工事	一般土木工事	若築建設株式会社東京支店	監理技術者	万木　克彦	①
16	甲府河川国道事務所	R3笛吹川左岸一宮町田中下護岸他工事	一般土木工事	湯澤工業株式会社	現場代理人兼 監理技術者	大西　唯喜	①
17	富士川砂防事務所	R3大武川床固群改築工事	一般土木工事	株式会社飯塚工業	監理技術者	川田　拓生	①
18	長野国道事務所	R3国道19号信州新町水内地区災害復旧（その2）工事	一般土木工事	株式会社鹿熊組	現場代理人	田中　基久	①
19	長野国道事務所	R3国道19号長野市信州新町水内地区道路災害復旧工事	一般土木工事	株式会社小池組	監理技術者	北村　義治	①
20	高崎河川国道事務所	R3・4国道50号阿左美地区電線共同溝工事	アスファルト舗装工事	日瀝道路株式会社	監理技術者	乙部　俊也	①
21	大宮国道事務所	R3国道17号本庄道路神流川橋外舗装工事	アスファルト舗装工事	株式会社NIPPO埼玉統括事務所	監理技術者	佐藤　洋一	①
22	大宮国道事務所	R3国道16号狭山（3）電線共同溝工事	アスファルト舗装工事	大有建設株式会社東京支店	現場代理人	加藤　豊大	①
23	千葉国道事務所	R3国道6号陣ヶ前地区（その2）電線共同溝工事	アスファルト舗装工事	フジタ道路株式会社首都圏支店			①
24	横浜国道事務所	R3国道1号外湘南・小田原出張所管内舗装修繕他工事	アスファルト舗装工事	株式会社NIPPO関東第一支店			①
25	相武国道事務所	R2国道20号八王子南BP館高架橋上部その6工事	鋼橋上部工事	エム・エムブリッジ株式会社	現場代理人	石井　学	①
26	国営常陸海浜公園事務所	R3国営ひたち海浜公園給水施設更新他工事	造園工事	不二造園土木株式会社			①
27	東京第一営繕事務所	旧労働会館（20）構内整備工事	建築工事	株式会社前田産業東京支店	現場代理人	松下　典史	①
28	甲武営繕事務所	杉並区宿舎（21）建築改修その他工事	建築工事	三幸建設工業株式会社	現場代理人	本波　康裕	①
29	甲武営繕事務所	富士川地方合同庁舎（仮称）（20）電気設備工事	電気設備工事	住友電設株式会社	現場代理人	土屋　晋太郎	①
30	東京第二営繕事務所	法務省浦安総合センター（21）機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	不二熱学工業株式会社東京支店	監理技術者	西村　孝司	①
31	高崎河川国道事務所	R3国道17号上武道路荒口高架橋上部工事	プレストレスト・コンクリート工事	株式会社安部日鋼工業東京支店			①
32	相武国道事務所	R2国道20号吉野地区外防災その4工事	法面処理工事	大野建設株式会社	監理技術者	森重　正和	①
33	下館河川事務所	R3・4藤代管内維持管理工事	維持修繕工事	新井土木株式会社	監理技術者	望月　誠	①
34	渡良瀬川河川事務所	R4足利管内右岸維持管理工事	維持修繕工事	原工業株式会社	現場代理人兼 監理技術者	半田　修一	①
35	北首都国道事務所	R3国道298号川口市芝地区外函渠補修工事	維持修繕工事	カジマ・リノベイト株式会社			①
36	利根川下流河川事務所	R4北千葉導水路補修工事	維持修繕工事	株式会社アジア開発興業	監理技術者	山田　輝夫	①
37	横浜国道事務所	R3横浜国道事務所管内交通安全対策他工事	維持修繕工事	株式会社日工	監理技術者	梅木　勇二	①
38	横浜国道事務所	R2・3・4小田原出張所管内維持工事	維持修繕工事	株式会社エス・ケイ・ディ	監理技術者	加藤　直也	①
39	甲府河川国道事務所	R3・4甲府道路維持工事	維持修繕工事	株式会社早野組	監理技術者	田本　豊	①

令和4年度　優良工事・優秀工事技術者【局長表彰】（2／2）

No	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀工事技術者		表彰区分
					技術者区分	氏名	
40	鬼怒川ダム統合管理事務所	R3五十里ダム下流護床工補修工事	維持修繕工事	株式会社浜屋組	監理技術者	田中　栄次	①
41	久慈川緊急治水対策河川事務所	R3久慈川常陸大宮周辺整備工事	維持修繕工事	株式会社瀧工務店	監理技術者	佐川　修司	①
42	品木ダム水質管理所	R3香草中和工場石灰石粉溶解設備他改修工事	機械設備工事	成和リニューアルワークス株式会社			①
43	企画部	R3道路画像受信設備整備工事	通信設備工事	富士通株式会社社会システム事業本部関越ビジネス部	現場代理人	高橋　浩之	①
44	鬼怒川ダム統合管理事務所	R3川治ダム管理用制御処理設備他改修工事	通信設備工事	宇都宮電子株式会社	現場代理人	戸祭　晃樹	①
45	二瀬ダム管理所	R3二瀬ダム水位計設置工事	通信設備工事	株式会社イートラスト埼玉	現場代理人	橋本　克巳	①
46	利根川ダム統合管理事務所	R4利根ダム管内電源設備更新工事	受変電設備工事	宮島電気工事株式会社			①
47	国営昭和記念公園事務所	R3武蔵受変電設備改修工事	受変電設備工事	株式会社丸電	現場代理人兼 監理技術者	松本　紘樹	①
48	常陸河川国道事務所	R3国道51号夜越川橋耐震補強外工事	橋梁補修工事	オリエンタル白石株式会社東京支店			①
49	東京国道事務所	R3国道357号葛西高架橋補修工事	橋梁補修工事	鹿島道路株式会社東京支店	監理技術者	鈴木　円	①
50	京浜港湾事務所	横浜港新本牧地区護岸(防波)東側築造工事	港湾土木	東洋・あおみ・株木特定建設工事共同企業体	監理技術者	大槻　貴志	①
51	鹿島港湾・空港整備事務所	令和3年度　茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤築造工事(その2)	港湾土木	五洋建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	若山　秀幸	①
52	東京空港整備事務所	令和3年度　東京国際空港旧整備場地区護岸地盤改良工事	空港等土木	五洋・大成特定建設工事共同企業体	現場代理人	笹本　怜央	①
53	下館河川事務所	R3小貝川右岸本豊田外1箇所築堤工事	一般土木工事	北都建設工業株式会社			②
54	常総国道事務所	R3東関道石神地区改良工事	一般土木工事	日東エンジニアリング株式会社	監理技術者	多田　洋一郎	②
55	常総国道事務所	R3東関道北高岡小幡地区改良工事	一般土木工事	株式会社植木組東京本店	現場代理人	津田　俊昭	②
56	渡良瀬川河川事務所	R2渡良瀬川左岸船津川町地先高水護岸工事	一般土木工事	日鋪建設株式会社	監理技術者	中三川　徹司	②
57	利根川水系砂防事務所	R4濁川第二砂防堰堤工事	一般土木工事	株式会社竹花組	現場代理人	川井　剛	②
58	富士川砂防事務所	R3小武川導流堤工事	一般土木工事	小林建設株式会社	監理技術者	小林　智紀	②
59	長野国道事務所	R3国道18号坂城更埴BP塩崎地区改良9工事	一般土木工事	株式会社岡谷組	監理技術者	市来　充志	②
60	荒川調節池工事事務所	R3荒川第二調節池地盤改良その2工事	一般土木工事	金杉建設株式会社	監理技術者	鈴木　貴裕	②
61	横浜国道事務所	R3国道1号川崎市幸区舗装その1工事	アスファルト舗装工事	東京舗装工業株式会社関東支店	監理技術者	東海林　剛	②
62	常総国道事務所	R3東関道山田川橋上部工事	鋼橋上部工事	株式会社横河ブリッジ	監理技術者	鈴木　俊広	②
63	長野国道事務所	R3あづみの公園施設改修他工事	造園工事	株式会社楽東苑	監理技術者	伊東　寛明	②
64	宇都宮営繕事務所	農林水産研修所つくば館水戸ほ場（21）建築その他工事	建築工事	株式会社ナカノフドー建設			②
65	甲武営繕事務所	警察大学校（20）機械設備改修その他工事	暖冷房衛生設備工事	川崎設備工業株式会社	現場代理人	島原　豊	②
66	渡良瀬川河川事務所	R3松木山腹工（畑之沢）工事	法面処理工事	中村土建株式会社			②
67	荒川上流河川事務所	R3越辺川・入間川管内整備工事	維持修繕工事	伊田テクノス株式会社			②
68	鬼怒川ダム統合管理事務所	R3湯西川ダム周辺法面補修工事	維持修繕工事	日特建設株式会社東京支店			②
69	品木ダム水質管理所	R3品木ダム浚渫工事	河川しゅんせつ工事	東亜建設工業株式会社東京支店	監理技術者	田中　寿長	②
70	荒川上流河川事務所	R3荒川上流大型表示設備設置工事	通信設備工事	株式会社中松商会	現場代理人兼 主任技術者	中田　隆行	②

①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。

②建設業における時間外労働上限規制が令和6年度から適用されることを踏まえ、建設現場の生産性向上や働き方改革に資する効果的な取組を行ったもの。

別紙２

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（1／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	樋口土木株式会社	茨城県稲敷郡	9
2	大坂建鋼株式会社	茨城県常総市	3
3	荒木建設工業株式会社	埼玉県さいたま市	7
4	株式会社菱木土建	茨城県潮来市	3
5	株式会社ノバック	兵庫県姫路市	5
6	株式会社秋山工務店	茨城県日立市	12
7	株式会社畔蒜工務店	千葉県山武郡	4
8	阿部建設株式会社	千葉県旭市	4
9	天野工業株式会社	山梨県大月市	4
10	株式会社新井組	兵庫県西宮市	20
11	新井土木株式会社	茨城県常総市	9
12	石井工業株式会社	千葉県香取市	9
13	磯部建設株式会社	栃木県日光市	8
14	伊田テクノス株式会社	埼玉県東松山市	6
15	岩澤建設株式会社	栃木県足利市	4
16	株式会社植木組	新潟県柏崎市	3
17	株式会社梅原工務店	茨城県常陸太田市	5
18	株式会社内田組	茨城県古河市	5
19	株式会社大貫工務店	茨城県水戸市	4
20	大野建設株式会社	神奈川県愛甲郡	4
21	株式会社大林組	東京都港区	3
22	岡田土建株式会社	千葉県銚子市	9
23	株式会社オカベ	茨城県日立市	4
24	株式会社岡谷組	長野県岡谷市	17
25	長田組土木株式会社	山梨県甲府市	13
26	鎌形建設株式会社	千葉県香取郡	3
27	川村建設株式会社	埼玉県幸手市	16
28	共立建設株式会社	東京都渋谷区	16
29	キムラ工業株式会社	茨城県牛久市	11
30	株式会社小池組	長野県長野市	3
31	河本工業株式会社	群馬県館林市	27
32	古久根建設株式会社	東京都文京区	4
33	小島土建株式会社	栃木県塩谷郡	4
34	小林建設株式会社	茨城県日立市	5
35	佐々木建設株式会社	茨城県土浦市	3

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（2／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
36	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	11
37	サンセイ磯田建設株式会社	埼玉県秩父市	6
38	株式会社山藤組	群馬県桐生市	9
39	新日本工業株式会社	東京都江東区	7
40	清水建設株式会社	東京都中央区	4
41	常総開発工業株式会社	茨城県神栖市	14
42	株式会社エス・ケイ・ディ	神奈川県平塚市	10
43	常陽建設株式会社	茨城県取手市	10
44	進和建設株式会社	千葉県市原市	3
45	菅原建設株式会社	茨城県水戸市	7
46	大協建設株式会社	栃木県足利市	3
47	大新工業株式会社	山梨県甲府市	8
48	大成建設株式会社	東京都新宿区	7
49	大日本土木株式会社	岐阜県岐阜市	7
50	大豊建設株式会社	東京都中央区	4
51	多田建設株式会社	東京都江東区	10
52	田畑建設株式会社	群馬県藤岡市	5
53	田部井建設株式会社	埼玉県熊谷市	13
54	東鉄工業株式会社	東京都新宿区	7
55	東邦建設株式会社	千葉県成田市	10
56	株式会社ナカノフドー建設	東京都千代田区	5
57	中原建設株式会社	埼玉県川口市	3
58	中村建設株式会社	東京都立川市	4
59	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	7
60	長山工業株式会社	茨城県常陸大宮市	5
61	奈良建設株式会社	神奈川県横浜市	29
62	日特建設株式会社	東京都中央区	3
63	日鋪建設株式会社	東京都世田谷区	11
64	畑八開発株式会社	長野県南佐久郡	7
65	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	20
66	林建設株式会社	東京都調布市	5
67	株式会社ピーエス三菱	東京都中央区	9
68	株式会社冨士工	東京都中央区	3
69	藤森土木建設株式会社	長野県諏訪市	3
70	古郡建設株式会社	埼玉県深谷市	9

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（3／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
71	株式会社北條組	長野県長野市	3
72	増子建設株式会社	茨城県常陸大宮市	6
73	松浦建設株式会社	千葉県野田市	14
74	松尾建設株式会社	佐賀県佐賀市	3
75	株式会社松永建設	埼玉県さいたま市	4
76	松原建設株式会社	茨城県稲敷市	3
77	松本土建株式会社	長野県松本市	8
78	株式会社宮下組	長野県上田市	4
79	宮下工業株式会社	群馬県前橋市	13
80	宮内建設株式会社	神奈川県横浜市	4
81	村本建設株式会社	奈良県北葛城郡	3
82	株式会社茂木工務店	茨城県潮来市	4
83	株式会社森組	大阪府大阪市	5
84	谷原建設株式会社	茨城県つくばみらい市	5
85	株式会社吉田組	兵庫県姫路市	5
86	萬屋建設株式会社	群馬県沼田市	7
87	渡辺建設株式会社	群馬県吾妻郡	5
88	国土開発工業株式会社	神奈川県厚木市	25
89	岩崎工業株式会社	群馬県太田市	11
90	株式会社高橋芝園土木	茨城県古河市	6
91	萩原土建株式会社	千葉県山武郡	6
92	北都建設工業株式会社	茨城県土浦市	8
93	古谷建設株式会社	千葉県山武郡	13
94	瑞穂建設株式会社	群馬県渋川市	6
95	高橋建設工業株式会社	茨城県水戸市	6
96	株式会社木下建設	埼玉県白岡市	4
97	奥村組土木興業株式会社	大阪府大阪市	6
98	日東エンジニアリング株式会社	茨城県土浦市	14
99	湯澤工業株式会社	山梨県南アルプス市	19
100	株式会社伊藤工務店	千葉県千葉市	3
101	株式会社堀建設	千葉県野田市	7
102	株式会社赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	7
103	片岡工業株式会社	千葉県長生郡	5
104	成友興業株式会社	東京都あきる野市	6
105	株式会社新みらい	茨城県つくばみらい市	4

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（4／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
106	株式会社杉原建設	茨城県稲敷郡	6
107	株式会社森本組	大阪府大阪市	4
108	株式会社ユーディケー	埼玉県さいたま市	9
109	金成重機建設株式会社	茨城県日立市	11
110	株式会社東日本土木	栃木県佐野市	8
111	前橋地建株式会社	群馬県前橋市	13
112	大旺新洋株式会社	高知県高知市	7
113	グンジ建設株式会社	茨城県潮来市	4
114	大勝建設株式会社	大阪府大阪市	7
115	株式会社ＫＯＮＤＯ	山梨県南巨摩郡	4

（2）アスファルト舗装工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	鹿島道路株式会社	東京都文京区	16
2	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	6
3	株式会社関電工	東京都港区	8
4	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	6
5	大有建設株式会社	愛知県名古屋市	15
6	地崎道路株式会社	東京都港区	4
7	東亜道路工業株式会社	東京都港区	10
8	常盤工業株式会社	東京都千代田区	11
9	戸田道路株式会社	東京都中央区	9
10	株式会社中村建設	山梨県甲斐市	4
11	日瀝道路株式会社	東京都千代田区	7
12	株式会社ＮＩＰＰＯ	東京都中央区	23
13	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	3
14	フジタ道路株式会社	東京都中央区	7
15	三井住建道路株式会社	東京都新宿区	10
16	株式会社佐藤渡辺	東京都港区	5
17	光洋建設株式会社	栃木県小山市	6

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（5／8）

（3）鋼橋上部工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	東綱橋梁株式会社	栃木県下野市	8
2	ＪＦＥエンジニアリング株式会社	神奈川県横浜市	7
3	宮地エンジニアリング株式会社	東京都中央区	3
4	古河産機システムズ株式会社	東京都千代田区	8
5	株式会社横河ブリッジ	千葉県船橋市	4
6	株式会社横河ＮＳエンジニアリング	茨城県神栖市	4

（4）造園工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社内田緑化興業	埼玉県さいたま市	5
2	湘南造園株式会社	神奈川県平塚市	5
3	みかど造園株式会社	千葉県千葉市	6
4	株式会社水庭農園	茨城県日立市	9
5	株式会社楽東苑	長野県長野市	3

（5）建築工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	東鉄工業株式会社	東京都新宿区	9

（6）電気設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	タツヲ電気株式会社	東京都文京区	5
2	東照工業株式会社	東京都世田谷区	6
3	株式会社丸電	埼玉県さいたま市	5

（7）暖冷房衛生設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	川崎設備工業株式会社	愛知県名古屋市	4
2	株式会社丹野設備工業所	神奈川県伊勢原市	5

（8）プレストレスト・コンクリート工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社安部日鋼工業	岐阜県岐阜市	3

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（6／8）

（9）法面処理工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	6
2	ライト工業株式会社	東京都千代田区	4

（10）維持修繕工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	大坂建鋼株式会社	茨城県常総市	5
2	新井土木株式会社	茨城県常総市	4
3	株式会社アジア開発興業	千葉県印西市	8
4	鹿島建設株式会社	東京都港区	5
5	鹿島道路株式会社	東京都文京区	6
6	加藤建設株式会社	山梨県南巨摩郡	3
7	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	13
8	川村建設株式会社	埼玉県幸手市	3
9	株式会社ケイミックス	東京都港区	8
10	株式会社小池組	長野県長野市	4
11	河本工業株式会社	群馬県館林市	5
12	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	3
13	サンセイ磯田建設株式会社	埼玉県秩父市	3
14	株式会社阿部工務店	栃木県日光市	7
15	高橋建設株式会社	茨城県行方市	6
16	株式会社サンタキザワ	長野県飯山市	4
17	田中建設株式会社	群馬県伊勢崎市	6
18	東照工業株式会社	東京都世田谷区	4
19	東邦建設株式会社	千葉県成田市	4
20	常盤工業株式会社	東京都千代田区	6
21	株式会社日工	神奈川県横浜市	4
22	日本道路建装株式会社	山梨県大月市	4
23	日本ロード・メンテナンス株式会社	東京都港区	7
24	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	10
25	原工業株式会社	群馬県館林市	4
26	古郡建設株式会社	埼玉県深谷市	4
27	真下建設株式会社	埼玉県本庄市	3
28	室田建設株式会社	千葉県香取市	4
29	株式会社茂木工務店	茨城県潮来市	4
30	矢木コーポレーション株式会社	長野県長野市	8

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（7／8）

（10）維持修繕工事

	会社名	所在地	完成工事件数
31	株式会社秋山工務店	茨城県水戸市	5
32	株式会社赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	3
33	株式会社ユーディケー	埼玉県さいたま市	5
34	株式会社磯建	茨城県結城郡	3
35	株式会社東日本土木	栃木県佐野市	5
36	株式会社シーテック	千葉県成田市	3

（11）河川しゅんせつ工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	あおみ建設株式会社	東京都千代田区	9
2	東洋建設株式会社	東京都千代田区	6
3	大勝建設株式会社	大阪府大阪市	3

（12）機械設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社荏原製作所	東京都大田区	23
2	新菱工業株式会社	東京都千代田区	4
3	株式会社鶴見製作所	大阪府大阪市	6
4	株式会社電業社機械製作所	東京都大田区	8
5	株式会社酉島製作所	大阪府高槻市	7
6	豊国工業株式会社	広島県東広島市	5
7	株式会社ミゾタ	佐賀県佐賀市	6
8	クボタ環境エンジニアリング株式会社	東京都中央区	4
9	株式会社ＩＨＩインフラ建設	東京都江東区	10
10	株式会社日立インダストリアルプロダクツ	東京都千代田区	25

令和4年度　安全管理優良受注者表彰（8／8）

(13) 通信設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	日本電子サービス株式会社	山梨県甲府市	4
2	株式会社イートラスト	新潟県長岡市	8
3	星和電機株式会社	京都府城陽市	5
4	田中電気株式会社	東京都千代田区	8
5	東照工業株式会社	東京都世田谷区	7
6	日本無線株式会社	東京都中野区	6
7	富士通株式会社	東京都港区	4
8	扶桑電通株式会社	東京都中央区	5
9	株式会社ほくつう	石川県金沢市	15
10	株式会社丸電	埼玉県さいたま市	16
11	株式会社新電気	埼玉県三郷市	5
12	東京システム特機株式会社	東京都千代田区	8
13	ＪＲＣシステムサービス株式会社	東京都三鷹市	9
14	株式会社マルツ電波	福井県福井市	9

(14) 受変電設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社丸電	埼玉県さいたま市	4
2	丸登電業株式会社	長野県岡谷市	4

(15)橋梁補修工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	ショーボンド建設株式会社	東京都中央区	6

(16) 港湾土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	信幸建設株式会社	東京都千代田区	8

別紙３

令和4年度　優良業務・優秀技術者【局長表彰】（1／2）

No	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者		表彰区分
					技術者区分	氏名	
1	河川部	R3関東地方整備局管内三次元河川環境情報図整備業務	測量	株式会社パスコ	主任技術者	小澤　淳眞	①
2	常総国道事務所	R4東関道水戸線測量4C4業務	測量	株式会社新星コンサルタント	管理技術者	長塚　賢	①
3	荒川上流河川事務所	R2荒川上流管内三次元管内図作成業務	測量	株式会社パスコさいたま支店	管理技術者	小澤　淳眞	①
4	大宮国道事務所	R4大宮国道最新のセンシング機器を用いた災害時データ伝送実証実験業務	測量	株式会社パスコ	主任技術者	今西　暁久	①
5	京浜河川事務所	R3鶴見川定期縦横断測量業務	測量	R3鶴見川定期縦横断測量業務 アジア航測・新星コンサルタント設計共同体	主任技術者	戸村　健太郎	①
6	川崎国道事務所	R3国道357号三立体辰巳立体区間測量業務	測量	国際測地株式会社	主任技術者	村田　順	①
7	横浜国道事務所	R3横浜国道管内道路台帳整備等業務	測量	株式会社カワコン	主任技術者	髙橋　優斗	①
8	甲府河川国道事務所	R4管内交通量調査（その1）業務	測量	昭和測量株式会社	主任技術者	石原　圭	①
9	利根川ダム統合管理事務所	R4八ッ場ダム管内貯水池三次元計測業務	測量	朝日航洋株式会社	主任技術者	木村　信太	①
10	鬼怒川ダム統合管理事務所	R4鬼怒川上流域定期水質調査業務	測量	株式会社建設環境研究所	主任技術者	野本　健志	①
11	営繕部	長野第1地方合同庁舎外（20）設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社東畑建築事務所本社オフィス東京	管理技術者	木村　裕志	①
12	営繕部	高層気象台外（22）建築設備改修設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	日和エンジニアリング株式会社	管理技術者	齋藤　健太郎	①
13	営繕部	明治記念大磯邸園邸宅（20）設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	明治記念大磯邸園邸宅（20）設計業務 隈研吾建築都市設計事務所・建文設計共同体	管理技術者	隈　研吾	①
14	営繕部	警視庁第一機動隊（22）建築設備改修設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社ムラシマ事務所	管理技術者	上野　正吾	①
15	企画部	R4技術評価点算定業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社日建技術コンサルタント	管理技術者	大江　拓己	①
16	河川部	R3非接触型流量観測検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント	管理技術者	冨家　雄一	①
17	常陸河川国道事務所	R3国道6号東海拡幅電線共同溝詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社ニュージェック関東支店	管理技術者	岡田　範彦	①
18	下館河川事務所	R4下館管内三次元管内図構築検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	アジア航測株式会社水戸営業所	管理技術者	戸村　健太郎	①
19	霞ヶ浦河川事務所	R3常陸川水門耐震対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント	管理技術者	岡井　春樹	①
20	霞ヶ浦導水工事事務所	R3－4那珂川魚類調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所東京本社	管理技術者	土井　康義	①
21	常総国道事務所	常総国道工事監督支援業務3J2	土木関係建設コンサルタント業務	三和エンジニアリング株式会社	管理技術者	菅原　秀人	①
22	宇都宮国道事務所	R3国道4号北部地区道路詳細修正設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	大日本ダイヤコンサルタント株式会社	管理技術者	坂本　純一	①
23	日光砂防事務所	R4那須岳火山噴火緊急減災対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏本社	管理技術者	澤田　悦史	①
24	渡良瀬川河川事務所	R4渡良瀬川管内ゲート設備改良設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	NiX JAPAN株式会社	管理技術者	蓮池　康明	①
25	渡良瀬川河川事務所	R3渡良瀬川砂防堰堤改築設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所東京本社	管理技術者	奥野　敏也	①
26	利根川上流河川事務所	R4利根川上流管内環境調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	鈴木　敏弘	①
27	荒川上流河川事務所	R2入間川下流部樋管改築設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	東京コンサルタンツ株式会社関東支店	管理技術者	原木　功	①
28	大宮国道事務所	R3新大宮上尾道路三橋地区橋梁詳細設計その8業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社北関東事務所	管理技術者	椎葉　英敏	①
29	北首都国道事務所	R3国道4号東埼玉道路橋梁予備設計（その1）業務	土木関係建設コンサルタント業務	大日本ダイヤコンサルタント株式会社	管理技術者	安川　仁敏	①
30	北首都国道事務所	R4国道298号附属物点検・構造物補修設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社片平新日本技研東京本店	管理技術者	加藤　人士	①
31	江戸川河川事務所	R3江戸川下流部分派施設詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所東京本社	管理技術者	古野　貴史	①
32	江戸川河川事務所	R3江戸川施設整備検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏本社	管理技術者	田中　真也	①
33	首都国道事務所	R3首都国道管内交通調査分析検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所	管理技術者	香月　寛之	①
34	千葉国道事務所	R4国道357号東京湾岸道路事業監理G12業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社ドーコン東京支店	担当技術者	橘　幸司	①
35	荒川下流河川事務所	R3・R4荒川下流水災害事前防災行動計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R3・R4荒川下流水災害事前防災行動計画検討業務 東京建設コンサルタント・環境防災総合政策研究機構設計共同体	管理技術者	碇　正敬	①
36	相武国道事務所	R4J相武国道事務所管内橋梁点検他業務	土木関係建設コンサルタント業務	R4J相武国道事務所管内橋梁点検他業務 パシフィックコンサルタンツ・日本エンジニアリング設計共同体	管理技術者	芳賀　尭	①
37	相模川水系広域ダム管理事務所	R4宮ヶ瀬ダム管内水辺現地調査（魚類）他業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	堀江　啓史	①
38	京浜河川事務所	令和3年度相模川中島地区他堤防整備検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社首都圏本社	管理技術者	宇治田　将也	①
39	横浜国道事務所	R3圏央道栄～戸塚間施工計画検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社綜合技術コンサルタント東京支社	管理技術者	田中　宏明	①

令和4年度　優良業務・優秀技術者【局長表彰】（2／2）

No	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者		表彰区分
					技術者区分	氏名	
40	富士川砂防事務所	R3早川流域砂防施設他設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ山梨営業所	管理技術者	井川　忠	①
41	富士川砂防事務所	R4富士川砂防整備計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	一般財団法人砂防・地すべり技術センター	管理技術者	垣本　毅	①
42	長野国道事務所	R3諏訪バイパス環境影響評価調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ長野事務所	管理技術者	添田　信行	①
43	利根川ダム統合管理事務所	R4利根川上流域流況予測システム改良検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社日水コン東京支所	管理技術者	羽田　紀行	①
44	鬼怒川ダム統合管理事務所	R3鬼怒川上流ダム群管理方策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R3鬼怒川上流ダム群管理方策検討業務 水源地環境センター・日本工営設計共同体	管理技術者	原　俊彦	①
45	品木ダム水質管理所	R3品木ダム放流設備設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設環境研究所	管理技術者	牧野　健太郎	①
46	関東道路メンテナンスセンター	R4関東MC管内橋梁等補修・補強設計他検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R4関東MC管内橋梁等補修・補強設計他検討業務 三井共同建設コンサルタント・アジア航測設計共同体	管理技術者	代島　隆夫	①
47	久慈川緊急治水対策河川事務所	R3久慈川大子工区設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社	管理技術者	佐藤　弘康	①
48	久慈川緊急治水対策河川事務所	R3久慈川下野宮地区外樋管詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	管理技術者	伊藤　竜一	①
49	国営昭和記念公園事務所	R3国営昭和記念公園昭島口再整備に係る公募仕様検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社エイト日本技術開発東京支社	担当技術者	村山　克也	①
50	下館河川事務所	R3下館管内地質・地下水調査業務	地質調査業務	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング東関東事務所	主任技術者	鎌田　佳苗	①
51	長野国道事務所	R3・4長野国道防災カルテ現地点検他業務	地質調査業務	日本工営株式会社長野事務所	主任技術者	丸　晴弘	①
52	久慈川緊急治水対策河川事務所	R3久慈川大子工区地質調査業務	地質調査業務	株式会社地圏総合コンサルタント	管理技術者	小野里　直也	①
53	東京第二営繕事務所	東金労働基準監督署（22）敷地調査	地質調査業務	中央開発株式会社東京支社	主任技術者	植木　忠正	①
54	常陸河川国道事務所	R4常陸河川国道（河川）災害復旧用地関係資料作成整理等（その1）業務	補償コンサルタント関係業務	株式会社用地・環境調査センター	主任担当者	伊澤　茂	①
55	常陸河川国道事務所	R4常陸河川国道（河川）用地調査点検等技術業務	補償コンサルタント関係業務	中央技術株式会社	主任担当者	木村　浩	①
56	日光砂防事務所	R2・3日光砂防用地補償総合技術業務	補償コンサルタント関係業務	関東建設マネジメント株式会社	主任担当者	海賀　始	①
57	利根川水系砂防事務所	R3橋倉川第四砂防堰堤外用地調査等業務	補償コンサルタント関係業務	株式会社みすず綜合コンサルタント	主任技術者	市村　哲也	①
58	大宮国道事務所	R4大宮国道新大宮上尾道路用地調査等（その1）業務	補償コンサルタント関係業務	株式会社神山設計	主任担当者	田村　修作	①
59	首都国道事務所	R3北千葉道路（市川・松戸）用地アセスメント調査等業務	補償コンサルタント関係業務	日本工営都市空間株式会社	主任担当者	伊藤　鋭一	①
60	久慈川緊急治水対策河川事務所	R2久慈川南田気地先外用地調査等業務	補償コンサルタント関係業務	株式会社大輝	主任技術者	伊藤　明彦	①
61	京浜港湾事務所	令和4年度　横浜港における整備効果検討業務	建設コンサルタント等	株式会社ニュージェック	管理技術者	牧野　綾	①
62	港湾空港部	令和4年度　港湾工事における低炭素型材料の活用方策検討業務	建設コンサルタント等	一般財団法人沿岸技術研究センター	管理技術者	春日井　康夫	①
63	鹿島港湾・空港整備事務所	令和4年度　茨城港常陸那珂港区事業評価資料作成業務	建設コンサルタント等	株式会社エコー	管理技術者	白井　英一	①
64	東京空港整備事務所	東京国際空港東側貨物地区共同溝改良設計(その2)	建設コンサルタント等	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	管理技術者	粟田　泰紀	①
65	常総国道事務所	牛久土浦BP橋梁詳細設計業務3K18	土木関係建設コンサルタント業務	大日本ダイヤコンサルタント株式会社関東支社	管理技術者	高橋　昇一郎	②
66	日光砂防事務所	R3日光砂防管内砂防施設設計（その4）業務	土木関係建設コンサルタント業務	国土防災技術株式会社宇都宮支店	管理技術者	石塚　みづほ	②
67	渡良瀬川河川事務所	R3渡良瀬川管内堤防設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社栃木営業所	管理技術者	二ツ森　加奈子	②
68	荒川上流河川事務所	R2都幾川橋梁部影響検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	復建調査設計株式会社東京支社	管理技術者	福田　浩昭	②
69	荒川上流河川事務所	R2都幾川右岸奈目曽樋管等詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社北関東事務所	管理技術者	岡部　貴之	②
70	大宮国道事務所	R2新大宮上尾道路三橋地区橋梁詳細設計その3業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社復建技術コンサルタント東京支店	管理技術者	鈴木　秀寿	②
71	北首都国道事務所	R3国道4号東埼玉道路橋梁予備設計（その2）業務	土木関係建設コンサルタント業務	セントラルコンサルタント株式会社	管理技術者	木村　将之	②
72	千葉国道事務所	国道357号湾岸蘇我地区道路設計他業務3G21	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社片平新日本技研東京本店	管理技術者	森本　一直	②
73	千葉国道事務所	R3国道127号防災橋梁設計G13業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社綜合技術コンサルタント東京支社	管理技術者	山本　晃弘	②
74	川崎国道事務所	R4厚木秦野道路（伊勢原区間）整備計画検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社東京事務所	管理技術者	嶌田　佐俊	②
75	富士川砂防事務所	R3富士川砂防自律飛行型UAVによる点検計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社パスコ山梨支店	管理技術者	板野　友和	②
76	久慈川緊急治水対策河川事務所	R2久慈川上大賀地区樋管詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	中央コンサルタンツ株式会社	管理技術者	鈴木　亮一	②
77	宇都宮国道事務所	R4宇都宮国道管内地質調査業務	地質調査業務	芙蓉地質株式会社	管理技術者	畑中　孝明	②

①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
②BIM/CIM を活用し受発注者協議や対外説明等に関して、効果的な取組を行ったもの。

資料２

令和5年度 工事成績優秀企業認定について

1. 背景と目的

国土交通省においては、受注者の適切な選定及び指導育成を図るため、平成13年3月に請負工事成績評定要領を定め、地方整備局が発注する直轄工事において、工事の施工状況や工事目的物の品質等について請負工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）を実施しているところです。

平成13年4月施行の「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（以下「適正化法」という。）では、工事成績評定の結果を原則として公表するなど公共工事の透明性が求められるとともに、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」においては、公共工事の品質確保にあたり、民間事業者の能力が適切に評価され、それらを一層活用することが求められたところです。

工事成績優秀企業認定は、これらの状況を踏まえ、工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図ることを目的として創設した制度です。

2. 選定方法

工事成績優秀企業は、関東地方整備局（港湾空港部を除く。）において過去2カ年度（令和3年4月1日～令和5年3月31日）に完成した土木工事の工事成績評定結果をもとに、当該工事を受注した企業の工事成績評定点の平均点（小数点第一位を四捨五入）を算出し、企業の工事成績評定結果のランキングを作成し（但し、過去2カ年に3件以上、下記11工種の土木工事を受注した業者に限る。）、優良工事等選定委員会において審査を行い選定したものです。

■工事成績優秀企業認定の対象企業

下記（1）、（2）に該当する工事の実績を3件以上有する企業を対象とし、選定。

なお、（3）に該当する企業については、選定しない。

（1）対象工事

関東地方整備局発注工事で過去2カ年度（令和3年4月1日～令和5年3月31日）に完成した直轄土木工事。

（2）対象工種

工事請負業者選定事務処理要領に規定された22工事種別のうち、下記の11工種を対象とする（※建築、機械、電気通信等は除く）。

①一般土木工事、②アスファルト舗装工事、③鋼橋上部工事、④セメント・コンクリート舗装工事、⑤プレストレスト・コンクリート工事、⑥法面処理工事、⑦河川しゅんせつ工事、⑧グラウト工事、⑨杭打工事、⑩維持修繕工事、⑪橋梁補修工事

（3）その他

（1）、（2）に該当する企業でも優良工事等選定委員会の審査により認定にふさわしくないと認められる場合は、選定しない。

3. 選定方針

工事成績評定の平均点が80点以上の企業かつ、工事成績優秀認定企業としてふさわしい企業。

４．認定される企業数等（１／２）

ＮＯ.	会社名	所在地	平均点
1	渡辺建設株式会社	群馬県吾妻郡	83
2	株式会社加藤建設	愛知県海部郡	83
3	株式会社安部日鋼工業	岐阜県岐阜市	82
4	岡田土建株式会社	千葉県銚子市	82
5	大成建設株式会社	東京都新宿区	82
6	常総開発工業株式会社	茨城県神栖市	81
7	岩澤建設株式会社	栃木県足利市	81
8	大川建設株式会社	群馬県桐生市	81
9	株式会社オカベ	茨城県日立市	81
10	松原建設株式会社	茨城県稲敷市	81
11	株式会社守谷商会	長野県長野市	81
12	高橋建設工業株式会社	茨城県水戸市	81
13	株式会社森本組	大阪府大阪市	81
14	株式会社横河ブリッジ	千葉県船橋市	81
15	奥村組土木興業株式会社	大阪府大阪市	81
16	株式会社ＩＨＩインフラ建設	東京都江東区	81
17	川田建設株式会社	東京都北区	81
18	株式会社佐藤組	栃木県大田原市	81
19	日特建設株式会社	東京都中央区	81
20	フジタ道路株式会社	東京都中央区	81
21	宮内建設株式会社	神奈川県横浜市	81
22	石井工業株式会社	千葉県香取市	81
23	株式会社山藤組	群馬県桐生市	81
24	原工業株式会社	群馬県館林市	81
25	株式会社ピーエス三菱	東京都中央区	81
26	古郡建設株式会社	埼玉県深谷市	81
27	株式会社吉田組	兵庫県姫路市	81
28	鹿島建設株式会社	東京都港区	80
29	株式会社小池組	長野県長野市	80
30	昭和建設株式会社	茨城県水戸市	80
31	阿部建設株式会社	千葉県旭市	80
32	伊田テクノス株式会社	埼玉県東松山市	80
33	清水建設株式会社	東京都中央区	80
34	株式会社ナカノフドー建設	東京都千代田区	80
35	松尾建設株式会社	佐賀県佐賀市	80
36	萬屋建設株式会社	群馬県沼田市	80
37	株式会社佐藤渡辺	東京都港区	80
38	共立建設株式会社	東京都渋谷区	80
39	株式会社サンタキザワ	長野県飯山市	80
40	田中建設株式会社	群馬県伊勢崎市	80
41	東綱橋梁株式会社	栃木県下野市	80
42	名倉建設株式会社	埼玉県吉川市	80
43	宮下工業株式会社	群馬県前橋市	80
44	古谷建設株式会社	千葉県山武郡	80
45	古河産機システムズ株式会社	東京都千代田区	80
46	キムラ工業株式会社	茨城県牛久市	80
47	常陽建設株式会社	茨城県取手市	80
48	戸田道路株式会社	東京都中央区	80
49	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	80

4. 認定される企業数等（2／2）

NO.	会社名	所在地	平均点
50	松浦建設株式会社	千葉県野田市	80
51	株式会社秋山工務店	茨城県日立市	80
52	株木建設株式会社	茨城県水戸市	80
53	金杉建設株式会社	埼玉県春日部市	80
54	鎌形建設株式会社	千葉県香取郡	80
55	河本工業株式会社	群馬県館林市	80
56	佐藤鉄工株式会社	富山県中新川郡	80
57	株式会社島村工業	埼玉県比企郡	80
58	菅原建設株式会社	茨城県水戸市	80
59	大新工業株式会社	山梨県甲府市	80
60	大有建設株式会社	愛知県名古屋市	80
61	長山工業株式会社	茨城県常陸大宮市	80
62	株式会社日工	神奈川県横浜市	80
63	ＪＦＥエンジニアリング株式会社	神奈川県横浜市	80
64	馬淵建設株式会社	神奈川県横浜市	80
65	宮地エンジニアリング株式会社	東京都中央区	80
66	室田建設株式会社	千葉県香取市	80
67	株式会社森組	大阪府大阪市	80
68	株式会社高橋芝園土木	茨城県古河市	80
69	北都建設工業株式会社	茨城県土浦市	80
70	株式会社堀建設	千葉県野田市	80
71	大旺新洋株式会社	高知県高知市	80
72	日東エンジニアリング株式会社	茨城県土浦市	80
73	鹿島道路株式会社	東京都文京区	80
74	新日本工業株式会社	東京都江東区	80
75	大日本土木株式会社	岐阜県岐阜市	80
76	工建設株式会社	千葉県千葉市	80
77	東洋建設株式会社	東京都千代田区	80
78	日瀝道路株式会社	東京都千代田区	80
79	ライト工業株式会社	東京都千代田区	80
80	大野建設株式会社	神奈川県愛甲郡	80
81	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	80
82	三井住建道路株式会社	東京都新宿区	80
83	湯澤工業株式会社	山梨県南アルプス市	80
84	樋口土木株式会社	茨城県稲敷郡	80
85	大坂建鋼株式会社	茨城県常総市	80
86	小川工業株式会社	埼玉県行田市	80
87	株式会社竹中土木	東京都江東区	80
88	丹澤建設工業株式会社	山梨県西八代郡市	80
89	竹内建設株式会社	千葉県印西市	80
90	西松建設株式会社	東京都港区	80
91	株式会社池田建設	神奈川県伊勢原市	80
92	片岡工業株式会社	千葉県長生郡	80
93	大勝建設株式会社	大阪府大阪市	80
94	新井土木株式会社	茨城県常総市	80
95	磯部建設株式会社	栃木県日光市	80
96	株式会社岡谷組	長野県岡谷市	80
97	日本道路株式会社	東京都港区	80
98	株式会社浜屋組	栃木県矢板市	80

5. 認定式

認定式は、関東地方整備局長のほか副局長及び企画部長が出席して、工事成績優秀企業認定された企業98社が出席し、局長から工事成績優秀企業認定書が授与されます。

なお、認定式は「令和4年度優良工事等局長表彰式」と併せて開催します。

6. その他

①認定された工事成績優秀企業は、工事を受注した際には発注者が行う中間技術検査を省略することができます。また、総合評価方式において企業の評価が優位になります。

参考資料１

令和４年度　優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	すがわらけんせつ　かぶしきがいしゃ 菅原建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	たぐち　まこと 田口　允	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R2なかがわさがんおばちくかりゅうちくていこうじ R2那珂川左岸小場地区下流築堤工事		
工　期	（自）　令和3年9月10日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、令和元年出水に伴い実施している那珂川・久慈川緊急対策プロジェクトとして、大場遊水地の整備を行う工事であり、茨城県常陸大宮市小場地先において盛土を行い、約930mの築堤を実施するものである。		
表彰理由 【工事】	緊急対策プロジェクトの進捗を早める必要から、当初発注時約9万m3の築堤盛土を実施するところ、追加工事に伴う盛土量の増加により約16万m3となる大規模盛土工事を行うこと、及び工期の延伸を行うこととなった。その結果、施工期間が出水期間を跨ぐこととなり、出水期施工の実施や、大規模盛土に伴う築堤盛土材の調整が必要となったが、受注者は優れた施工管理のもと、近隣他工事とも緊密な調整を行い、スケジュールの遅れや事故などのトラブルなく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、多量な築堤土運搬のため、土砂ストックヤードにおける複数工事との工事間調整が必要となる中、滞りなく調整を行うことで問題なく実施した。また、追加工事となった一般橋梁からの取付け坂路は、通常盛土ではなく、軽量盛土にて整備実施することとなったが、問題なく施工した。 さらに、当事務所より開催の実施を相談した親子見学会や若手技術者を対象とした現地見学会について、当該工事にて合計4回開催し、各参加者からも大変好評で、地域貢献に大きく努めるとともに、当該施工箇所に隣接する居住者宅があったが、細やかな配慮を行うことで、苦情などのトラブルもなく、住民からも感謝された。		

完成又は施工状況写真

築堤盛土施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	じょうようけんせつ　かぶしきがいしゃ 常陽建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	たぐち　じんいち 田口　仁一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こかいがわうがんなかうちちくていこうじ R3小貝川右岸中内築堤工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県取手市神住地先（小貝川右岸6．0km付近）において、小貝川右岸堤防（延長321m）の拡幅及びかさ上げを行う築堤工事である。		
表彰理由 【工事】	川裏の築堤箇所は、民有地が近接し施工ヤードが狭く資機材の搬出入に制限があった。また、築堤土砂において、調査したところ土砂改良が必要となり、新たに工種を追加し施工を行った。 このような現場条件においても、適切な工程管理、品質管理及び安全管理を行い、完成後の通りもよく施工され、良好な出来ばえとなっている。 さらに、隣接する民有地の地権者及び地域住民との良好な関係の構築に努め、苦情も無く、無事に工事を終了させることができたため、次工区の堤防整備を進めるうえでも評価できる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、設計図書の照査を的確に行い、現場との相違があった場合には、監督職員に報告、相談を行い的確に協議等を行った。 これにより、余裕をもって事務所発注担当課と調整を行うことができ、工事が遅延することも無く工事を完成させた。 地元対応においても、隣接地権者全員と直接会い、工事の内容の説明や要望対応を丁寧に行ったため苦情の発生も無く、良好な関係を築き上げた。		

完成又は施工状況写真

コンクリートブロック工　施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	じょうそうかいはつこうぎょう　かぶしきがいしゃ 常総開発工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	すずき　たかまさ 鈴木　孝政	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R3にしうらうがんうきしまちくはろうたいさくごがんこうじ R3西浦右岸浮島地区波浪対策護岸工事		
工　期	（自）　令和4年1月21日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、霞ヶ浦流域治水プロジェクトの一環として、堤防の波浪対策(西浦右岸8.25k～8.75k（茨城県稲敷市尾島地先）において延長392mの法覆護岸工、堤防天端のアスファルト舗装工248m2)を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は施工延長が約400mと長く、堤防天端道路は稲敷市道として供用されており、施工にあたっては、地元自治体、道路管理者、警察ほか、多数の関係者と調整が必要となったが、協議により全面通行止めでの施工とし作業効率を向上させ、施工中も関係者への適切且つ丁寧な対応に努め、トラブルや苦情等も無く工事を完成させた。 また、現場打ち擁壁を協議により二次製品を活用し、作業効率と安全を確保したうえで、的確な工程管理を行い、霞ヶ浦りんりんロードの利用者、妙岐ノ鼻の観光客などへの丁寧な工事案内や地域とのコミュニケーションにより良好な関係構築と地域貢献も行った。		
表彰理由 【技術者】	・本工事の現場代理人として、多数の生活道路の関係者との調整を綿密に行い作業効率を向上させ工程遅延を防ぎ、人気高まる「つくば霞ヶ浦りんりんロード」の利用者向けに茨城県HPへの工事通行止め案内の掲載調整を行うなど、極めて高い調整能力を発揮した。 ・工期短縮や機械化施工による省力化・安全性向上を考慮した二次製品採用の提案を積極的に行った。 ・周辺の地域行事にも積極的に参加するなど地域住民との良好な関係構築に努める等、工事全般を通しても、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真

完成（起点から）

完成（終点から）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	さたけんせつ　かぶしきがいしゃ 佐田建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	くろさわ　しずお 黒沢　静男	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こくどう50ごう　ゆうきばいぱす　しんかわしまばししょうばんこうじ R3国道50号結城BP新川島橋床版工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道50号結城バイパス建設において、茨城県筑西市下川島から同市女方地先に位置する、全長約500mの新川島橋の床板工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道50号結城バイパスの鬼怒川を渡河する新川島橋の床版工事である。 結城バイパスは令和5年春の4車線化完成を目指し工事を進めており、本工事においても工事用進入路や前後区間では改良工事等が同時並行で施工している他工事と輻輳する中で無事故で工事を完成させた。 また、工程管理においても当該バイパス区間の工事工程調整では、他社との作業調整等を積極的に行い、品質管理では、BIM／CIM活用として、鉄筋・排水桝・床版を3Dモデル化し、立体的な位置関係の把握することで現場での手戻りの発生を防ぎ作業を行うことで当初予定していた工期を1ヶ月短縮し工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、監理技術者として施工管理を適正に行うことはもとより、綿密な工程計画・雨天によるコンクリート打設延期時のリカバリーを迅速かつ的確に行い当初予定の12ヶ月の工期を1ヶ月短縮し無事故で工事を完成することができた。 また、BIM／CIM活用により鉄筋の干渉等を確認し手戻りによる工期遅延を防止するとともに高品質な床版を完成させた。		

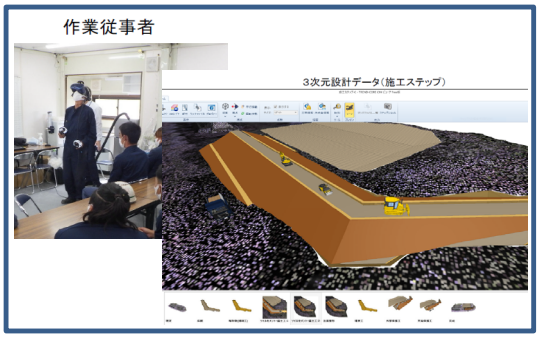
【完成写真】

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　さとうけんせつこうぎょう 株式会社　佐藤建設工業		
ふりがな 技術者名	はとり　まきと 羽鳥　槙斗	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R3にごりさわだいいち・だいにさぼうえんていこうじ R3濁沢第一・第二砂防堰堤工事		
工　期	（自）　令和4年6月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、浅間山の火山活動に伴い発生が予想される融雪型火山泥流を軽減するために計画された直轄火山砂防事業において、群馬県吾妻郡嬬恋村鎌原地先の浅間北山麓濁沢に計画された濁沢第一砂防堰堤の右岸側及び濁沢第二砂防堰堤の副堤を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、浅間山北麓の標高1，200m以上の山間地での施工となるため、季節的な天候変動が激しく、工種によって施工時期を考慮する必要があり、特に12月以降は降雪による影響から、工事が出来なくなるため、現場作業期間が限られている。 このため、施工者は、主要工種である砂防ソイルセメントの積込み作業にベルトコンベアを使用することで、生産性の向上による工期短縮を図るとともに、接触事故防止の安全性向上を行った。 また、掘削、盛土工及び法面整形工にICT活用にて施工し、生産性向上を行うことにより、週休2日を確保しながら工期短縮を行った。 その他、安全管理においては、施工ステップ毎に作成した3次元設計データを利用して、作業従事者へVR（仮想現実）で危険箇所を確認する安全教育を実施するなど事故も無く、工期内に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は施工にあたり、新技術やICT施工、遠隔臨場を積極的に活用し、工期短縮、品質確保を図るとともに、地域小中学生を対象とした現場見学会での説明対応等的確に対応し、地域とのコミュニケーションを積極的に行うなど地域への貢献にも務めた。 また、本工事の施工現場は、浅間山噴火の際は発生する火山泥流やその後の土石流に対し、無人化施工機械を用いて砂防堰堤等を設置する地域となるため、無人化施工機械による施工を行うとともに、災害協定企業に無人化施工機械を体験する講習会を監督職員と密に調整を図りながら行った。 以上の通り、厳しい現場条件であったが生産向上や地域貢献に努め、事故無く工期内に工事を完成させた功績は顕著であり、現場技術者としての能力は優秀であった。		

完成又は施工状況写真

砂防ソイルセメント積込み状況



VRによる安全教育

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	よろずやけんせつ　かぶしきがいしゃ 萬屋建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	はやし　かんえ 林　寛衛	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R3しらくらさわばしかけかえこうじ R3白倉沢橋架替工事		
工　期	（自）　令和3年7月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は、栗原川林道に架けられた白倉沢橋において、栗原川第三砂防堰堤施工時に大型車両の通行が可能となるよう、橋梁の架け替えを行った工事である。 また、当事務所管内の滑川床固群整備に伴い架け替えが必要となる霊亀橋の上部工工事を、設計変更にて追加施工したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、急峻・狭隘な現場条件の中で、周辺環境や安全に配慮しつつ、週休2日を確保しながら工程管理を適切に行った。 また、設計変更により追加となった、全く施工条件の異なる狭隘な住宅地内での施工についても、適切な施工管理により、作業の振動が沿道家屋や住民に影響しないよう配慮するなど、丁寧な対応により、トラブルなく工期内に無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、工事全般を通じて監督職員等と密に協議・調整を図るとともに、設計変更により追加となった、全く施工条件が異なる狭隘な住宅地内での橋梁上部工施工について、地域への対応を丁寧に行い、トラブルなく工事を完成させた。 また、工事全般を通して適切に施工管理や工程管理を行い、施工条件・環境の異なる2つの工事現場について、厳しい条件の中、無事故かつ工期内に工事を完成させた功績は顕著であり、配置技術者としての能力は優秀であった。		

完成又は施工状況写真

床版コンクリート打設状況（霊亀橋）

完成（白倉沢橋）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	こうもとこうぎょう　かぶしきがいしゃ 河本工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	いしい　かつひで 石井　克英	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3とねがわうがんくりはしきたていぼうきょうかこうじ R3利根川右岸栗橋北堤防強化工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川水系利根川において、埼玉県久喜市栗橋北地先に位置する、利根川右岸130．5km付近における施工延長約330mの堤防強化（築堤盛土）及び県道付け替えの工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事において築堤盛土を行うにあたり、県道の付け替えや八坂神社への進入路の切り替えを行う必要があり、工期的に非常に厳しい工事であった。そのため、施工期間短縮の必要があり既設下水道管の再利用や舗装手順の見直しを行い、工期や通行止め期間の短縮が図れたことにより工期内に完成した。 また、軟弱地盤上に10m以上の盛土を行うことによる県道への変位が想定されたため、盛土期間中は道路への影響を確認することから動態観測しつつ施工を行い、変位が発生した場合は道路管理者と連絡調整を密に行い、事故も無く無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、工期短縮のための提案を随時行い、県道の付け替えにあたり道路管理者だけでなく水道や下水道・電気・NTT等の関係者との調整を的確に行うことにより、工期内に無事に完成させた。 また、ICT施工に関して知識や経験も豊富であり、当現場の施工時の利用だけではなく、利根川上流河川事務所の若手職員の講習会等の機会においても率先して講師として対応を行い、若手職員育成にも貢献した。		

完成又は施工状況写真

築堤盛土施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぴーえすみつびし　とうきょうどぼくしてん 株式会社　ピーエス三菱　東京土木支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3ときがわうがんまんせいようすいひかんかいちくこうじ R3都幾川右岸万世用水樋管改築工事		
工　期	（自）　令和3年10月16日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、都幾川右岸3.0k付近　埼玉県東松山市高坂地先において樋管改築及び撤去を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、発注が遅れたが次期出水期までに新設樋管を完成させる必要があった。このため、樋管本体等に新技術を活用し品質向上を図りながら、工程及び施工管理を的確に行い完成させた。また、旧樋管撤去にあたり必要となった埋蔵文化財調査への協力や天端舗装の追加など工程が厳しい中での週休２日確保等、働き方改革を図りながら無事故で工期内に完成させた。また、周辺工事で共有する搬入路・土取場の安全協議会を設置し、会長を務め安全管理や工程調整など積極的に行った。さらに、隣接工事と協力し、地元住民等への現地見学会を開催し、地域とのコミュニケーションを図り、災害事業のPRとともに建設業イメージUPに務めるなど他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

樋管本体工施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　しまむらこうぎょう 株式会社　島村工業		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R2ときがわうがんあずまちょうちくていこうじ R2都幾川右岸あずま町築堤工事		
工　期	（自）　令和3年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県東松山市高坂地先の築堤（約550m）を実施するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、令和元年東日本台風で浸水被害を受けた新興住宅が近接する地域での施工であった。施工にあたっては、ICT技術を積極的に活用を行い生産性の向上を図るとともに、普及・利用促進が図られている建設キャリアアップシステムの導入や週休2日の実施及び若手技術者の育成など働き方改革に取り組んだ。 また、本地区は「入間川流域治水対策プロジェクト」の中でも最も早く一連で工事が完成した地区であり、施工期間中、イベントの実施や情報発信等を通じて地域とのコミュニケーションを図り災害の事業のPRとともに建設業イメージUPに務めた他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

盛土工施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おおばやしぐみ 株式会社　大林組		
ふりがな 技術者名	しばた　たけし 柴田　剛志	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2けんおうどうとねがわばしかぶその2こうじ R2圏央道利根川橋下部その2工事		
工　期	（自）　令和2年5月29日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	R2利根川橋梁下部その2工事は、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の建設工事の一環であり、暫定2車線で開通しているものを4車線化する工事の一部である。工事場所は五霞ICと境古河IC間に位置し、利根川上に設置される橋梁の下部工工事（左岸側）である。		
表彰理由 【工事】	本工事では、工事全般を通じて、施工条件の制約(河川内での施工期間)がある中での施工であったが、工程、品質、出来形、安全ともに良質な管理がなされ、無事故で工事を完成させた。特にBIM/CIMモデルを活用した効率的な照査として、クレーンマシンガイダンスや360°写真による施工状況を確認出来るモデルを作成し、複雑な施工状況や完成形のイメージを掴みにくい作業員等への説明に活用するなど、作業の効率化を図り、無事故・無災害で工事を完成させた。 また、地域貢献において、地元小学生に対し校外学習を実施することで建設業への理解を深めていただき、将来の担い手の育成に貢献することができた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、厳しい現場条件を正確に把握した上でNEXCO及び発注者との協議を行いながら、安全性、経済性、施工性等を考慮した総合的な計画を立案し、求められる取り組みを実践した。また、地域住民から注目される工事であったが、適切な説明、小学生に対しての校外学習を実施することで苦情などなく円滑に工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

クレーンマシンガイダンスモニター画面

離隔距離管理のイメージ

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	おかだどけん　かぶしきがいしゃ 岡田土建　株式会社		
ふりがな 技術者名	くまがい　みつしろ 熊谷　光城	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3とねがわうがんもりとかりゅうちくていこうじ R3利根川右岸森戸下流築堤工事		
工　期	（自）　令和4年3月30日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、令和元年10月の台風19号により浸水被害を受けた千葉県銚子市森戸町地先において、延長約317mの築堤工事及び堤脚水路を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事では築堤盛土、法面整形において、MGバックホー、MCブルドーザによるICT施工、出来高・出来形管理システム等の新技術を積極的に活用することで、効率的で安全な施工が行われた。ICT施工だけにとどまらず細部では人の手によるきめ細やかな施工も行われており全体を通して高品質な施工を行っている。 また、川裏の鋼矢板式堤脚水路の施工においては、国道356号、住宅が近接するなど厳しい施工条件であったが、適切な施工機械の選定、誘導員を配置し安全面に配慮するなど、良好な施工管理を行い、高品質な出来形で施工した。住宅地側からの既設水路との接続箇所においては丁寧に見栄え良く施工を行っている。 その他、各工種においても丁寧な施工がされ、出来形、出来映えともに良好であり、他工事の模範になるものであった。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、国道356号に近接した施工箇所、既設水路の切り回し、干潮域での施工、内水対応など厳しい現場条件を十分に理解し、工事において発生する課題を早期に把握、対応策を監督職員に提示し早期解決に努力した。また、安全教育に積極的に取り組んだほか、新技術の積極的な活用を図るなど、品質管理、出来形管理についても適切に実施されていた。 また、地元及び他の工事との積極的な調整を行い、地元関係者を含めた工事安全祈願祭を開催するなど、工事全体のイメージアップと地域への配慮を積極的に行い、苦情等は無く工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真

完成

完成（川裏の鋼矢板式堤脚水路）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	りんかいにっさんけんせつ　かぶしきがいしゃ りんかい日産建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	たにぐち　やすお 谷口　保夫	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R2あらかわさがんほりきりちくかりゅうごがんかいちくこうじ R2荒川左岸堀切地区下流護岸改築工事		
工　期	（自）　令和3年9月3日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川左岸10.0k付近に位置する堤防護岸において、液状化対策の一環として、老朽化した既設堤防護岸に対して鋼管矢板護岸工 L=約230mを施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は台船による水上施工である。綾瀬川を通航する船舶関係者と日々連絡調整しながらの現場条件下において、適切な工程管理によって週休2日（4週8休以上）を達成するとともに、安全に丁寧な施工で出来ばえよく工事を完成させた。 また、ICT活用による浚渫施工やCIMを活用した安全教育・地元説明、プレキャスト製品を使用した生産性向上、新技術（ジオモニⅡ）を活用した鋼管矢板の打設管理の精度向上、地元住民への施工進捗に係る掲示物を河川利用者にわかりやすく掲示するなど、地元と丁寧に接し円滑に工事を進めた姿勢・対応は評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該現場代理人は、専門的な知識及び技術力をもって、適切に施工管理し、安全・円滑に工事を完成させたことは高く評価できる。 特に、地域や河川利用者に向けてドローンによる進捗状況写真など、河川工事の現場におけるわかりやすい説明看板の掲示、休憩所や意見箱の設置、地元自治会を現場に招待した見学会など、アピールやコミュニケーションを積極的に行い、若手技術者を育成しながら、新技術の導入、コロナ対策の徹底、積極的な地元調整などを中心となって実施し、本工事を無事故で出来ばえよく完成させたことは、他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真

鋼管杭施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かとうけんせつ 株式会社　加藤建設		
ふりがな 技術者名	すぎもと　あつし 杉本　淳司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2たまがわうがんおおまるようすいぜきていすいごがんこうじ R2多摩川右岸大丸用水堰低水護岸工事		
工　期	（自）　令和3年9月28日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川緊急治水対策プロジェクトのうち大丸用水堰改築事業として、多摩川左岸32．6km（東京都稲城市大丸地先）において、延長約400mの低水護岸の改修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、約400mにわたり低水護岸、根固めブロック、及び護岸背面を盛土して高水敷整備を行うものである。本工事の受注者はICTの全面的な活用を行った結果、施工精度の向上、施工管理の省力化、ペーパーレス化が図られ、週休2日制の確保、若手技術者の登用など働き方改革にも積極的に取り組んだ。 また、受注会社女子職員による女子パトロールを行い、工事の安全だけでなく、現場事務所・休憩所のコーディネートを行うことにより、環境向上が図られた。 上記の結果、出来形・品質、現場の環境改善においても優れた施工がなされたことは、他の模範となるものであり優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、54,000m3に及ぶ盛土工において、ICT施工を活用するにあたり、施工管理項目を明確にした施工プロセスチェックを実施し、出来形・品質とも規格値の50%におさめる良好な結果を実現した。 また、施工前に護岸法線、断面形状をAR技術を用い、現場従事者へ工事をバーチャルに見せることにより、ロスなく工事を進捗させた。 これらは、他の模範となるものであり優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

護岸・根固め施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	きょうりつけんせつ　かぶしきがいしゃ 共立建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	いしかわ　げん 石川　玄	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3たまがわうがんおおまるようすいぜきりゅうにゅうすいろせっちこうじ R３多摩川右岸大丸用水堰流入水路設置工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川緊急治水対策プロジェクトのうち大丸用水堰改築事業として、多摩川右岸32．8km付近（東京都稲城市大丸地先）において堤外水路L=約320mを設置するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工にあたっては、工事用進入路や施工ヤードを複数工事で使用する現場条件のなか、他工事との調整を積極的に行い、適切な対応が図られ円滑な施工がなされた。 また、他工事の影響により当初工程より20日程度着手が遅れたが、現場での課題に対して、監督職員との連絡調整を積極的に行うなど、的確な工程管理を行い、無事故で工期内に工事を完成させた。 これらは、他の模範となるものであることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、厳しい現場条件、工程を正確に把握した上で、他工事受注者及び発注者との連絡調整を積極的に行いながら、出来形管理、品質管理、安全管理を確実に行った。 また、隣接する他工事の受注者と合同で、地元小学生を対象とした社会科見学の一環として、現場見学会を主催し、工事説明や高所作業車の試乗体験を通して建設業界の仕事に触れてもらい、関心を抱いてもらうことで、未来の担い手に魅力を発信する取組を行った。 これらは、他の模範となるものであり優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

水路工施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	わかちくけんせつ かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 若築建設 株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	ゆるぎ　かつひこ 万木　克彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2たまがわうがんおおまるていすいごがんこうじ R2多摩川右岸大丸低水護岸工事		
工　期	（自）　令和3年9月16日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川緊急治水対策プロジェクトのうち大丸用水堰改築事業として、多摩川左岸33．0km付近（東京都稲城市大丸地先）において、延長約530m低水護岸の改修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、約530mにわたり低水護岸、根固めブロック、及び護岸背面を盛土して高水敷整備を行うものである。本工事では、先行工種において水中掘削を行いながら、締切兼用の工事用道路を整備する必要があった。その中で受注者は、最適な仮設計画を立案することにより、施工機械と人員を集約的に配置することを可能とし、護岸の施工においては、各工種のラップ作業を最大限可能にした施工手順を立案した。 その結果、仮設完了後から、順調に施工を進捗させ、さらに大幅な工程短縮を実現したことは、他の模範となるものであることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、多摩川本流及び大栗川を迂回する一体的な工事用道路兼用の導流・締切堤を構築することを立案し、初期に必要であった水中掘削において、最適な機械を導入したことにより、その後の護岸工事を安全かつ効率的に進捗させた。 またBIM/CIMの活用により、構造変化点における施工計画の検討の効率化が図られた。 これらは、他の模範となるものであり優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

護岸・根固め施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ゆざわこうぎょう　かぶしきかいしゃ 湯澤工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	おおにし　ただき 大西　唯喜	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R3ふえふきかわさがんいちのみやちょうたなかしたごがんほかこうじ R3笛吹川左岸一宮町田中下護岸他工事		
工　期	（自）　令和4年8月22日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、山梨県笛吹市一宮町田中地先における洗掘防止のための護岸工事L=79．5m及び山梨県西八代郡市川三郷町高田地先における市川三郷町かわまちづくり事業における河川管理用道路整備を行う点在型工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事場所は、山梨県笛吹市一宮町田中地先及び山梨県西八代郡市川三郷町高田地先で行う片道約20kmの点在型工事であったが、近隣工事との調整がある田中工区と町道の通行止等に伴う地元調整が必要な高田工区とそれぞれ遠隔工区毎に工程調整が必要な工事であった。高田工区では施工管理・品質管理を確保するためBIN/CIMを活用し、また、各工区毎に3次元測量、3次元設計データ作成、ICT建機施工、3次元出来型管理を行うことで作業時間の大幅な効率化や安全性を向上させつつCCUSの活用や魅力ある建設業をPRするため、地元工業高校2校と地元小学校の現場見学会を行い担い手育成に積極的に取り組んだ。その対応は他の模範となる工事となることから、優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、点在型工事であったが、各工区毎に情報化施工等を積極的に活用して休日の確保をする等、効率的な施工を行った。近接工事や発注者・地元と十分な調整を行い、発注者・地元からの要望に応えつつ、高田工区では施工管理・品質管理を確保するためBIN/CIMを活用し、3次元測量、3次元設計データ作成、ICT建機施工、3次元出来型管理を行うことで作業時間の大幅な効率化や安全性を向上させた上、現地での施工についての提案等も行った。また、高田地区の通行止めを行う町道やサイクリングロードへの配慮として、地元への事前周知チラシの配布や迂回路の案内標識を設置し現場管理及び諸対応等について取り組む姿勢が非常に評価できるものであったことから、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真

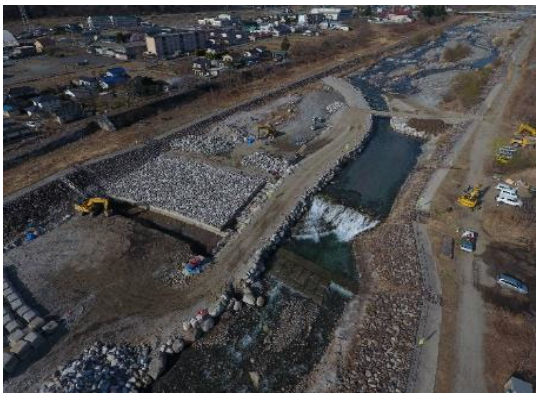
護岸工施工状況(田中工区)

完成(高田工区)

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　いいづかこうぎょう 株式会社　飯塚工業		
ふりがな 技術者名	かわた　たくなり 川田　拓生	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3おおむかわとこがためぐんかいちくこうじ R3大武川床固群改築工事		
工　期	（自）　令和3年12月13日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、北杜市武川町三吹地先の釜無川右支川大武川の大武川第47床固工においての魚道機能回復を目的として、魚道の改築を実施する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事を実施するにあたり、魚道部になる石組施工で施工機械や仮設工など適切な施工計画を検討し、施工された。女性目線による安全パトロールの実施（女性パトロール隊の活動）や女性職員による地上レーザースキャナー測量による起工測量、新技術活用など、働き方改革を推進しながら工事を完成させた。また、工事進捗状況を説明する看板を設置、現場内・現場外の散水、除草、除雪を行うなど工事による地域への影響を軽減させようという努力がみられた。完成した魚道工の出来映えは良好であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事を実施するにあたり、地元漁協と打ち合わせを実施して、瀬替えによる濁り対応や瀬替え実施のタイミングなどたびたびの調整を行った。使用する建設機械や施工方法の工夫、新技術活用など工夫がみられた。また、女性パトロール隊や女性職員による地上レーザースキャナー測量など会社としての取り組みを積極的に実施し、働き方改革の内容を具体的に実施していた。		

完成又は施工状況写真



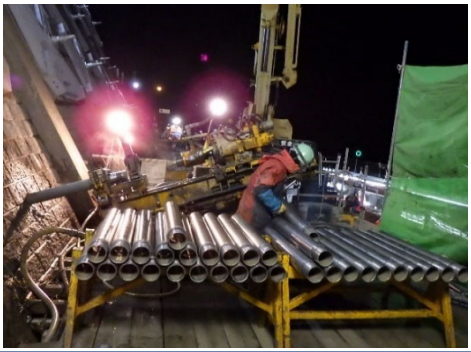
右岸側石組　施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かくまぐみ 株式会社　鹿熊組		
ふりがな 技術者名	たなか　もとひさ 田中　基久	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R3こくどう19ごうしんしゅうしんまちみのちちくさいがいふっきゅう(その2)こうじ R3国道19号信州新町水内地区災害復旧(その2)工事		
工　期	(自)　令和4年9月1日　　(至)　令和5年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、国道19号長野市信州新町水内地先において、アンカー工(72本L＝22m～48m)、鋼製受圧板(72基)を設置する災害復旧工事である。		
表彰理由 【工事】	施工にあたっては、供用中の道路を片側交互通行した厳しい現場環境のもと、施工機械の選定、配置を工夫したことで作業効率を低下させず作業を行った。また災害復旧工事である事から、早期の交通開放をすべく24時間体制で施工に取り組むなど工期短縮に努め、無事故で工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	早期の交通開放をするため24時間施工を綿密な工程管理が必要であり、専門工事の下請施工業者と積極的にコミュニケーションをとることで、交代制による作業員の休日確保に努めた。作業工程に遅延が生じたときも迅速に協議し対応した。		

完成又は施工状況写真



アンカー施工状況

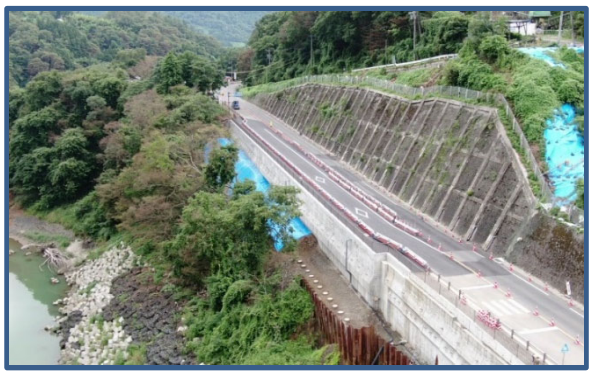
完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　こいけぐみ 株式会社　小池組		
ふりがな 技術者名	きたむら　よしはる 北村　義治	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こくどう19ごうながのししんしゅうしんまちみのちちくどうろさいがいふっきゅうこうじ R3国道19号長野市信州新町水内地区道路災害復旧工事		
工　期	（自）　令和3年7月10日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、国道19号長野市信州新町水内地先において、令和3年3月に発生した道路災害の対策工について、抑止杭90本（L=40m）、アンカー工45本（L=35m）、鋼矢板248枚（L=13m）を設置する災害復旧工事である。		
表彰理由 【工事】	抑止杭（鋼管杭）、アンカー工は、施工中の地盤変動の兆候に配慮しつつ第三者と作業員の安全を確保しながらの施工であった。また、抑止杭の施工を2班体制、アンカー工を2班体制にて行うことで作業効率の向上に努めた。被覆コンクリート工においては24時間体制（夜間に型枠設置、昼間にコンクリート打設）とし、創意工夫で夏期の降雨による影響を無くしたことにより品質を確保するとともに、滞りなく工程管理をしっかり行ったことにより無事故で工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	元請の監理技術者として、限られた工期での作業となる鋼管杭、アンカー工について、全体の災害復旧工の施工内容を十分把握し、片側交互通行の狭隘な現場における施工機械の配置検討を行い施工方法の工夫、近接工事との工事調整を積極的に行い、早期の工事完了交通開放を円滑に進めるべく施工管理を行った。		

完成又は施工状況写真

鋼管杭施工状況（昼夜作業）



完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	にちれきどうろ　かぶしきがいしゃ 日瀝道路　株式会社		
ふりがな 技術者名	おとべ　としや 乙部　俊也	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3・4こくどう50ごうあざみちくでんせんきょうどうこうじ R3・4国道50号阿左美地区電線共同溝工事		
工　期	（自）　令和3年11月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道50号群馬県みどり市笠懸町阿左美地区において、電線共同溝を整備し、併せて周辺の舗装修繕を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	①電線共同溝工事では、占用企業者らとの調整により工期延期されることが多々あるが、当該工事では、工期延期することなく、工事を完成させた。 ②舗装修繕工では、現場舗装の損傷程度から本来打換工が必要なところ、自社開発の合材「しなやかファルト」による舗装構造提案で、ライフサイクルコスト縮減の可能性を見いだした。 ③現場は、ランプ側道の通行止めを伴ったが、関係機関へ丁寧な事前説明と数回の広報チラシで周知したことにより、交通混乱や苦情も一件もなく工事を完成させた。 ①②③により工事全体として功績が誠に顕著であることから推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	①工程管理では、発注課や監督職員、占用企業者らと、連絡・調整を綿密に行いマネジメントした。 ②工事を進めていく中で発生した施工上の課題には、これまでの経験から対策案をいち早く監督職員と協議し、施工を止めることなく工事を進めることが出来た。 ③「しなやかファルト」の材料試験に際し、国交省の若手技術者にも工場見学を企画・提案し、日頃なかなか見ることが出来ない、舗装技術研究施設の見学という良い研修機会を提供して下さり、参加者からも「大変有意義で有った」との感想も聞かれた。 ①②③の功績は誠に顕著であり、他の模範であることから推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

管路工施工状

完　成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にっぽ　さいたまとうかつじむしょ 株式会社　NIPPO　埼玉統括事務所		
ふりがな 技術者名	さとう　よういち 佐藤　洋一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こくどう17ごうほんじょうどうろかんながわばしほかほそうこうじ R3国道17号本庄道路神流川橋外舗装工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号本庄道路建設において、埼玉県児玉郡上里町勅使河原から群馬県高崎市新町地先に位置する、神流川橋架替区間（神流川橋及び神流川橋までの付け替え道路（延長約1.4km））の橋面防水、地盤改良、排水構造物等を含む車道及び歩道のアスファルト舗装工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道17号本庄道路神流川橋架替区間の舗装等を行う工事であった。 本区間は、埼玉県と群馬県を結ぶ重要な橋梁区間であり、令和4年度内の完成を公表し、開通時期を考慮した工程管理、現道接続部の切り回しの検討、周辺環境に配慮した施工をおこなった。 また、幅員8mの組立型アスファルトフィニッシャの使用によるセンター施工ジョイントがない施工や橋のたわみの影響を回避するためラインリーダ使用による平坦性の確保を実施するなど、良質な品質と出来型を確保するとともに、的確な工程管理のもと工程に遅れを生じさせることなく無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、施工条件を入念に調査・把握を行い、生産性向上への取り組みを実施し、関連工事との調整を行うなど、円滑に工事を遂行させた。 本庄道路「神流川橋工区」開通に尽力し、地域の子供達参加の現場見学会を開催するなど本事業に対する地域住民の理解に大きく貢献した。		

完成又は施工状況写真

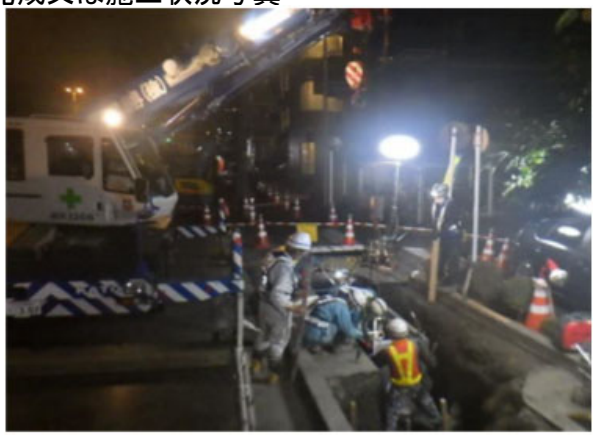
神流川橋舗装施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	たいゆうけんせつかぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 大有建設株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	かとう　とよひろ 加藤　豊大	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R3こくどう16ごうさやま(3)でんせんきょうどうこうこうじ R3国道16号狭山(3)電線共同溝工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道16号埼玉県狭山市入間川地先における、工事区間約800m（下り線）の電線共同溝工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、歩道部に地下埋設物が輻輳しているため、埋設支障物件について占用企業者と積極的に調整するとともに、隣接する工区の施工者と綿密な規制及び工程調整を行い、約37，000台／日が通行する国道16号において、夜間施工にて電線共同溝や排水構造物等を施工した工事である。 工程のフォローアップを積極的に行い、規制日数の短縮に寄与する施工方法や資材の提案を行うなど、優れた施工管理をもって、無事故で所要工期内に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、本工事内容を十分に理解し、関連工事との工程調整及び工程調整に伴う工程管理を的確に実施して施工管理に努めるとともに、占用企業者など関係機関調整を積極的に実施した。また下請会社への指導を的確に行うなど優れた安全管理により、事故なく工事を完成させた。また作業従事者への教育訓練や規制材の工夫による交通事故災害防止などの安全対策に積極的に取り組んだ。さらに、工事区域周辺の除草や現場事務所周辺の環境調和など公共事業のイメージアップに貢献した。		

完成又は施工状況写真



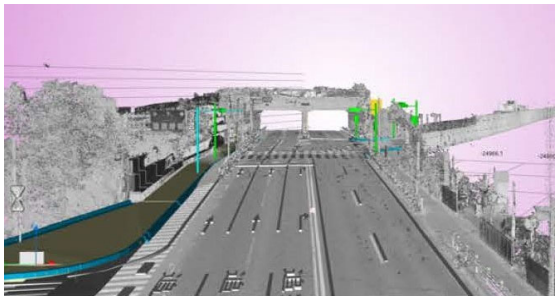
特殊部施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふじたどうろかぶしきがいしゃ　しゅとけんしてん フジタ道路株式会社　首都圏支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3こくどう6ごうじんがまえちく(その2)でんせんきょうどうこうこうじ R3国道6号陣ヶ前地区（その2）電線共同溝工事		
工　期	（自）　令和3年5月26日　　（至）　令和4年8月23日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道6号上り車線において、千葉県松戸市三矢小台地先から千葉県松戸市松戸地先で、延長約620mの電線共同溝及び松戸隧道入口において国道464号への右折車線を設置する工事である。		
表彰理由 【工事】	松戸隧道交差点（下り線）に右折レーンを設置する工事に於いて、近接には幅員が狭いトンネル及び歩道橋の支柱があるという制約の中、より安全な道路線形を計画するためにCIMを活用し、完成イメージを3Dで可視化した。（国交省及び警察との打合せ時に活用） 可視化をしたことにより、安全な線形を確保し、トンネルに進入する線形をスムーズにする事が出来、高い意識を持って工事に取り組み無事に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



CIMを活用し完成イメージを3D化

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にっぽ　かんとうだいいちしてん 株式会社　NIPPO　関東第一支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3こくどう1ごうほかしょうなん・おだわらしゅっちょうじょかんないほそうしゅうぜんほかこうじ R3国道1号外湘南・小田原出張所管内舗装修繕他工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和4年11月18日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、湘南出張所及び小田原出張所間内の国道1号、西湘バイパスの舗装修繕及び防護柵の設置を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事区間の国道1号西湘バイパスは、片側2車線の自動車専用道路である。 工事着手前は、路面性状測定車やFWDを使用し正確な現地状況の把握に努め、この調査結果及び当該道路のコンポジット舗装といった現場条件を踏まえ、的確な舗装構造の提案等を行った。 施工時は、前述の舗装構造提案による大粒径Asの使用及び昼夜間連続施工による規制日数の短縮を図るなど道路利用者の不便の早期解消につとめた。 現場の安全管理においては、供用中の自動車専用道路での特性に応じた安全対策を実施するなど、安全に係る配慮を積極的に実施した。 上記の着手前の検討、施工時の的確な施工計画と安全対策、適切な工程管理を行い工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

舗装版掘削施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	えむ・えむぶりっじ　かぶしきかいしゃ エム・エムブリッジ　株式会社		
ふりがな 技術者名	いしい　まなぶ 石井　学	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R2こくどう20ごうはちおうじみなみBPたてこうかきょうじょうぶその6こうじ R2国道20号八王子南BP館高架橋上部その6工事		
工　期	（自）　令和3年3月15日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道20号八王子南パイパス建設において、東京都八王子市館町地先に位置する館高架橋のうち、町田街道を跨道する本線約110m（上下線2橋）部分の上部工設置工事である。		
表彰理由 【工事】	交通管理者協議上の課題である主要道路を最小限の通行止めとする架設計画を主体的に立案し、難易度の高い架設計画を計画どおり無事実施。		
表彰理由 【技術者】	交通管理者、関連する道路管理者との協議にあたり、下協議および必要な資料作成に積極的に関わり、地元への周知を十分に行い、スムーズな架設を実施。 発注者、監督職員、技術職員との意思疎通が、良好に行われていた。		

完成又は施工状況写真

多軸台車一括架設状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふじぞうえんどぼく　かぶしきがいしゃ 不二造園土木　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3こくえいひたちかいひんこうえんきゅうすいしせつこうしんほかこうじ R3国営ひたち海浜公園給水施設更新他工事		
工　期	（自）　令和4年6月15日　　（至）　令和5年3月15日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
工事概要	本工事は、国営ひたち海浜公園における老朽化した給水管の更新、及び西駐車場トイレの修繕工事で、給水管敷設延長は約3，000mである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、主に開園区域内の大草原の外周園路沿いの老朽化した給水管を更新するものである。 大草原では平日も含めてイベント等が行われ、その周囲の園路は来園者の通行も多く、シーサイドトレインも通行するルートであったため、受注者は、来園者の安全に十分に配慮するとともに、施工に際して綿密な現地調査及び関係者調整を行った結果、公園利用者へ大きな影響を与えること無く、無事故で当初工期内で工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　まえださんぎょう　とうきょうしてん 株式会社　前田産業　東京支店		
ふりがな 技術者名	まつした　のりふみ 松下　典史	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	きゅうろうどうかいかん（20）こうないせいびこうじ 旧労働会館（20）構内整備工事		
工　期	（自）　令和3年1月7日　　（至）　令和4年8月17日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、旧労働委員会館において、庁舎（鉄筋鉄骨ｺﾝｸﾘｰﾄ造(一部鉄骨造）地上6階地下2階　延べ面積10,958㎡）の地上部分解体工事、地下部分の流動化処理土充填工事、工作物・外構等解体工事および石綿含有建材除去工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は都市部に位置し、周辺に後楽園やオフィスビル、近接して高層マンションや幼稚園等があり、居住者や就労者、利用者が多数混在する地域であり、周辺への騒音・振動および粉塵対策の配慮が常に必要な解体工事だった。 解体工法を詳細に検討し、外壁4周を防音パネルで覆い粉塵飛散防止を図った。また、騒音・振動のデジタル表示を近隣に行い、法令規制値より高い場合は施工者あてのメール表示により確認できる様にする等、近隣に配慮した解体作業を行った。		
表彰理由 【技術者】	内装材や設備機器保温材等の様々な種別のアスベストの撤去について、法令に基づき飛散防止仮設養生等と空気測定による飛散監視を行い、適切に撤去をし処分を行った。 また、地下部分への多量の流動化処理土充填については、品質確保のための充填材の受入れ時検査や充填状況の目視確認を行い、効率的に作業し工期内に無事故で工事を終了させた。		

完成又は施工状況写真

高層棟　階上解体　施工状況

低層棟　地上解体　施工状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	さんこうけんせつこうぎょう　かぶしきがいしゃ 三幸建設工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	ほんなみ　やすひろ 本波　康裕	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	すぎなみくしゅくしゃ（21）けんちくかいしゅうそのたこうじ 杉並区宿舎（21）建築改修その他工事		
工　期	（自）　令和3年8月2日　　（至）　令和5年1月27日		
事務所名	甲武営繕事務所		
工事概要	本工事は、東京都杉並区和田1丁目24番11号において、警察庁和田宿舎の全面内装改修工事である。寮室2戸の界壁であるRC間仕切り、CB壁等を撤去し、1DKタイプの室に用途変更を行うため、躯体のみを残し、内装・設備を新設する工事である。		
表彰理由 【工事】	工事期間中は、新型コロナウイルス感染症への感染拡大防止のため、現場での対面による打合せを極力控え、遠隔臨場実施の対象工事ではなかったが、Webカメラ等の積極的な活用により、打合せや現場の確認等を円滑に行った。 敷地が住宅街の中に位置するため、既存躯体の撤去においては、騒音振動対策を施したうえで1日の作業数を制限し、近隣に配慮しながら施工を行った。また、想定以上の既存躯体の劣化、仕上がり精度のばらつきがあり、品質確保のため、既存躯体補修から仕上げ工事まで、随所にきめ細やかな調整が求められたことに加え、狭い敷地で外部に作業ヤードもない中、受注者は品質、工程、安全管理を適切に行い無事故で工事を完成させた。これらの内容は他の施工者の模範となるものであり、優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、改修工事の実施にあたり、既存建物の状況を十分に把握したうえで品質を確保しつつ効率的に施工が実施できるよう、施工方法等の提案を積極的に行った。例えば、内装の軽量鉄骨下地（壁・天井）の施工にあたっては、既存躯体の精度のばらつきが多く見られたことから、予め全ての施工部位ごとに実測によりばらつきを把握したうえで梁は下がり壁などとの取り合い部についてパターン化する提案を行い、結果、良好な品質を確保することができた。また地下ピット廻りの改修など、施工手順に制約がある箇所は、工期遅延リスクを早期に見極め、工法や納まりの見直しを提案し、きめ細かな工程管理を行った結果、工程遅延なく、工事を完了することができた。それらの功績は非常に大きく、他の現場技術者の模範である。		

完成又は施工状況写真

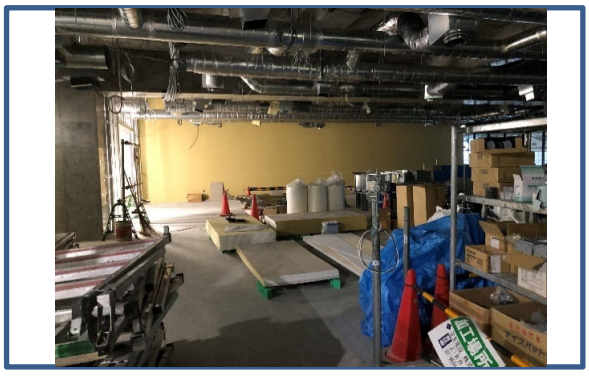
改修後の寮室
（寮室間の界壁を撤去し、1室に改修）

改修後の西側立面
（既存のRC壁を撤去し、ECP壁新設）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	すみともでんせつ　かぶしきがいしゃ 住友電設　株式会社		
ふりがな 技術者名	つちや　しんたろう 土屋　晋太郎	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	ふじがわちほうごうどうちょうしゃ（かしょう）（20）でんきせつびこうじ 富士川地方合同庁舎（仮称）（20）電気設備工事		
工　期	（自）　令和3年7月1日　　（至）　令和5年3月30日		
事務所名	甲武営繕事務所		
工事概要	本工事は、山梨県南巨摩郡富士川町内にある国5官署（税務署、法務局、検察庁、労働基準監督署、公共職業安定所）及び富士川町立図書館が入居するための合同庁舎新築工事のうち、電気設備工事である。		
表彰理由 【工事】	工事内容をよく把握し、別発注の建築、機械設備工事、入居官署（6官署）等の関係者と積極的な調整をし、完成後の保全についても特に配慮した施工を行った。 また、工事中に電力事業者による電力引込み工事の遅延が2ヶ月程発生した際には、積極的に電力会社、各工事間との調整を図り、工期内に無事故で完成させた。 それらの功績は非常に大きく、他の工事の模範である。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人として、設計図書等を理解し、技術的判断に優れており、工事全体の把握ができていた。 また、別発注の建築、機械設備工事との、入居官署（6官署）等の関係者と積極的な調整をし、総合図等の施工図を作成、完成後の保全についても特に配慮した施工を行った。		

完成又は施工状況写真



電気配線工事施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふじねつがくこうぎょう　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 不二熱学工業　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	にしむら　たかし 西村　孝司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	ほうむしょううらやすそうごうせんたー（21）きかいせつびかいしゅうそのたこうじ 法務省浦安総合センター（21）機械設備改修その他工事		
工　期	（自）　令和4年4月15日　　（至）　令和4年10月31日		
事務所名	東京第二営繕事務所		
工事概要	本工事は、法務省浦安総合センターにおいて、施設を使用しながら老朽化した空気調和設備、換気設備、自動制御設備の撤去と新設を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、法務省所管の研修施設において空気調和設備等の改修を行った工事である。受注者は、工事期間中の研修生・職員の安全対策や研修期間における騒音対策を適切に実施すると共に施設の運営に配慮した工程調整や同敷地における別工事との工程調整を実施した。さらに、感染症対策として検温器、熱中症対策として暑さ指数計を現場事務所内に設置し職場環境を整えるなど、誠意をもって工事に取組み、無事故で工期内に完成させた。 また、狭隘な庁舎屋上の室外機置場の機器配置について、維持・管理など保全に配慮した機器配置を検討するため、3DCADを活用した。 これらの功績は非常に大きく、他の工事現場の模範となる優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、契約図書等及び施工体制や施工状況など工事全体を把握し、施工に関する監督職員との協議及び報告を適切に実施した。また、担当技術者と共に、下請業者への指導と施工確認を適切に実施した。 工事書類については、受注者希望で情報共有システムを採用し、監督職員との工事書類等の情報共有に活用した。施工体制台帳については、多くの下請業者の情報管理を適切に行い、現場掲示資料の更新も遅滞なく適切に実施した。 また、設備機器を搬入する際の監督職員による立会検査を遠隔臨場として実施するなど新しいことにも積極的に挑戦した。 これらの功績は非常に大きく、他の技術者の模範となる優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

施設外観

空気調和機設置状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　あべにっこうこうぎょう　とうきょうしてん 株式会社　安部日鋼工業　東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3こくどう17ごうじょうぶどうろあらくちこうかきょうじょうぶこうじ R3国道17号上武道路荒口高架橋上部工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道17号上武道路の群馬県前橋市荒口町地先における、上武道路7工区の4車線化事業に伴い荒口高架橋の橋梁上部および富田第一跨道橋他2橋の落下物防止柵設置を行う工事であり、主な工種は次のとおりである。プレテンション桁製作工、床版横組工、架設工、橋梁付属物工各1式		
表彰理由 【工事】	本工事は、供用中の道路と接している狭隘な施工ヤードでの施工であり、側道の通行止め、県道の車線規制等、適切な交通誘導を行い、万全な安全対策を行い円滑に工事を進めた。 工事の実施にあたっては、施工方法の工夫、新技術の活用を積極的に実施し、良好な出来高、品質の確保および適切な工程管理を行った。 また、事業展開を見据え、追加現地対処を積極的に行い、確実に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

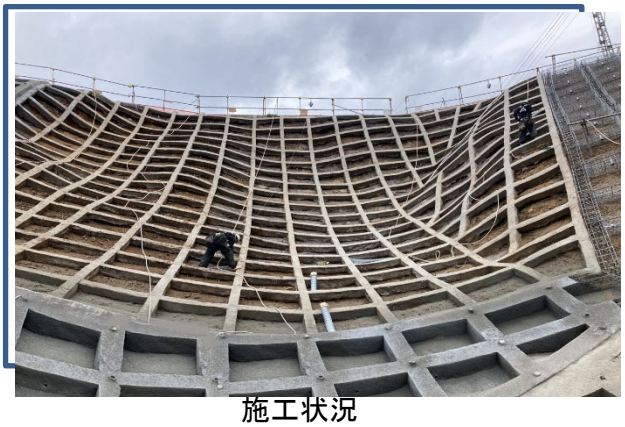
200tクローラークレーン施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	おおのけんせつ　かぶしきがいしゃ 大野建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	もりしげ　まさかず 森重　正和	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2こくどう20ごうよしのちくほかぼうさいその4こうじ R2国道20号吉野地区外防災その4工事		
工　期	（自）　令和3年3月10日　　（至）　令和4年6月30日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、神奈川県相模原市緑区吉野地先に位置する一般国道20号において、防災対策工事として、法面の補強工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道20号神奈川県相模原市緑区吉野地先における法面補強工事である。 工事実施にあたり地元調整を図りながら、工事を円滑に進め、且つ施工法面は急傾斜かつ起伏に富んでおり、現地での出来形確認が困難であったため、ドローンを用いた3次元測量を行い出来形管理を行った。また、直下を通行する歩行者や車両の安全を考慮し、落石防護柵の設置について提案があり事故防止に務めた。 工事の出来栄え、品質も良好であり、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、周辺環境や現地の地形、交通状況を事前に把握し、工事の支障となる案件に対して柔軟に対応するとともに、安全管理及び施工管理を行い、遅延なく無事故、無災害で工事を完成させた。 また、地元対応についても、工事情報の提供や、工事現場周辺の清掃等、積極的に行い、沿道住民と良好な関係を築いた。 当該技術者は、技術的に優れており、積極的に地元住民や関係機関との調整を図る姿勢は他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	あらいどぼく　かぶしきがいしゃ 新井土木　株式会社		
ふりがな 技術者名	もちづき　まこと 望月　誠	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3・4ふじしろかんないいじかんりこうじ R3・4藤代管内維持管理工事		
工　期	（自）　令和3年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、下館河川事務所藤代出張所の管理区間である、小貝川下流部約19．6km区間において、堤防除草、維持管理に係る工事及び出水時、地震時の状況把握業務を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	藤代出張所の管理区間は、堤内地に人家が連坦しており、堤防小段や天端に占用道路があるなど、堤防除草時の第3者への配慮が特に必要な工事であったが、2年間で6回の堤防除草において、苦情や事故無く無事に完成させた。 また、維持修繕において、河川管理施設の補修は、突発的に発生することもあり、その都度必要な人員、資機材を手配して迅速に対応したことについて評価できるものである。 以上の理由により、表彰候補として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	維持管理工事の特徴は、広範囲にわたり点在して行う施工が多いが、本工事の監理技術者（現場代理人）は工事全体を把握し、工程管理に努めて計画工程に遅れなく工事を実施した。 また、管内の河川管理施設等の状況の把握に努め、不具合箇所等は監督職員に積極的に報告し、対応案を提示するなど、良好な河川管理施設の維持に寄与した。 さらに、突発的な事案においても、監督職員に復旧工事の内容について技術的な考察を踏まえた提案を行い、早期の復旧に努めたことについて評価できるものである。 以上の理由により、表彰候補として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

堤防法面補修　施工状況

完成（坂路の施工）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	はらこうぎょう　かぶしきがいしゃ 原工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	はんだ　しゅういち 半田　修一	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R4あしかがかんないうがんいじかんりこうじ R4足利管内右岸維持管理工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、足利出張所管内の右岸において、一年を通じて堤防除草及び維持管理作業を行い、また併せて出水で被災した足利水位観測所の水位標復旧や突発的に発生する小規模工事に迅速に対応したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、河川堤防の除草工、清掃工及び緊急的な維持工が主な作業であるが、当初予定されていなかった「水位標の復旧」等の突発的な追加作業について、監督員及び関係者と連絡を密及び迅速かつ丁寧に実施し、安全優先の作業を徹底し、余裕を持って無事故で完成させてた。		
表彰理由 【技術者】	半田氏は、維持管理工事の経験豊富であり、本工事の主旨・目的を的確に捉え、全ての作業において迅速かつ丁寧に対応し、計画的な現場管理・工程管理により無事完成させた。 除草作業においては、第三者への注意喚起の徹底はもとより、特に「作業環境の改善」の取り組みとして、作業員の熱中症予防を考慮した通気性の良い作業服や害虫対策備品等を活用するなど無事故で完了させた。常に現場状況を把握しきめの細かい報告等を積極的に行うなど、他の模範となる取り組みを行った。 また、周辺工事関係者とも積極的に情報共有を行うなど、適切な維持管理に尽力していた。		

完成又は施工状況写真

H形鋼打込状況（足利水位観測所）

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かじま･りのべいと　かぶしきがいしゃ カジマ･リノベイト　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3こくどう298ごうかわぐちししばちくほかかんきょほしゅうこうじ R3国道298号川口市芝地区外函渠補修工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月10日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、国道298号の芝地下道･安行地下道における函渠補修工事である。主な工種として遮音壁工1式、トンネル工1式、構造物撤去工1式、構造物補修工1式、仮設工1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道298号の芝地下道･安行地下道における函渠補修工事である。函渠補修を行う上で、はつり･ひび割れ注入･防錆剤塗布･断面修復･剥落防止･表面保護等の作業があり、かつ施工箇所が上下線、第一･第二走行車線上とそれぞれ交通規制の切り替えが必要なうえ、日々交通開放が求められる時間的制約がある現場条件であった。 本工事業者は綿密なタイムスケジュール管理と計画的な工程管理を行い、無事故･無災害で工期内に工事を完成させた。 また、中央分離帯や作業箇所付近に散乱しているゴミを清掃し、景観向上および第三者車両に対するゴミの風散防止などの地域支援活動を行った。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

表面保護工施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　あじあかいはつこうぎょう 株式会社　アジア開発興業		
ふりがな 技術者名	やまだ　てるお 山田　輝夫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R4きたちばどうすいろほしゅうこうじ R4北千葉導水路補修工事		
工　期	（自）　令和4年7月27日　　（至）　令和5年1月31日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、千葉県印西市発作地先から柏市戸張新田地先に位置する北千葉導水路第一導水路区間（布佐シールド区間及び埋設区間）において、導水路の機能を維持・確保するため、管路内排水、付着物撤去、洗浄、腐食破損箇所の補修を行うトンネル内での工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、導水管内の洗浄後、別業務にて補修箇所の調査業務を行い、その結果に基づき補修箇所を選定し、補修を行うものである。補修箇所調査の結果、想定を超える腐食箇所が確認され、調査業務に想定以上の期間を要し、調査業務及び本工事の工程に大幅な遅れが生じた。本来であれば工期延長が必要なところであるが、導水停止期間を延期することは社会的影響が大きいため、当初工期内に補修を完了させる必要があった。 本工事においては、調査業務受注者と密に連携・調整し、日々の作業状況確認と状況を踏まえた施工工程の見直し、フォローアップを幾度となく行い、フォローアップ結果に応じた施工順序の変更や人員の増員、適切な機械等の配置見直しなど臨機に対応し、工期を延長することなく、無事工事を完成させたところであり、その対応は表彰に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、導水停止に伴う社会的影響を理解し、影響を最小限に留めるよう綿密な施工工程を立案・管理するとともに、品質・出来形・安全管理を含め、良好な施工に努めた。 工程管理においては、施工期間の制限がある中、重複する補修箇所調査業務と密に連携をとりながら、現場条件を反映させた綿密な工程・作業計画を立案し、適切な人員・機械配置により、当初工期内に補修を完了させ、計画どおり導水を再開させるだけでなく4週8休も達成させた。 また、補修箇所の品質向上（凹凸の軽減）を目的とした2層塗りの実施、出来形不足回避のためのマスキングなど工夫を凝らし施工を行い、求められる品質を確保した。 安全対策においては、現場特性を踏まえた特別講習（酸素欠乏危険作業、フルハーネス）を実施し、事務所災害防止協議会において事例紹介を行うなど、積極的な活動を行った。 以上より、当該管理技術者の優れた技術力、現場対応力を評価し、表彰に推薦する。		

完成又は施工状況写真

導水路管内付着物撤去状況

完成（補修後）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にっこう 株式会社　日工		
ふりがな 技術者名	うめき　ゆうじ 梅木　勇二	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3よこはまこくどうじむしょかんないこうつうあんぜんたいさくほかこうじ R3横浜国道事務所管内交通安全対策他工事		
工　期	（自）　令和3年10月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、横浜国道事務所管内の広範囲において、歩道橋下部工、左折レーン増設や右折レーン延伸の交差点改良、路面標示や注意看板設置による注意喚起など交通安全対策工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、一般国道1号新子安歩道橋の増設部分の下部工、一般国道246号東原四丁目交差点の右折レーン延伸、一般国道357号鳥浜町交差点の左折レーン増設に伴う道路拡幅や横浜国道事務所管内の広範囲において、路面標示や注意看板設置による注意喚起など交通安全対策工事を行った。 交差点改良工事においては、信号機や地下埋設物件の移設など関係機関との調整や沿道対応が適切で円滑に工事を施工することができた。 また、点在箇所の工事において、住宅地や道路利用者の多い駅周辺等の工事であったが、沿道周知を行いトラブル等がなく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、当該工事に必要な現場状況を適切に把握し、遅滞なく関係機関及び地元等との調整を行い、計画的な現場管理・工程管理により、無事に工事を完成させた。 また、工事期間全般において発注担当や監督職員との打合せ・調整を行い、円滑に工事を進めた。		

完成又は施工状況写真

右折レーン延伸

左折レーン増設

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　えす・けい・でぃ 株式会社　エス・ケイ・ディ		
ふりがな 技術者名	かとう　なおや 加藤　直也	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2・3・4おだわらしゅっちょうじょかんないいじこうじ R2・3・4小田原出張所管内維持工事		
工　期	（自）　令和2年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、小田原出張所管内の供用中の国道1号約38．2kmにおいて、道路を常時良好な状態に保つように維持管理し、また修繕する工事である。		
表彰理由 【工事】	工事箇所の国道1号は、台風や豪雨、積雪が多い道路である。 台風の時は越波の可能性がある場所に大型土のうを歩道に並べて対策を行い、豪雨の時は冠水や法面の崩壊が無いかの確認を行った。 特に降雪の多い箱根新道では、気象状況の急変にも速やかに対応し積雪しないように凍結防止剤の散布や除雪を頻繁に行い、予防的通行止めを行った場合も速やかに除雪や散布を行うことで通行止めしている時間を短くすることが出来た。 また、3年の工期の間、週休2日を確保しながら無事故で工事を行った。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、小田原出張所管内の道路状況だけでなく沿道状況もよく把握し、連絡調整を密に行い、責任ある対応をとっていた。 監督職員との打合せにおける意思疎通能力が高く、報告、連絡、相談の内容が正確であった。		

完成又は施工状況写真

除雪施工状況

波返し基礎工完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　はやのぐみ 株式会社　早野組		
ふりがな 技術者名	たもと　ゆたか 田本　豊	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3・4こうふどうろいじこうじ R3・4甲府道路維持工事		
工　期	（自）　令和3年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、甲府河川国道事務所甲府出張所が管理する一般国道20号と52号において、道路巡回及び舗装維持等の施工を行うほか、路面陥没や異常気象時などでの応急処理、冬期の融雪剤散布及び除雪等の維持管理を実施する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、甲府河川国道事務所甲府出張所が管理する一般国道20号と52号の維持管理を行う工事であり、交通量の多い主要幹線道路での日々の落下物処理・交通事故対応・苦情処理・除雪対応等、昼夜間を問わず発生する事案に迅速に対応し、通行処理や作業員の安全確保に取り組み、無事故で工事を完成させた。 なかでも、令和4年6月8日発生の国道52号在家塚横断歩道橋の損傷事故においては、迅速に通行規制や仮ベント設置等を実施し、落橋等の二次災害防止・通学児童等横断歩道橋利用者の第三者被害防止に大きく貢献した。 これらの理由から、本工事を優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、昼夜間・平休日問わず道路管理者からの連絡により、自ら現地に急行し、現場の処理対応をするなど、常に道路管理の重要性を理解し、自らが模範となって行動を示すことで元請・下請業者への指導教育を実践した。 特に令和4年6月8日発生の国道52号在家塚横断歩道橋の損傷事故時においては、自らがいち早く現場に急行し、歩道橋の通行止めを道路管理者に提案し、即座に通行止めを実施したことで、通学児童等横断歩道橋利用者の第三者被害を防止したものである。 これらの理由から、当該技術者を優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

仮ベント設置施工状況

仮ベント設置完了状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　はまやぐみ 株式会社　浜屋組		
ふりがな 技術者名	たなか　えいじ 田中　栄次	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3いかりだむかりゅうごしょうこうほしゅうこうじ R3五十里ダム下流護床工補修工事		
工　期	（自）　令和4年9月20日　　（至）　令和5年3月20日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、五十里ダム減勢工下流の護床工の補修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	ダム減勢工直下流の護床工補修工事のため、常に維持流量以上の流水があり、土留・仮締切工、水替工、仮水路工の施工が困難な現場であったが、施工計画、施工手順の確認、安全対策を確実に行い無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	ダム減勢工直下流の工事現場では、常に維持流量以上の流水があり、ダムの運用に合わせて早期の対応が必要となる。ダム運用に対応した的確な工程管理によって無事工事を完成させた事に加え、品質、出来形も問題なく、全体的な美観も良好である。		

完成又は施工状況写真

叩きコンクリート施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　たきこうむてん 株式会社　瀧工務店		
ふりがな 技術者名	さがわ　しゅうじ 佐川　修司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3くじがわひたちおおみやしゅうへんせいびこうじ R3久慈川常陸大宮周辺整備工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県常陸大宮市内において、工事用道路工、ストックヤード整備工・管理工、応急処理工、伐木・除根工の河川修繕工事である。		
表彰理由 【工事】	○久慈川緊急治水対策プロジェクト（河道掘削、樹木伐採、築堤護岸）が円滑に進むように、下記の取り組みを行い、仮設道路の設置、樹木の伐採、ストックヤードの基盤整備について、工期内に安全に確実に工事を完成させた。 ・仮設道路は、関連する築堤工事と使用時期、使用方法を調整して、築堤工事着工前までに完成させた。 ・ストックヤードの活用向上に配慮して、関連する土砂改良工事の着工前までに基盤整備を行った。 ・関連他工事（築堤工事、土砂改良工事）の着工及び施工が円滑に進むように、ストックヤードや工事用道路に関する関係機関との調整を確実に実施した。 ・施工箇所は広範囲にわたり点在したが、監理技術者者が工事全般を把握し、効率的な作業計画を立案し、各箇所の現場管理を確実に実施した。 ○また、工事施工にあたり、施工箇所周辺の道路清掃などを実施し、地域が主催するイベントなどにも参加し、地域住民とのコミュニケーションを積極的に図り、久慈川緊急治水対策プロジェクト事業への理解促進に繋がった。		
表彰理由 【技術者】	・施工プロセスのチェックリストうち、指摘事項が無い。 ・作業に必要な技術者を選任及び配置している。 ・事前協議を踏まえ、工事書類を適切に作成している。 ・適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 ・施工上の課題となる条件への対応を図っている。 ・明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。		

完成又は施工状況写真

ストックヤードの施工状況

工事用道路完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	せいわりにゅーあるわーくす　かぶしきがいしゃ 成和リニューアルワークス　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3かくさちゅうわこうじょうせっかいせきふんようかいせつびほかかいしゅうこうじ R3香草中和工場石灰石粉溶解設備他改修工事		
工　期	（自）　令和3年10月26日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	品木ダム水質管理所		
工事概要	本工事は、24時間、365日、谷沢川及び大沢川に石灰石粉水溶液を投入して中和事業を行っている香草中和工場の溶解水配管及び動力制御設備等を多重化し、常時安定した中和が行えるよう改修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の現場は、冬季は積雪が多く寒冷であり、また既存の工場内に設置されている機器により作業スペースが限られ、なおかつ中和工場の稼働を継続しながらの施工を行う必要がある厳しい現場条件の中、適切な品質管理及び工程管理を行い試運転調整期間を十分確保しつつ無事故で工事を完成させた。また、週休2日（4週8休以上）に積極的に取り組み達成した。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

工場内配管施工状況

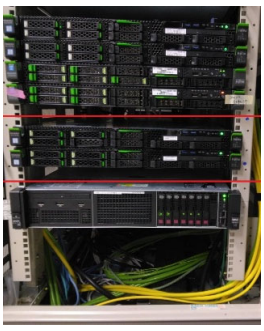
配管施工完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふじつうかぶしきがいしゃ　しゃかいしすてむじぎょうほんぶ　かんえつびじねすぶ 富士通株式会社　社会システム事業本部　関越ビジネス部		
ふりがな 技術者名	たかはし　ひろゆき 高橋　浩之	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R3どうろがぞうじゅしんせつびせいびこうじ R3道路画像受信設備整備工事		
工　期	（自）　令和4年6月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	企画部		
工事概要	本工事は、関東地方整備局において、東日本高速道路株式会社及び首都高速道路株式会社にて整備しているCCTV画像を受信するためのシステム構築を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、高速道路会社（NEXCO東、首都高）との綿密な調整が必要になること。現在、運用している映像情報共有化システムにおいて、システム停止を発生させること無く映像情報約6，000映像を追加したもので、映像情報は関連機関（NHK等の放送事業者含む）に提供している情報であるため、完成させた対応は関係機関で閲覧できない期間の代替え処理等を発生させることが無いことで充分な評価に該当する。		
表彰理由 【技術者】	上記のシステム停止を発生させる事が無いように、社内調整を行いシステム開発技術者等と連携し施工を行った。		

完成又は施工状況写真

伝送機器設置状況



CCTV表示サーバ及び高速道路会社からの受信映

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	うつのみやでんし　かぶしきがいしゃ 宇都宮電子　株式会社		
ふりがな 技術者名	とまつり　こうじ 戸祭　晃樹	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R3かわじだむかんりようせいぎょしょりせつびほかかいしゅうこうじ R3川治ダム管理用制御処理設備他改修工事		
工　期	（自）　令和3年9月30日　　（至）　令和4年6月30日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、川治ダムにおけるダム管理用制御処理設備の機器更新、水質自動観測設備の改修及び鬼怒川ダム統合管理事務所の河川情報設備の改修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、半導体の入手が困難な中、綿密な工程管理と創意工夫によって無事工期内に完成した。品質、出来形も申し分なく、工事全般において、優れた施工がなされていた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、安全管理や工程調整等において、監督職員との調整を的確に行い、円滑に工事を進めた。 作業中の電源が落ちないための工夫を行い、綿密な工程管理と機器更新時に機器銘板を設置するなど、情報把握の迅速化に繋がる提案を行い施工した。品質、出来形も良く工程管理も優れていた。		

完成又は施工状況写真

ソフトウェア改修状況

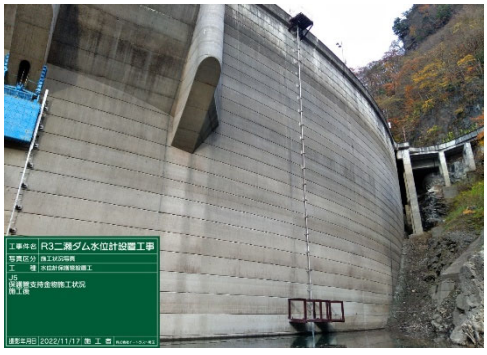
機器設置状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがしゃ　いーとらすとさいたま 株式会社　イートラスト埼玉		
ふりがな 技術者名	はしもと　かつみ 橋本　克巳	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R3ふたせだむすいいけいせっちこうじ R3二瀬ダム水位計設置工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月17日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
工事概要	本工事は、二瀬ダムの貯水池管理に必要な水位計を新設するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事で新設する水位計の設置箇所はダム貯水池内であることから、資機材搬入は台船を使用しての作業、また、機器設置に際しては潜水作業を伴う施工もあったため、貯水位の変動状況や放流設備の運転状況を確認しながら進める必要があり、安全管理や工程管理を厳しく求められる工事であった。 そのような条件の下、安全管理に努め、工程管理を的確に実施し工期内に工事を完成させた。 以上のことから、工程管理の徹底や安全管理を行い工事を完成させたため本工事を推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、作業手順の検討を綿密に行い、監督職員や関係者と連携を図り、的確な作業を実施するとともに、工事全体の円滑な施工に努めた。 工事全般を通じて、豊富な知識や経験をもっており、工程の遅延やトラブル等生じさせることがないよう、工程管理・安全管理を的確に実施し、無事故で工事を完成したものであるため、優秀技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真

足場設置状況



水位計保護管設置完了

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	みやじまでんきこうじ　かぶしきがいしゃ 宮島電気工事　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R4とねだむかんないでんげんせつびこうしんこうじ R4利根ダム管内電源設備更新工事		
工　期	（自）　令和4年8月30日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、利根川ダム統合管理事務所管内における無停電電源設備及び直流電源設備の更新を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	昨今の社会情勢、コロナ禍で、資材手配や人員確保が厳しい状況の中、迅速な設計照査と施工箇所の状況把握を適正に実施することで、納期の見通しの判断が難しい無停電電源装置及び直流電源装置の機器製作を行い納品した。 事務所での施工は、3階の電源室が据付箇所であった。3階壁開口部に荷受構台を設置することにより、旧装置の搬出、更新装置の搬入の作業の効率化を図った。また、クレーン作業においては、風速計による風速管理、重量吊荷ブザーにより、安全管理を徹底した。 このように、施工の効率化と安全管理を徹底し当日のデータ電送の停止時間を極力短時間に収めたほか、平時より作業員のマスク着用、手指消毒、検温などコロナ感染防止対策を行い、工事を中断させることなく履行した。 工事全般を通してその施工は優秀であった。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　まるでん 株式会社　丸電		
ふりがな 技術者名	まつもと　ひろき 松本　紘樹	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R3むさしじゅへんでんせつびかいしゅうこうじ R3武蔵受変電設備改修工事		
工　期	（自）　令和4年5月31日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、国営武蔵丘陵森林公園において、西口受変電設備の更新及びその他電気機器の更新及び明治記念大磯邸園東地区受変電設備の新設を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事で改修する西口受変電設備は、公園内の各設備に電源を供給するために1988年（昭和63年）に設置し34年経過して設備の劣化が進行しているため、信頼性向上を目的として更新を行うものである。 受変電設備の更新に伴い電源供給が一時的に停止するため、公園管理センターと十分な調整を行い、公園運営管理業務に支障が生じないよう公園が休園する時期に施工するよう計画し、休園期間内における綿密なスケジュール調整を行った。 また、機器製作に十分な期間を設けるよう設計から製作、取付までの工程管理を適切に実施し、積極的な安全対策の取り組み、事故なく安全に工事を完了させたものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人兼監理技術者は、現地精査を綿密に行い、現場状況をよく把握していたうえ、並行して機器設備設計を実施し発注者と綿密に調整し、より良い成果物を構築するための提案を意欲的に行い、機器設備の品質向上に努めたものである。 施工現場においては、限られた施工時期や点在する施工箇所での施工体制の確保及び安全対策に取り組みとともに、下請関係者とのコミュニケーションを積極的に図り、作業従事者に対し良好な仕事環境となるよう工夫したことは表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真

機器撤去の施工状況

完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	おりえんたるしらいし　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん オリエンタル白石　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3こくどう51ごうよろこしがわばしたいしんほきょうほかこうじ R3国道51号夜越川橋耐震補強外工事		
工　期	（自）　令和3年10月13日　　（至）　令和4年7月29日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一級河川夜越川に架かる夜越川橋の既設橋脚の耐震補強工事と一級河川鰐川に架かる神宮橋の伸縮装置取替工事であり、施工箇所が2箇所となる施工箇所点在工事である。		
表彰理由 【工事】	耐震補強は河川上にフロート台船を設置し、資材搬入など工夫を必要とする工事で、既存の竣工資料等が乏しい中、受注者は現地の計測を念入りに行い、現地寸法に見合った微調整を繰り返しながら施工を進め、設計上要求する性能を確保した。 伸縮装置交換では、夜間工事における地元住民への配慮を行い、苦情やトラブルなく完成させた。 また、橋脚の耐震補強施工時においては、周辺自治体職員に対して現場見学会を開催したり、発注者の若手職員等に対してWEBを用いて勉強会を開催するなど、コミュニケーション活動も積極的に行った。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

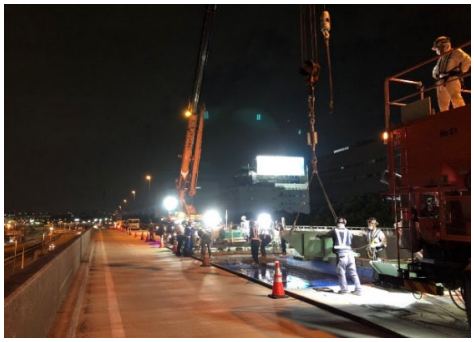
フロート台船からの施工状況

橋脚部　施工完了状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かじまどうろ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 鹿島道路　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	すずき　まどか 鈴木　円	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こくどう357ごうかさいこうかきょうほしゅうこうじ R3国道357号葛西高架橋補修工事		
工　期	（自）　令和3年6月7日　　（至）　令和5年3月20日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号葛西高架橋（山側及び海側）において、SFRC舗装及び鋼床版亀裂調査、鋼板設置による補修を実施する工事である。 また、葛西高架橋（海側）においては、伸縮装置嵩上げに伴う補修を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、1日の交通量が5万台を超え大型車混入率も高い国道357号の葛西高架橋において、多くの疲労亀裂が発見されたため、その疲労亀裂等の補修を実施するものである。作業は一般車両の通行を確保しながらの施工となり、第三者に対しては細心の注意を払いつつ安全に実施する必要があった。 施工箇所が2車線の高架橋上と限られた制限の中で、できるだけ速やかにかつ安全に施工が行えるように大型バケットを利用したSFRCの打設方法や重機配置の工夫、接着剤の塗布管理対策などを積極的に行い、早期交通解放や環境改善に努めて施工を実施した。 また、施工箇所周辺の美化清掃、工事用デジタルサイネージによるわかりやすい工事説明や施工現場の視認性の向上など道路利用者や地域社会に対してもきめ細かな配慮を持って工事を進めるとともに、若手建設技術者等の研修の場なども提供するなど若手の育成にも協力しながら工事を安全に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、伸縮装置撤去新設工においての夜間通行止めおよび34時間連続規制を実施するにあたり、安全かつ影響を最小に抑える施工方法を計画し、警察、首都高、大型リゾート施設等の関係機関との調整を行った。施工時は計画的な現場管理、詳細のタイムスケジュールを作成し安全・工程管理を実施し、予定通りに工事を完成させた。 また、鋼繊維補強コンクリートの打設方法を工夫し従来工法に対し品質向上と工期短縮を達成した。 工事全般において同種工事の豊富な経験に基づく提案を積極的に行い、工期内に無事故で工事を完成させる事が出来た。		

完成又は施工状況写真



SFRC打設状況

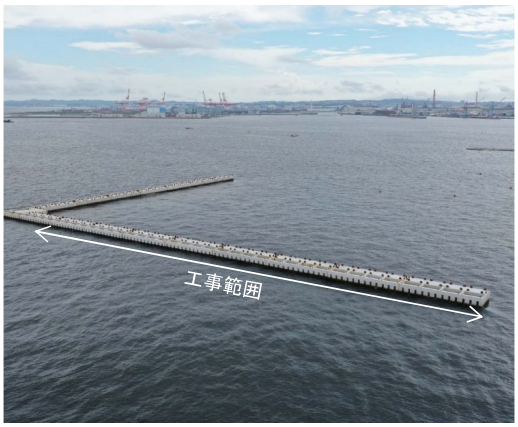
完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	とうよう・あおみ・かぶきとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 東洋・あおみ・株木特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	おおつき　たかし 大槻　貴志	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	よこはまこうしんほんもくちくごがん（ぼうは）ひがしがわちくぞうこうじ 横浜港新本牧地区護岸（防波）東側築造工事		
工　期	（自）　令和3年2月16日　　（至）　令和4年8月31日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は、横浜港新本牧地区護岸(防波)東側の海上地盤改良工、基礎工、裏込工、本体工（ケーソン式）、仮設工、雑工、共通工及び調査工を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は盛上り土砂撤去と基礎マウンドの造成、ハイブリッドケーソンの据付を行うもので、別工事（海上地盤改良工事）の後続工事であり、段階的に工事区域の引き渡しを受けながら盛上り土砂の撤去を行う必要があった。また、新本牧地区全体の工事作業区域出入口と隣接するため、工事船舶の出入を確保した作業船の配置が必要になるなど、多くの工事が輻輳する中での施工となった。 大水深となる基礎マウンドの造成においては、機械均しや法面バケットを使用した荒均し作業を行い、潜水士の作業低減及び安全確保に努めた。 ケーソン仮置場所から、重量2,000tを超えるケーソンを起重機船により安全に吊りえい航するとともに、ケーソンを安全かつ確実に据付を行うため、ICTを活用し確実な据付を行った。 さらに、各工事と連携した配置調整やアンカー係留等の工夫により、工事進捗を図りつつ、難易度が高いケーソン据付工事において、事故やトラブル無く工事を完遂した。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、段階的な工事区域の引き渡し及び複数工事が輻輳する中での施工という現場条件であったが、各工事と連携した配置調整やアンカー係留等の工夫等、監理技術者として極めて高い調整能力を発揮し、各工事と綿密に協議・調整を行い、施工完了期日の厳守と安全確保に努めた能力は優秀であった。		

完成又は施工状況写真

ハイブリッドケーソン据付状況



完成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ごようけんせつかぶしきがいしゃ 五洋建設株式会社		
ふりがな 技術者名	わかやま　ひでゆき 若山　秀幸	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	れいわ3ねんどいばらきこうひたちなかこうがいこうちくひがしぼうはていちくぞうこうじその2 令和3年度茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤築造工事（その2）		
工　期	（自）　令和3年9月22日　　（至）　令和5年1月13日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
工事概要	本工事は茨城港常陸那珂港区外港地区東防波堤の基礎工、本体工、被覆・根固工、上部工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、茨城港常陸那珂港区の外港においてケーソン2函を据付、東防波堤の延伸を図るものである。 年間を通じて厳しい気象・海象条件の本工事施工場所では、工程計画の管理・安全管理は重要課題である。特に約7,900t/函もあるケーソンを安全かつ確実に据付を行うには、綿密な計画準備が求められる。また、大水深下での潜水作業も減圧対策や安全対策は必須である。このような状況下において、工程管理・安全管理を適切に行い、工期内に無事故・無災害で完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、約7,900t／函もある特大ケーソンを外洋に面した第一線防波堤に据付けるものであること、また水深20mを超える潜水作業は大きな危険を伴い、これらの施工は年間を通じて厳しい気象・海象条件下での作業となることから、工程管理・安全管理は特に重要となった。 これまでの経験を活かし、 ・厳しい気象・海象条件下での工程計画の管理・安全管理を実施するための施工計画 （作業可能な有義波出現率を設定した工程計画、捨石均し時は法面均し機を使用、潜水作業時の安全対策） ・下請けの施工体制や状況を把握し、円滑に技術的指導・指示を実施など の対応を行い、工期内に無事故・無災害で完了させた。また、適切に工程管理を実施し休日確保（4週8休）を達成した。		

完成又は施工状況写真

ケーソン据付施工状況

ミキサー船による上部工施工状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ごよう･たいせいとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 五洋･大成特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	ささもと　れお 笹本　怜央	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	れいわ3ねんどとうきょうこくさいくうこうきゅうせいびじょうちくごがんじばんかいりょうこうじ 令和3年度東京国際空港旧整備場地区護岸地盤改良工事		
工　期	（自）　令和3年12月2日　　（至）　令和5年3月17日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港旧整備場地区護岸において、地盤改良工、付帯工、仮設工及び調査工の施工を行ったものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、護岸直下の液状化対策を目的とした地盤改良を行うものであり、施工にあたっては、既設護岸に影響を与えないよう護岸直下の地盤を斜めに削孔し、薬液注入工法（浸透固化処理工法）にて改良するものである。 薬液注入工においては、スリーブパッカー注入時に注入材料であるセメントベントナイトが海上に流出するおそれがあったが、注入材料を水中で分離しにくい材料に変更することにより、海上への材料流出を防止した。 また、護岸変位に連動した注入速度自動制御システムを導入し、既設護岸の変位量に応じて注入速度を低減させることにより、既設護岸に変位を与えることなく、3,765m3の薬液注入を行った。 なお、地盤条件の現場不一致が確認されるなど、現場で生じる変化への迅速な対応が求められる難工事であったが、これらを適切に行い、所定の工期内に無事故で工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、既設護岸の変位を抑制するため、薬液注入時の水圧を分散させる施工順序を計画したほか、護岸直下の地盤条件不一致によって履行が困難となった技術提案についても迅速に代替案を提示し、変位を与えることなく施工を完了させた。 スリーブパッカー注入時に既設護岸下部の基礎捨石層からセメントベントナイトが海上に流出するおそれがあったが、対応策について監督職員と密に協議し、材料を水中不分離型可塑性グラウト材に変更するとともに、所定の場所に材料を確実に注入するための試験施工を取り入れるなど、積極的に課題解決を図り、材料の海上流出を防止した。 また、近年増加傾向にある埋設物事故に対しても、事前に現地の調査を行ったうえで埋設物に干渉しない位置に削孔ラインを変更し、1,474本の斜削孔を無事故で完了させた。		

完成又は施工状況写真

ドリリングマシンによる斜削孔状況

薬液注入施工状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	ほくとけんせつこうぎょう　かぶしきがいしゃ 北都建設工業　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3こかいがわうがんもととよだほか1かしょちくていこうじ R3小貝川右岸本豊田外1箇所築堤工事		
工　期	（自）　令和4年6月1日　　（至）　令和5年3月20日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、茨城県常総市本豊田地先（小貝川右岸35．0km付近）及び常総市水海道川又町地先（小貝川右岸20．6km付近）において、小貝川右岸堤防（延長478m及び210m）の拡幅及びかさ上げを行う築堤工事である。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 ICT活用工事として測量～施工～納品の各段階でICT技術を活用することにより、施工現場の省力化・省人化を実現でき、的確な工程管理を実施することができた。 盛土工においては、マシンコントロールブルドーザーによる盛土材の均等な敷均し及びGNSSを用いた締固め管理により、転圧施工状況をリアルタイムに把握し、作業の効率化を図れた。 また、法面整形工、作業土工においては、マシンコントロールバックホウを使用することにより、ガイダンス機能やセミオート機能を活用し、従来必要である丁張を設置することなく、既定の高さ・幅・勾配を満足する施工ができたため、効率的な施工を図れた。 施工管理では、3次元データによる出来形管理を行えるよう、作業が完了した箇所から順次UAVによる測量を実施し、効率的に面的管理を行った。 本工事は、大きく離れた2箇所の施工を行う工事であったが、ICTを活用することにより、従来の丁張作業や出来形管理に要する作業の省力化・省人化を行うことができ、余裕をもって工事を完成することができた、効果的な取組を行った工事である。		
表彰理由 【技術者】			

ふりがな 会社名	ほくとけんせつこうぎょう　かぶしきがいしゃ 北都建設工業　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	

ICT建機による法面整形の施工状況

ICT建機による盛土工（転圧）の施工状況

＜本工事で使用したICT建機＞
技術名称:『インテリジェントマシンコントロール油圧ショベル』

本工事では、ICT建機(インテリジェントマシンコントロールバックホウ)を活用し、法面や天端部の整形において、3Dマシンコントロールシステムを使用した施工を行った。また、作業土工でセミオート掘削作業を行った。 結果、従来必要である丁張を設置することなく、既定の高さ・幅・勾配を満足する施工が出来た。

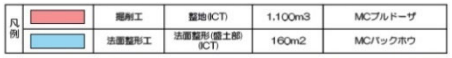
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

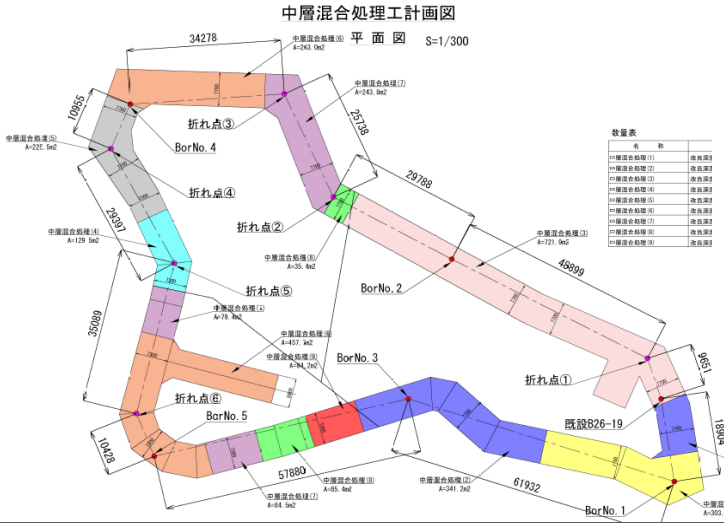
①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	にっとうえんじにありんぐ　かぶしきがいしゃ 日東エンジニアリング　株式会社		
ふりがな 技術者名	ただ　よういちろう 多田　洋一郎	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3とうかんどういしがみちくかいりょうこうじ R3東関道石神地区改良工事		
工　期	（自）　令和3年9月28日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)約31kmのうち、麻生IC～北浦IC間の茨城県行方市石神地先(No.118～122付近)及び次木地先（No.230付近）における道路改良工事である。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 当該工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田）の調整池を主に施工するもので、工程管理を適切に行い遅滞なく工事を完成させたほか、ICT施工による生産性向上を図り無事故・無災害で工事を竣工させたことから本工事を表彰するものである。 調整池の施工にあたっては、受注者希望により地盤改良工等においてICT施工を行った。なお調整池の施工においては、官民境が近接していたことから、築堤施工時の掘削工や法面整形工において越境が懸念され、事前に綿密な施工計画を立案する必要があった。 そのため起工測量からUAV測量を採用し、設計と現況との差異を精査し的確な施工計画の検討を行い、3次元データを基にしたICT施工により、丁張作業の削減、工程短縮、人為的なミスの回避、施工品質、安全管理の向上など作業の効率化・安全化が図られたとともに、精度の高い構造物を工期内で完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者の適切な安全管理・工程管理及び品質管理により、無事故、無遅延で工事を竣工させた。また、現場においては、輻輳する他工事との調整を主体的に行い工事用道路の切替えを遅滞なく実施するとともに、若手技術者の活用、見学者向けの適切な対応など、公共事業のイメージアップにも貢献したことから、当該技術者を表彰するものである。		

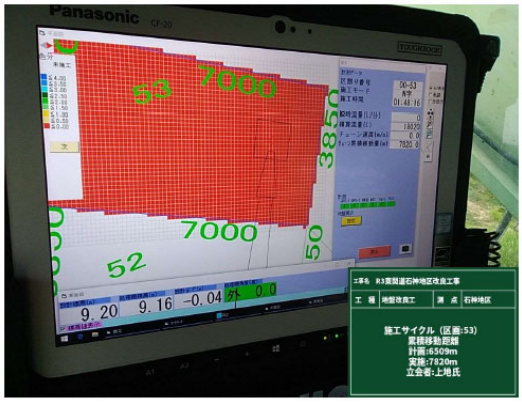
ふりがな 会社名	にっとうえんじにありんぐ　かぶしきがいしゃ 日東エンジニアリング　株式会社		
ふりがな 技術者名	ただ　よういちろう 多田　洋一郎	職種	監理技術者

取組概要
ICT活用





効果を示す資料
ICT活用



優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

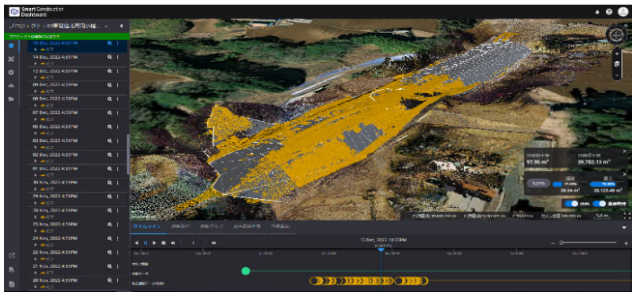
①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ うえきぐみ とうきょうほんてん 株式会社　植木組　東京本店		
ふりがな 技術者名	つだ としあき 津田　俊昭	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R3とうかんどうきたたかおかおばたちくかいりょうこうじ R3東関道北高岡小幡地区改良工事		
工　期	（自）　令和3年11月15日　　（至）　令和5年3月10日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)約31kmのうち、麻生IC～北浦IC間の行方市北高岡地先～小幡地先に位置する、全長約700m区間（No199～206付近）の道路改良工事である。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 本工事現場は、工事用車両の出入口が1箇所しかない中で施工範囲700m区間に盛土と5箇所の横断管渠を施工しなくてはならない現場条件であった。そこでICT土工によるマシンコンロール（バックホウ・ブルドーザ）の使用により丁張作業の削減、工程短縮、人為的なミスの回避、施工品質、安全管理の向上をはじめ、管渠のプレキャスト化による効率化の取組も積極的に行ったことで、品質や出来形が良好であるとともに安全管理においても無事故無災害で工事を完成させたことから、本工事を表彰するものである。 ICT土工におけるマシンコンロールの活用は一般的になりつつある取組であるが、当現場では更に新技術である『Smart Construction Dashboard』を取入れ、日々の進捗率の管理をはじめ土量の確認や安全指示など、現場で目視や測量をしなくてもリアルタイムに状況を把握することが可能となった。また、3次元起工測量から切盛土箇所のCIMモデルを作成し、3次元の視覚で現場を俯瞰することにより新たな測量や事前の現地踏査が不要となり、早期に問題点を洗い出し施工手順・安全管理に活用することが出来た。これらICTとCIMの技術を併用することにより、限られた現場内において重機が移動するための工事用道路を確保しながら、現場内での効率的な分割施工の計画が迅速に立案でき各種管理の効率化が図られた。 また、当現場の横断管渠工（パイプカルバート工）は、設計ではPC管（巻立コンクリート）での施工となっていたが、巻立コンクリート部の省人化・工期短縮等（型枠・コンクリート打設・養生）を目的とし大型CSB（プレキャスト）への変更を提案し実施したことで効率化・生産性向上が図られ、工程短縮及び品質向上に繋がった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者の適切な安全管理・工程管理及び品質管理により、無事故、無遅延で工事を竣工させた。また、安全協議会監事会社の会長を補助する立場として的確なフローアップを行った。現場においては、AEDの設置をいち早く導入し、公共事業のイメージアップにも貢献したことから、当該技術者を表彰するものである。		

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　うえきぐみ　とうきょうほんてん 株式会社　植木組　東京本店		
ふりがな 技術者名	つだ　としあき 津田　俊昭	職種	現場代理人

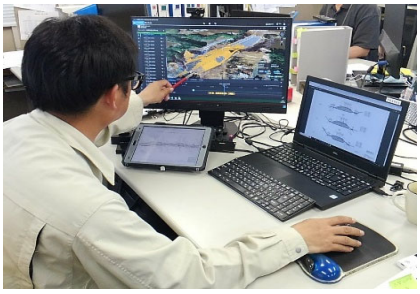
取組概要
1）ICT建機の新技術活用
2）CIMモデル作成による現場透視
3）横断管渠工の設計変更

大型CSBの設置状況



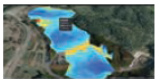
効果を示す資料

1）ICT建機の新技術活用
2）CIMモデル作成による現場透視
3）横断管渠工の設計変更



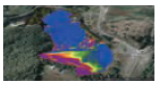
どんな場所からでも、すべての現場関係者と
現場のリアルタイム情報を共有

特徴1
切盛土量の計算
任意範囲の計画施工数量、出来高数量、残施工土量など、ニーズに合わせた様々な土量を計測できます。

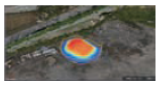


特徴2
標高・勾配の計算
ピンを打ち込みマーキングし、高さ・勾配・標高変化の推移を計測できます。高低差がヒートマップで表示され、どこに水が溜まるか判断できます。

特徴3
進捗率
施工の進捗率を表す識別マップを地形上に表示できます。



特徴4
面積計測
任意のエリアを地形上でマーキングし、選択範囲内の面積を計測します。

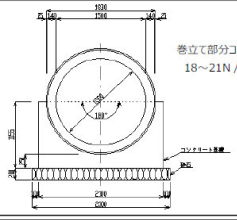
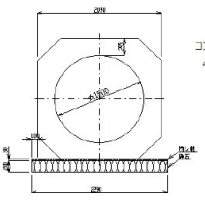


特徴5
注釈指示
点・線・多角形状に、地形上に任意のマークをつけ、局所的な施工範囲や工区を明示しながら注釈・指示が可能です。テキストでのコメント指示もでき、運搬経路の指示や注意事項の伝達など多様な用途に活用できます。

特徴6
刃先情報との連携
刃先情報と連携し、施工の進捗状況を地形上で可視化させます。

カルバート工　（　パイプカルバート工　）　比較表

1～3種　φ 1000～1500　　T-25　　総延長　L=174.0m

名 称	PC管	大型CSB
概略図		

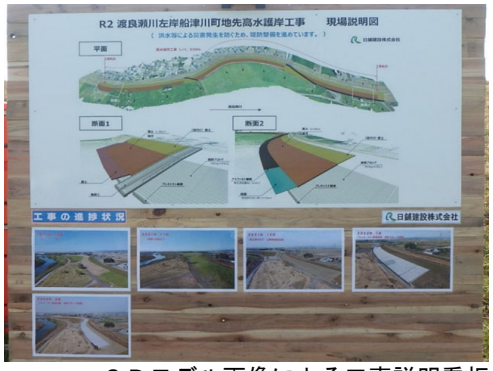
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

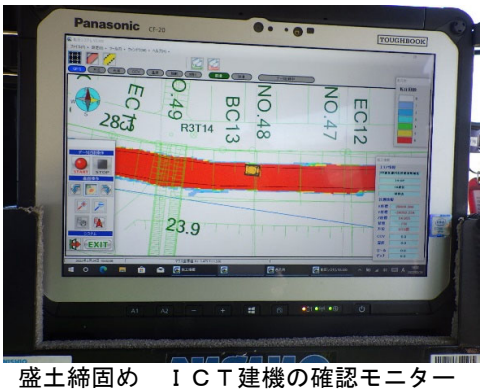
ふりがな 会社名	にっぽけんせつ　かぶしきがいしゃ 日鋪建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	なかみがわ　てつじ 中三川　徹司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2わたらせがわさがんふなつがわちょうちさきこうすいごがんこうじ R2渡良瀬川左岸船津川町地先高水護岸工事		
工　期	（自）　令和3年9月1日　　（至）　令和4年6月17日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、渡良瀬川下流改修事業において、栃木県佐野市船津川町地先に位置する渡良瀬川左岸堤防に、延長1,027mの高水護岸を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 渡良瀬川の堤防補強工事として大型コンクリートブロックによる高水護岸を施工するものであり、延長が1,027mと長く広範囲の施工であったが、ICT技術を活用することにより、従来の施工丁張り等の設置が必要なくなり、どの場所からでも施工が可能となることから、工区分けによる綿密な施工計画・工程管理を行うことで効率よく工事を進捗させることができた。 また、3Dモデルを作成したことにより、現場の完成形を立体的な画像として確認することができ、現場の細部の取り合いや影響範囲などの確認が容易になり、作業員への指示や施工手順の確認、重機の配置計画や安全教育、視覚的な対外説明看板や模型の設置等、建設現場の生産性向上に資する効果的な取り組みを行った。 さらに、新型コロナウイルス感染の拡大により開催するまでには至らなかったが、地元住民や地元大学生を対象とした現場見学会の企画・準備も積極的に行った。 ICT技術の効果的な活用により非出水期の限られた工期の中で工程の短縮に努め、トラブルもなく無事に工事を完成させたことは他の工事の模範となることから優良工事として表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者の中三川氏は、当該工事の主旨・目的を的確に捉え、現場状況を適切に把握し、ICT技術の積極的な活用等により、計画的な現場管理・工程管理を行い、良好な出来型・品質を確保しつつ、工事を進捗させた。 また、近接する河川占用者や地元住民との調整を丁寧に行い、滞りなく無事に工事を完成させ、配置技術者として十分な能力を発揮した。		

ふりがな 会社名	にっぽけんせつ　かぶしきがいしゃ 日鋪建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	なかみがわ　てつじ 中三川　徹司	職種	監理技術者

完成



３Ｄモデル画像による工事説明看板



盛土締固め　ＩＣＴ建機の確認モニター

法面整形　施工状況

法面整形　ＩＣＴ建機の確認モニター

護岸ブロック敷設　施工状況

３Ｄモデル画像による作業確認（安全教育）

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　たけはなぐみ 株式会社　竹花組		
ふりがな 技術者名	かわい　たけし 川井　剛	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R4にごりかわだいにさぼうえんていこうじ R4濁川第二砂防堰堤工事		
工　期	（自）　令和4年6月1日　　（至）　令和5年3月29日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
工事概要	本工事は浅間山の火山活動により発生が予想される土砂災害を軽減するために計画された直轄火山砂防事業であり、濁川第二砂防堰堤を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 本工事は、浅間山南麓に位置した山間地であり、季節的な天候の変動が激しく、工種によって施工時期を考慮する必要があり、特に12月以降は降雪による影響から、工事が出来なくなるため、現場作業期間は、限られている。このため、施工者は、本工事の主要工種である砂防ソイルセメントの施工方法について、破砕機や土壌改良機を使用し、工程短縮を図るとともに、材料のロスを省き、コスト縮減及び、品質向上を行った。 特に、掘削、盛土工にICT活用施工を実施したことにより、生産性向上が図れ、休日の確保及び、週休2日を確保しながら工期短縮を行うなど、ICT活用の効果が顕著であった。 その他、安全管理においては、同一工区内施工業者間の安全協議会を開催し、工程調整、誘導員配置調整等を十分に行い、協議会の運営事務局として活動を充実させ、事故も無く、無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は施工にあたり、ICT施工を積極的に活用し、工程短縮、品質確保を図るとともに、近隣地域への騒音対策を適切に実施した。 また、事務所主催の地域住民等を対象とした現場見学会での説明対応等的確に対応するなど地域への貢献にも務め、工事全般を通して、監督職員等と密に協議調整を図りながら、良好な施工に努めた。 以上のとおり、厳しい現場条件であったが、事故もなく工期内に工事を完成させた功績は顕著であり、配置技術者としての能力は優秀であった。		

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　たけはなぐみ 株式会社　竹花組		
ふりがな 技術者名	かわい　たけし 川井　剛	職種	現場代理人

ＩＣＴ建設機械による施工（ＭＣブルドーザー）

完成

現場見学会での説明状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

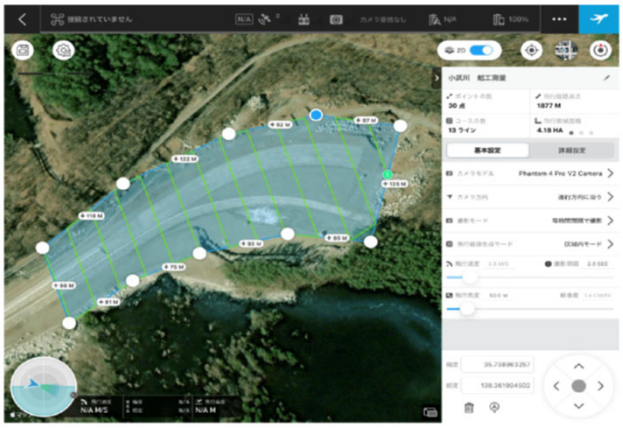
①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	こばやしけんせつ　かぶしきがいしゃ 小林建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	こばやし　とものり 小林　智紀	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こむかわどうりゅうていこうじ R3小武川導流堤工事		
工　期	（自）　令和4年6月7日　　（至）　令和5年3月17日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、韮崎市円野町下円井地先の釜無川右支川小武川において、土砂流出防止と河床の安定を図る目的で計画された小武川第八砂防堰堤の貯砂量確保のために導流堤を設置する工事です。		
表彰理由 【工事】	<u>①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」</u> 本工事の砂防ソイルセメントによる築堤盛土及び法面整形について、ICT活用（①3次元起工測量②3次元設計データの作成③ICT建設機械による施工④3次元出来形管理等の施工管理⑤3次元データの納品）を実施し、生産性向上となった。 <u>②「働き方改革への取組」</u> 本工事の砂防ソイルセメント施工時における品質管理試験（母材含水比確認測定）において、従来までの実施方法（フライパン法）を見直して、簡易型RI水分計を使用することで、早朝出勤を回避することが可能となった。本項目を生産性向上チャレンジ工事として実施し、生産性向上となった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の砂防ソイルセメント材料の運搬において、鳳凰三山の登山口へアクセスするための林道（小武川林道）を使用する必要があった。本林道は、登山客の車両や登山バスの通行があり、安全面が懸案事項であったが、事前調査を行って、対応策を検討し、待避所の設置や明示、現場従事者への周知など適切に行い対応した。また、当現場で実施したDX講習会（富士川砂防事務所主催）において、ICT建設機械や出来形管理方法、今回工事の内容を説明において講習会の開催に協力した。		

ふりがな 会社名	こばやしけんせつ　かぶしきがいしゃ 小林建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	こばやし　とものり 小林　智紀	職種	監理技術者

1．ICT活用工事

UAVによる起工測量　飛行計画



ICT建機による砂防ソイルセメントの築堤盛土施工

2．働き方改革への取組

砂防ソイルセメントの含水比測定は、従来のフライパン法で行うと60分（準備含む）かかり、これまでは早出出勤にて対応していた。今回、簡易型RI水分計WARP－mini（NETIS登録NO.KK-210067-A）を使用し、約5分（準備含む）で含水比の測定がされ、作業時間の大幅な短縮になった。

今回の簡易型RI水分計による含水比測定

従来のフライパン法による含水比測定

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おかやぐみ 株式会社　岡谷組		
ふりがな 技術者名	いちき　あつし 市来　充志	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こくどう18ごうさかきこうしょくばいぱすしおざきちくかいりょう9こうじ R3国道18号坂城更埴BP塩崎地区改良9工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、国道18号坂城更埴バイパス予定地(長野市篠ノ井塩崎地先)を横断する市道32357号線及び32258号線の交差点部分における地盤改良工(スラリー撹拌)、並びに、それに伴う市道の切廻し道路工を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	<u>①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」</u> ・地盤改良工（深層混合処理工）においてICTを活用し、起工測量及び施工管理において省力化・省人化に取組んだ工事 ・3次元計測技術を用いた出来形管理を行い施工現場の省力化・省人化により効果的な取組を行った。 <u>②「働き方改革への取組」</u> ・インターンシップ実習(信州大学工学部土木系履修生)の受け入れを行い、施工管理の仕事の流れや日々の仕事の内容を体験してもらうとともに、建設業の魅力を説明することで建設業界への入職のきっかけづくりを行った。 ・本工事の地盤改良では測量～施工～出来形管理の一連においてICT施工を行っており、長野市建設部からの要望を受けて、長野市建設部技術系職員を対象とした現場見学会を開催。ICT施工及び管理において、直接現場を体験してもらうことで近隣地方公共団体技術系職員の技術力向上を図った。		
表彰理由 【技術者】	坂城更埴BP工事受注者による坂城更埴BP（3工区）協議会（5社）をとりまとめ、積極的に、地元調整並びに、占用企業等との関係機関調整を行い、坂城更埴BP工事全体の事業推進に尽力した。		

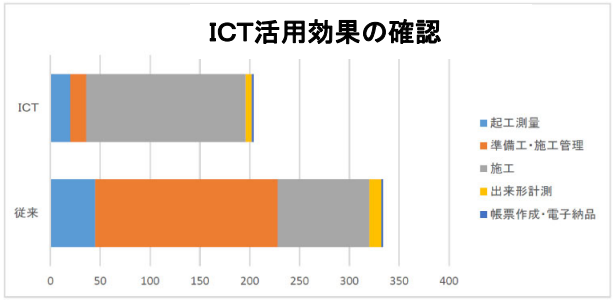
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おかやぐみ 株式会社　岡谷組		
ふりがな 技術者名	いちき　あつし 市来　充志	職種	監理技術者

■「ICT活用工事」

ICT活用工事（地盤改良工）全景

操縦席内での改良深度・座標確認状況

タブレット端末による打設状況の確認



■「働き方改革への取り組み」

インターンシップ実習状況

現場見学会実施状況

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	

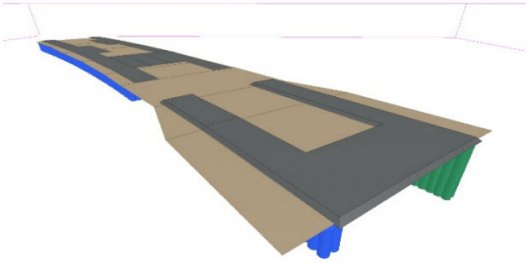
ふりがな 会社名	かなすぎけんせつ　かぶしきかいしゃ 金杉建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	すずき　たかひろ 鈴木　貴裕	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3あらかわだいにちょうせつちじばんかいりょうその2こうじ R3荒川第二調節池地盤改良その2工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和4年9月30日		
事務所名	荒川調節池工事事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県さいたま市桜区下大久保地先において、荒川第二調節池の囲繞堤整備に向けて深層混合処理による地盤改良工（φ2.4m、520本）を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	<u>①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」・②「働き方改革への取組」</u> 本工事の主たる工種である地盤改良では「ICT技術を活用したエポコラム工法（epo-Live）」を採用し、積極的な新技術の活用も行いながら、ICT技術を用いる地盤改良により、遠隔地での施工状況確認、作業員による施工機械の作業誘導により安全や精度についてより高い施工管理を行った。 また、ICT土工においてはブルドーザーのマシンコントロール、バックホウのマシンガイダンスなども積極的に活用した。 BIM／CIMにおいては地盤改良の出来形計測等、監督・検査の効率化を行った事や、施工にあたっての危険箇所の抽出や、VRでの安全訓練等により安全施工を行った事、また、3次元データを用いた工事概要説明看板、工事説明動画などの作成も行い、広報にも積極的に取り組んだ。 これらの取り組みを行った事により、生産性を向上させ週休二日も十分に達成し、それが効果的だったことから表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	発注者が指定したICT土工だけでは無く、地盤改良についてもICTを活用する提案を行った事や、BIM/CIMについては、実施した活用内容が本工事の目的に合致した内容を提案したことや、その提案内容を実際に監督職員との検査・監督、工事作業員等の安全、一般への広報といった多方面にわたり実際に効果的に活用した。		

ふりがな 会社名	かなすぎけんせつ　かぶしきかいしゃ 金杉建設　株式会社		
ふりがな 技術者名	すずき　たかひろ 鈴木　貴裕	職種	監理技術者

①ICT活用工事、BIM/CIM活用実施項目について

ICT活用工事について

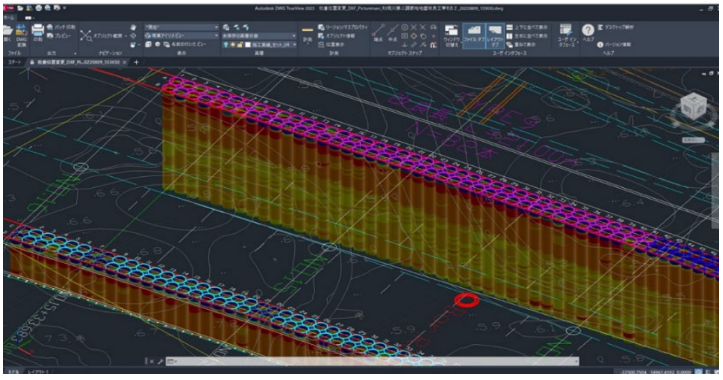
3次元設計データ　基盤整備工（土工）



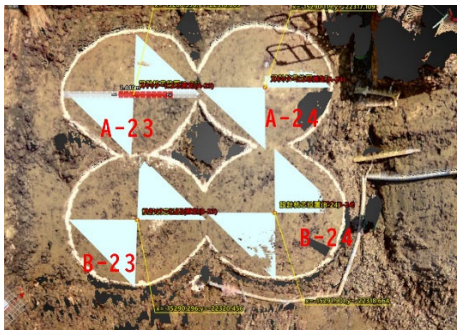
ブルドーザー（MC）による敷均し・締固

バックホウ（MG）による法面整形

BIM/CIM活用実施項目について

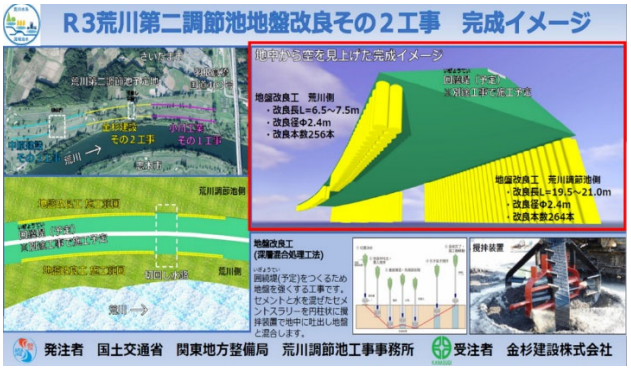


レーザースキャナによる出来高確認



VRによる安全訓練

3次元の工法説明PR看板

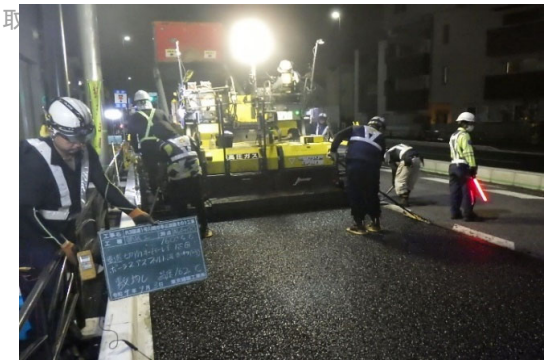


優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	とうきょうほそうこうぎょう かぶしきがいしゃ かんとうしてん 東京舗装工業　株式会社　関東支店		
ふりがな 技術者名	しょうじ　つよし 東海林　剛	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3こくどう1ごうかわさきしさいわいくほそうその1こうじ R3国道1号川崎市幸区舗装その1工事		
工　期	（自）　令和3年6月22日　　（至）　令和4年9月30日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、神奈川県川崎市幸区の一般国道1号において、歩道環境の改善、自動車交通の円滑化対策のため、車道舗装、歩道拡幅等を実施するものである。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 本工事は、DID地区における夜間現道工事で交通量、歩行者及び自転車の通行が多い現場である。 工事においては埋設物が輻輳している現場環境の中で、工事着手前に台帳等による埋設位置の把握、埋設探査によるマーキングを実施した。試掘結果において支障がある箇所は速やかに監督職員と協議し、円滑に施工を進め安全対策のもと無事故で完工させた。3次元起工測量(縦横断計画等)においてICT活用を行い、舗装完了時の仕上がり及び平坦性も良好であった。交通量の多い本路線では交通規制を伴わずに測量ができ、安全面においても有用であった。 また、近隣住民への工事の理解・協力を得るために、工事の目的や完成イメージが分かるPR看板の設置、工事チラシの配布を通じて地域と良好な関係を保ち施工を行った。 このほか日頃から沿道の道路清掃や、台風、降雪時の冠水の有無の確認、歩道橋等の融雪剤散布を積極的に行い、地域支援を行った。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、事前に現場状況を照査・把握し、監督職員へ相談、打合せを積極的に行い、工事に取り組んだ。また、隣接する他工事との工事調整を行いながら工程管理を適切に行い、元請、協力下請会社と施工前周知会、安全訓練を通じて一体となり、施工管理、安全管理に留意して取り組む姿勢が見られた。 また、現場代理人(若手技術者)・女性技術者2名に対して、施工現場において各管理項目(安全・品質・工程)の専門的な教育を行い、現場代理人(若手技術者)・女性技術者からの疑問、意見も傾聴し、フォローを行い、今後の建設業を担う技術者への指導を積極的に行った。		

ふりがな 会社名	とうきょうほそうこうぎょう かぶしきがいしゃ かんとうしてん 東京舗装工業　株式会社　関東支店		
ふりがな 技術者名	しょうじ　つよし 東海林　剛	職種	監理技術者



車道舗装 施工状況

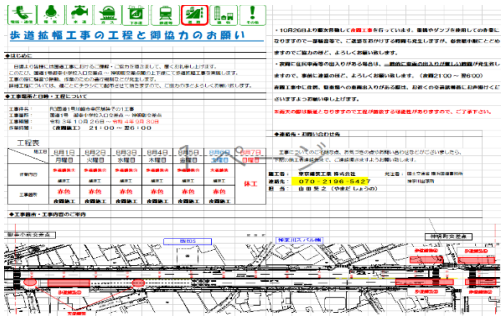
完成

定期的な沿道清掃の実施

地域イベント（公園清掃）の参加

降雪時の融雪剤の散布

工事PR看板の設置



工事チラシの配布

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　よこがわぶりっじ 株式会社　横河ブリッジ		
ふりがな 技術者名	すずき　としひろ 鈴木　俊広	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3とうかんどうやまだがわばしじょうぶこうじ R3東関道山田川橋上部工事		
工　期	（自）　令和3年7月20日　　（至）　令和5年3月10日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）の道路建設において、茨城県行方市南高岡地先から北高岡地先に位置し、一級河川山田川を渡河する橋長78.0mの本線橋を架設する鋼橋上部工工事である。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 当該工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)の鋼橋上部工を施工するものである。河川区域内での工事であったが、工程管理を適切に行い遅滞なく工事を完成させたほか、CIM活用により高品質な構造物の構築を行い、無事故・無災害で工事を竣工させたことから本工事を表彰するものである。 本工事ではCIM活用に積極的に取組み、図面だけでは確認が困難な部材同士の取り合いや干渉を視覚的に確認するなど設計照査の効率化を図ったほか、河川内での架設となることから3次元統合モデルを活用し、水位の上昇を視覚的に確認することで実際の現場での退避作業のイメージを共有し安全意識の向上に繋げた。 また、維持管理段階での活用を想定し、点検動線がわかる動画と点検ポイントの一覧表を作成し、将来の点検作業の効率化にも寄与した。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工においては、適切な作業員の配置および指導を的確に行ったほか、CIM活用による綿密な工程管理を実施することにより、無事故で工事を竣工させた。鋼構造物の品質向上のための工夫は顕著であり、成果品は良好な出来形、品質、出来ばえであった。また、周辺耕作地等への配慮にも積極的に取り組み、地域貢献にも寄与したことから当該技術者を表彰するものである。		

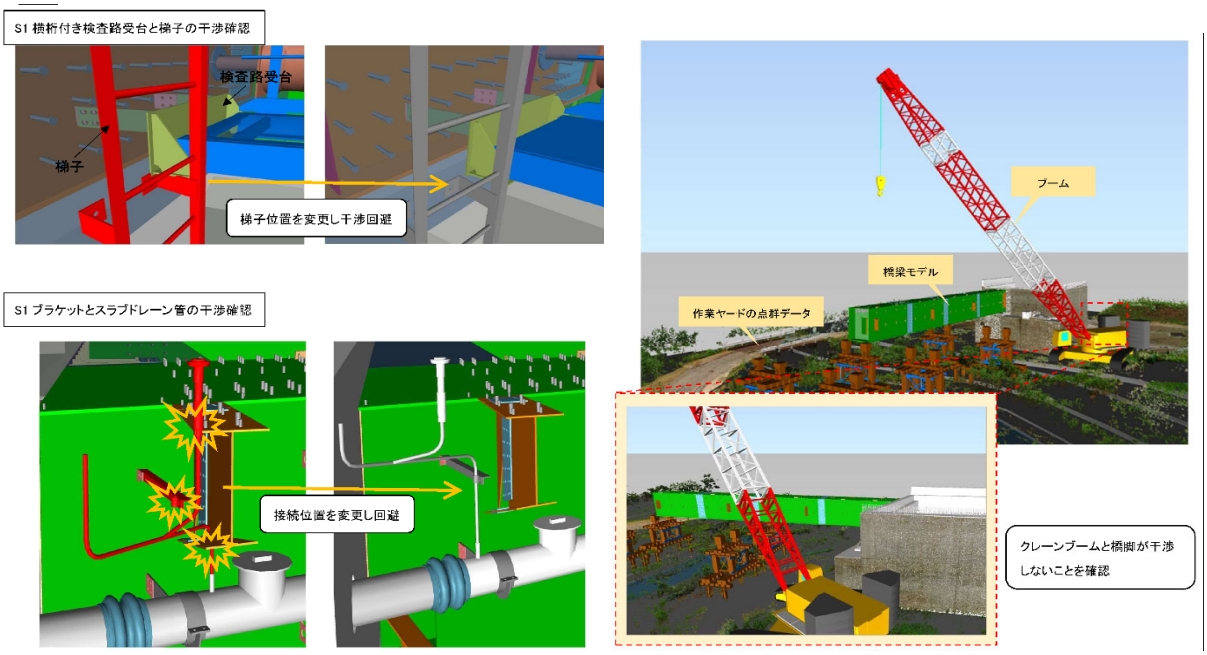
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　よこがわぶりっじ 株式会社　横河ブリッジ		
ふりがな 技術者名	すずき　としひろ 鈴木　俊広	職種	監理技術者

●取組概要

a) 後工程における活用を前提とする属性情報の付与
b) BIM/CIMモデルを活用した効率的な照査
c) 後段階におけるBIM/CIMの効率的な活用方策の検討
d)その他（維持管理の効率化を目指したCIMモデルの活用

●効果を示す資料

BIM/CIMモデルを活用した効率的な照査



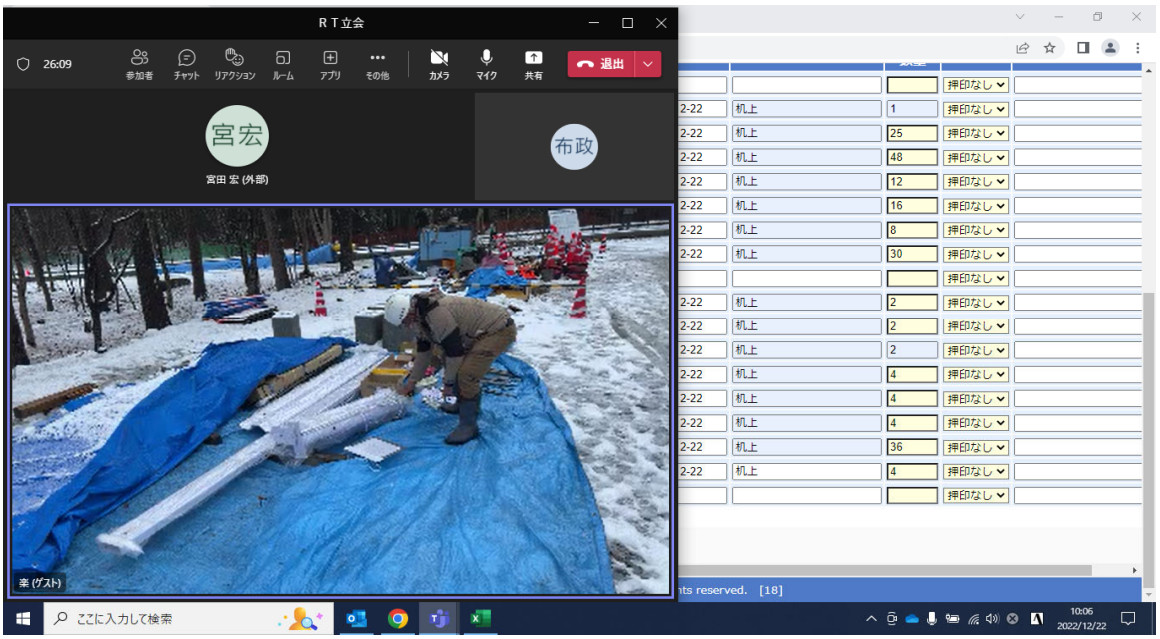
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	

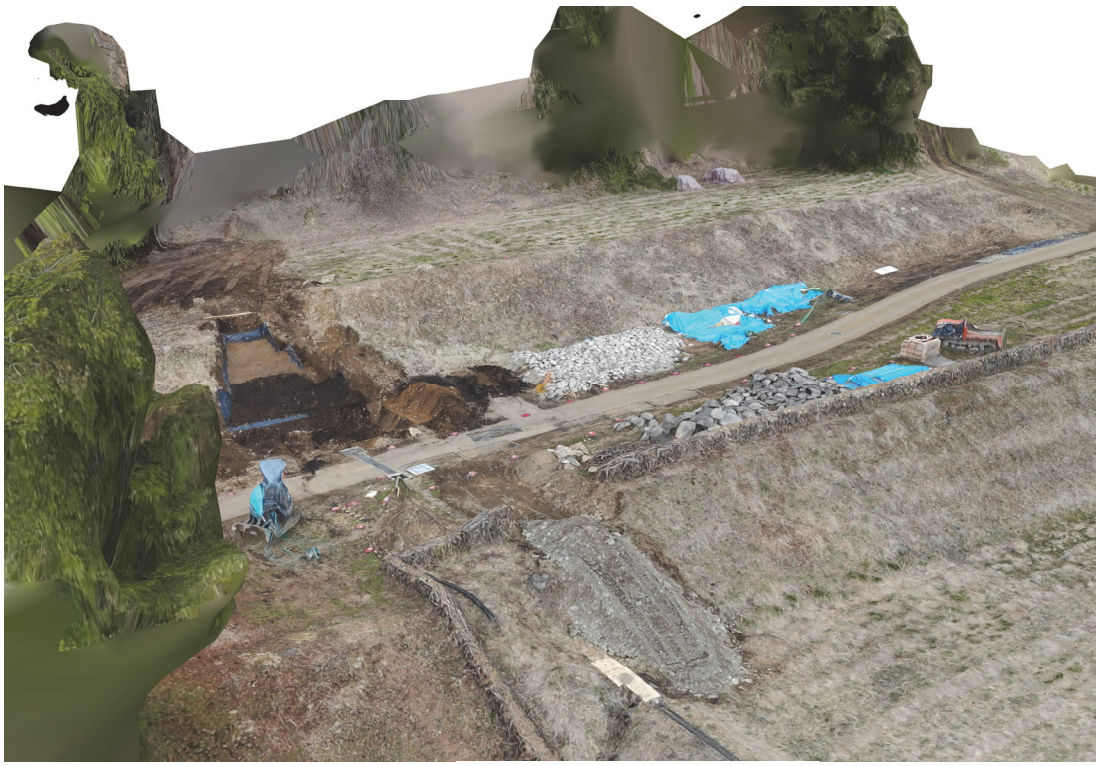
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ らくとうえん 株式会社　楽東苑		
ふりがな 技術者名	いとう ひろあき 伊東　寛明	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3あづみのこうえんしせつかいしゅうほかこうじ R3あづみの公園施設改修他工事		
工　期	（自）　令和4年7月26日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、国営アルプスあづみの公園（掘金・穂高地区、大町・松川地区）の、公園施設（園路、管理柵、建築施設など）の改修及び植栽、伐採等を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	<u>②「働き方改革への取組」</u> 履行中に自社でドローンを購入し、上空から施工箇所の撮影を行い、試行で3Dモデルを作成している。 これにより、発注者や作業員と施工イメージの共有が容易になると共に、打合せに必要な資料作成も省力化され、生産性向上に繋がった。 また、遠隔臨場の活用、Web会議の活用の導入により、受発注者相互の移動・待機時間が短縮され、業務の効率化が図られた。		
表彰理由 【技術者】	移動距離が20kmある2地区での多種多様な施工への対応が必要な中、当公園や地域の特徴を良く把握し、現場との差異など問題がある場合にはその代替案を自ら提案するなど責任をもって工事を実施した。また、一般来場者や既存施設など制約を受ける施工箇所であるが、公園を運営維持管理する関係者との綿密な調整を行いながら、適切な安全管理、工程管理のもと公園運営や来場者に支障なく工事を完成させた。		

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　らくとうえん 株式会社　楽東苑		
ふりがな 技術者名	いとう　ひろあき 伊東　寛明	職種	監理技術者

働き方改革への取り組み



遠隔臨場実施状況



3Dモデル作成

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

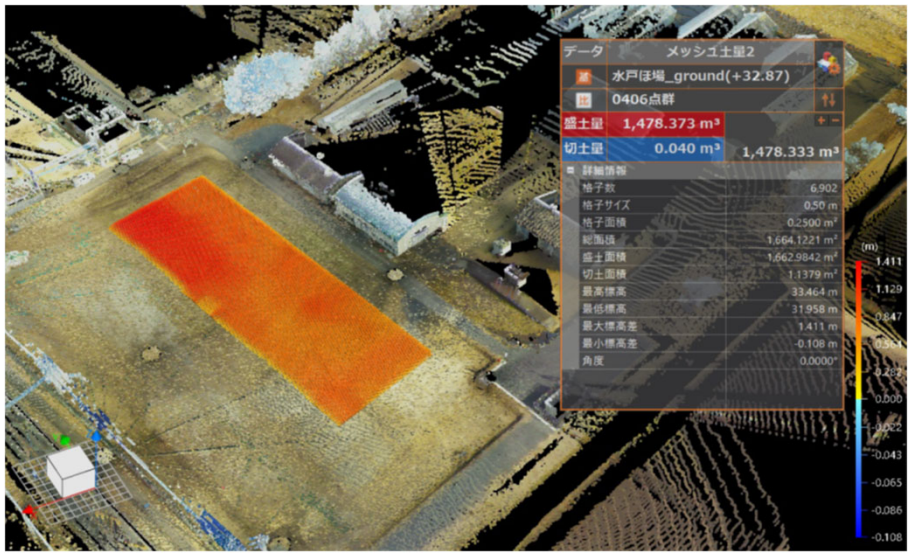
①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　なかのふどーけんせつ 株式会社　ナカノフドー建設		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	のうりんすいさんけんしゅうじょつくばかんみとほじょう（21）けんちくそのたこうじ 農林水産研修所つくば館水戸ほ場（21）建築その他工事		
工　期	（自）　令和4年1月4日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	宇都宮営繕事務所		
工事概要	本工事は、農林水産研修所つくば館水戸ほ場（茨城県水戸市鯉淵町5930－1）において、農福連携の実践を支援する専門人材等を育成する研修施設（研修本館）を木造にて整備するものである。 研修本館：木造地上1階建、延べ面積999㎡		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 土工事の施工にあたり、まずレーザースキャナを用いた出来形計測を行い、その計測データと対比しながらICT土工（3Dマシンガイダンス）によるバックホーのバケット操作を行う施工計画を採用することで、施工現場の省力化・省人化を図ることができた。 ②「働き方改革への取組」 遠隔臨場の活用、工事情報共有システムの活用などにより現場技術者及び監督職員の負担を軽減し、作業の効率化と就労時間の短縮を図る取組を積極的に行った。		
表彰理由 【技術者】			

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　なかのふどーけんせつ 株式会社　ナカノフドー建設		
ふりがな 技術者名		職種	

レーザースキャナ

3Dマシンガイダンス



レーザースキャンデータ

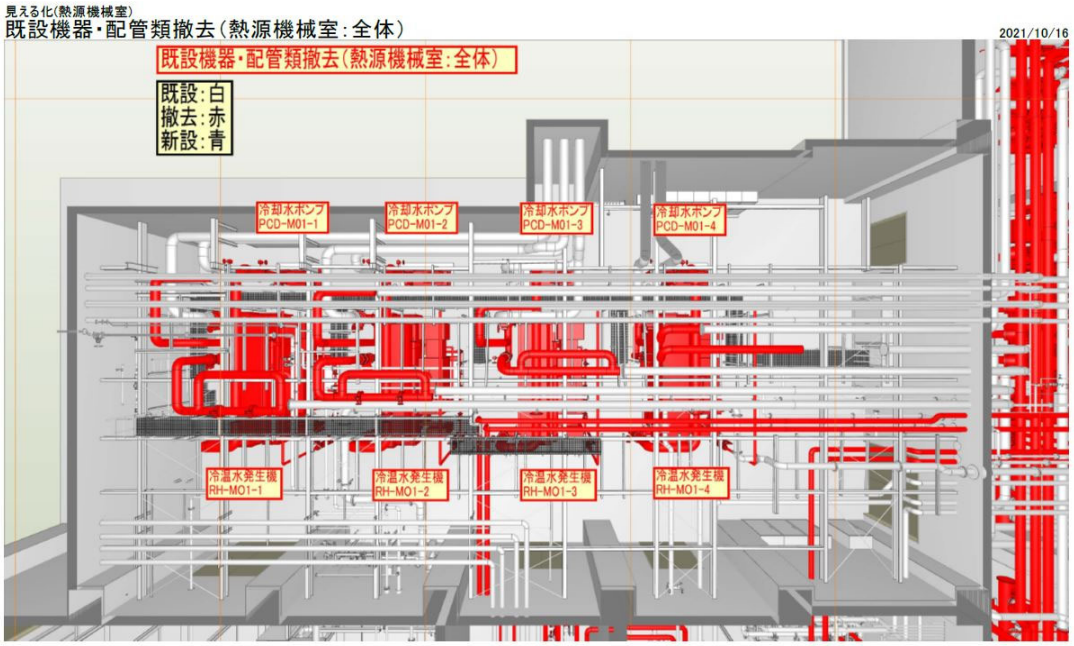
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	

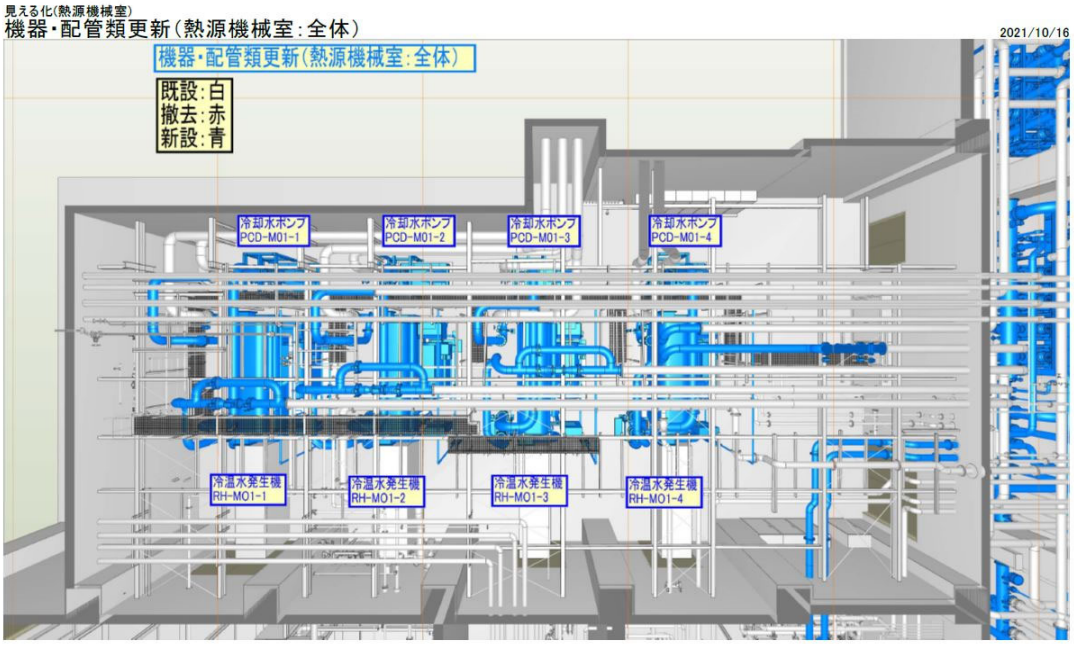
ふりがな 会社名	かわさきせつびこうぎょう　かぶしきがいしゃ 川崎設備工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	しまはら　ゆたか 島原　豊	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	けいさつだいがっこう(20)きかいせつびかいしゅうそのたこうじ 警察大学校（20）機械設備改修その他工事		
工　期	（自）　令和2年10月16日　　（至）　令和4年8月31日		
事務所名	甲武営繕事務所		
工事概要	本工事は、東京都府中市朝日町3丁目12番1号において、警察大学校施設全体の空調用及び給湯用熱源改修工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は警察大学校を運営しながら施設内にある6棟（延べ面積約89,000㎡）を対象とした空気調和設備や給湯設備用の熱源を更新した工事である。 機器更新については事前調査を綿密に行い、学校運営を行いながら限られた施工時間の中で工事が完了するよう施工計画を立案し、試運転調整や取扱い説明等を行い、学校運営に支障を来すことなく無事故で施工完了させた。 ①「ICT活用工事」及び「BIM活用工事」 ・機械室内を3次元計測技術を用いたスキャンを行い半自動でCAD化し、BIMにて施工計画の検討を複数パターン立案した。その結果、既存躯体や既存配管との干渉チェック、メンテナンス性の事前確認が詳細に行えるようになり、ベストな施工計画を立案することで手戻りや予定外作業の発生をゼロに抑えられ、施工現場の省力化・省人化が行えた。 ②「働き方改革への取組」 ・CCUSの活用（対象下請け77社）により現場技術者の負担を軽減し、作業の効率化と就労時間の短縮を図る先進的かつ効果的な取組を行った。また、毎週行う定例会議ではWeb会議システムを併用して工事関係者の働き方改革に貢献した。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は工事期間中に当該施設が東京オリンピック開催に伴う24時間体制の警備拠点となったが、警備車両と工事車両の出入りが重ならないよう日々調整し臨機応変に警備車両を優先させつつ、予定どおりの出来形を達成しながら工期内に完成させた。 また、機器更新に伴う建築工事や電気設備工事とも納まりやメンテナンス性について詳細な打合せを事前に実施し、高いレベルでの施工管理を行い、良好な出来ばえを確保した。これらの内容は、他の模範とするにふさわしく優秀工事技術者に推薦するものである。		

ふりがな 会社名	かわさきせつびこうぎょう　かぶしきがいしゃ 川崎設備工業　株式会社		
ふりがな 技術者名	しまはら　ゆたか 島原　豊	職種	現場代理人

ICT,BIM活用　見える化



機械室見下げ図　撤去前



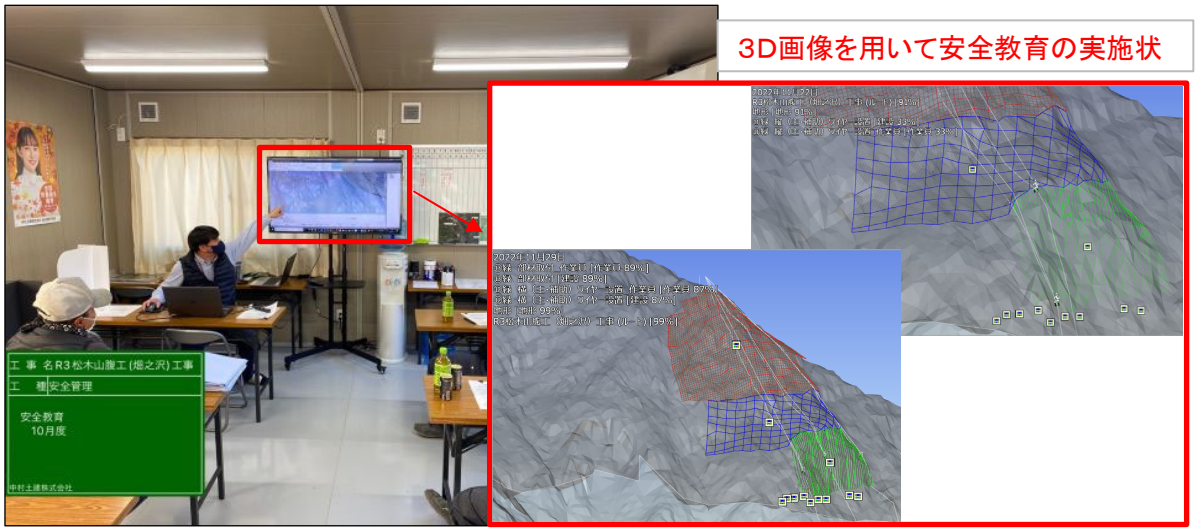
機械室見下げ図　新設後

優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	なかむらどけん　かぶしきがいしゃ 中村土建　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3まつきさんぷくこう(はたのさわ)こうじ R3松木山腹工(畑之沢)工事		
工　期	(自)　令和4年4月1日　　(至)　令和4年12月28日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は、松木川流域(畑之沢)において、土砂流出防止として山腹工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 急峻な崩壊斜面の落石防止対策を行うものであり、現地アクセス等が困難な現場条件であった。遠隔臨場のほか積極的なBIM／CIMの活用により的確かつ適切な施工範囲や施工方法の提案協議、作業員の安全教育、視覚的な対外説明等、建設現場の生産性向上に資する効果的な取り組みを行った。 本工事の施工ステップをBIM/CIMモデルを活用し4次元モデルを作成することで、新規入場者教育や安全教育に使用し、作業イメージの共有を図ることでリスクに関する教育を行うとともに、作業の効率化につながった。 工期内に無事故で工事を完成させたことは他の模範となることから優良工事として表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】			

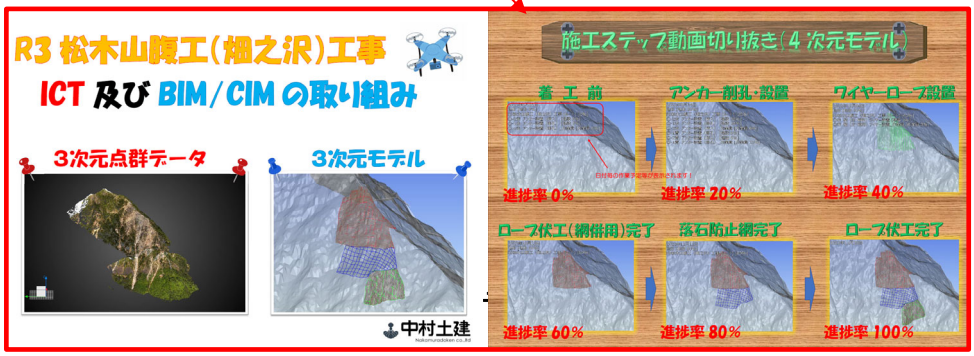
ふりがな 会社名	なかむらどけん　かぶしきがいしゃ 中村土建　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	



3D画像を用いて安全教育の実施状

急峻な斜面での施工状況
・ロープ伏工

4次元モデルによる施工ステップの共有



優良工事及び優秀工事技術者　局長・事務所長(部長)表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	

ふりがな 会社名	いだてくのす　かぶしきがいしゃ 伊田テクノス　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3おっぺがわ・いるまがわかんないせいびこうじ R3越辺川・入間川管内整備工事		
工　期	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川上流河川事務所　越辺川出張所及び入間川出張所管内において河川の維持修繕を目的とした整備工事である。		
表彰理由 【工事】	②「働き方改革への取組」 受注者は、2020年に建設ディレクターの資格を取得し、2021年に建設DX推進室を立ち上げ、社内におけるDXの推進と現場業務支援を実施している。（建設ディレクター5名） 現場代理人の長時間労働の大きな要因は、日中における現場管理後、夕方から作業となる書類の作成・整理に多くの時間がかかっていることから、本工事において安全関係や数量計算などの書類整理を建設ディレクター（バックオフィス）を活用することで、本来の業務である現場の品質や工程管理に現場代理人としての時間を費やせるよう取り組み、現場全体での週休二日制に積極的に取り組むことが可能となった。これにより残業時間が縮減でき、現場管理に集中することが可能となり生産性向上が図られた工事である。		
表彰理由 【技術者】			

ふりがな 会社名	いだてくのす　かぶしきがいしゃ 伊田テクノス　株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	

伊田テクノス株式会社

1．沿革

・建設ディレクター（現場支援）業務

⇒2018年に業務支援グループ発足
2020年に当社初の建設ディレクター資格を取得
2021年に建設DX推進室となり、社内DX推進と現場業務支援を実施

建設DX推進室のメンバー構成
職員8名（内、建設ディレクターは5名）

伊田テクノス株式会社

2．支援内容

書類作成	調査	その他
・インデックス ・安全書類 ・数量計算書 ・施工計画書 ・建設リサイクル ・産廃委託契約書 ・COBRIS　etc	・架空線 ・埋設物 ・不正軽油 ・ﾄﾗｯｸｽｹｰﾙ　etc	・掲示物作成 ・借地契約 ・ASP/CCUS契約 ・道路使用届 ・臨場カメラ取付 ・ドローン空撮 ・遠隔臨場ｻﾎﾟｰﾄ　etc

導入事例

CASE

残業5割減！
目に見える成果で、
社内の意識改革に成功

CASE 01 伊田テクノス株式会社（埼玉県）

導入された建設ディレクターの仕事内容について教えてください

ベテランが担当する橋梁架換え工事に建設ディレクターが支援に入り、書類や調査、カメラ取付け、ドローン空撮などを担いました。その結果、同じ内容・施工期間の工事と比べると、3カ月の間に残業時間が半減、8億円以上の生産性アップにつながったのです。

建設ディレクター導入の背景をお聞かせください

弊社は昭和43年創業の埼玉県の中堅ゼネコンです。5年前の労災を機に時間外労働の削減を急ピッチで進めてきました。まずは休日にどうしても稼働せざるをえない現場の交代用員として、技術者を再雇用しました。しかし、彼は資格持ちのベテラン。現場ではなく、現場代理人として配置されることが続きました。営業、運用の仕組みを見直し、現場支援に特化した組織「生産性改善隊」を立ち上げました。再雇用社員の支援に加え、女性パート社員による現場巡回・書類作成をスタートさせたのです。これがいまのバックオフィス化の原点です。

かなりの成果が出たのですね

数字だけでなく、一番大きい成果は現場担当者の意識がガラリと変わったことです。

書類や契約もオンライン化、現場も遠隔臨場などリモートワーク化が進む一方で、ベテラン社員にはICTに苦手意識や負担感があったようです。それを建設ディレクターに任せることで、本来業務である品質・工程管理に時間を費やせることを実感してもらえました。

ベテラン社員自身、「人に頼んだほうが、現場管理に集中できる」「今後もいろいろ任せたい」と、前向きになってくれました。

DX(デジタルトランスフォーメーション)推進室を立ち上げられています

働き方改革を進めるためにも、DXや現場に代わって事務作業などを行なってくれる建設ディレクターは必要不可欠です。建設ディレクター研修にはパートを含めて既に3人が受講し、つい最近もさらに3人追加で受講中です。

今後の展開をお聞かせください

土木・建設含めて全ての現場とバックオフィスをつなぎ、ICTによる業務の効率化を図ります。そのためにパート社員を建設ディレクター正社員に、また技術系以外の新入社員を建設ディレクターとして採用し、建設ディレクター職を支援ではなく、対等な「業務」として確立させていきます。工事部とユニームになれば、皆で「工事完成の達成感」や「建設工事のやりがい」も共有できるからです。

それらの改革の延長で、社員に自身の子どもや親戚に「うちに入社しないか。楽しいぞ」と言ってもらえる会社にしていきたいですね。働きがいのある職場づくりを進めることは、地域貢献にもなり、建設業界全体の魅力度アップにもつながると思います。当社はそこを目指しています。

昨年の建設ディレクター支援導入プロジェクトにもご参加いただきました

会社が建設ディレクターの必要性を説いても、ベテランの現場担当者によっては業務切り出しが難しい面がありました。そこで建設ディレクター支援導入プロジェクトに参加させていただき、まずは着手が施工する現場でテスト導入をしたのです。ここで仕事をリスト化することに成功、引き継ぎがうまくいき、なんと現場では、建設ディレクターが1人では足りないという判断にまで至りました。この成果を受けて、入社32年のベテラン社員の現場で本格実施に入ったのです。

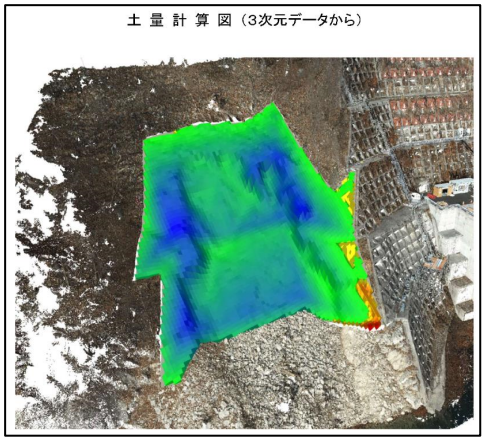
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	○

ふりがな 会社名	にっとくけんせつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 日特建設　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R3ゆにしがわだむしゅうへんのりめんほしゅうこうじ R3湯西川ダム周辺法面補修工事		
工　期	（自）　令和4年10月3日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、湯西川ダム貯水池の法面補修を実施するものである。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」 施工箇所の法面はR2年度に崩落が始まりその後も法面崩落が進行していた箇所であり、急峻な場所であるため、UAVを用いた3次元点群測量により起工測量を行った。この起工測量により法面の凹凸も正確に計測ができ、法面構造の照査も可能となった。 このような施工箇所であるため高所無人掘削機を用いて掘削を行い、施工後は再度UAVにより測量を行い土量算出を行った。 本工事のような急峻かつ崩壊が進行している現場では、UAVを活用することで安全な施工や適切な工程管理に有効であったため、工期の短縮に寄与した。 ③「新技術を活用した工事」 施工箇所の法面までの資機材運搬は簡易索道により行うため、新技術の「法面作業構台ﾏﾙﾁｱﾝｸﾞﾙ工法(NETIS:KT-160136-VE)」により作業ステージを構築し、法面作業には新技術の「法面工事用親綱（NETIS :KK-170054-VE)」を用いて安全に施工した。 特に、「法面作業構台ﾏﾙﾁｱﾝｸﾞﾙ工法(NETIS:KT-160136-VE)」は本工事のような急峻な現場でもハンマー 1本で組立・解体が可能であるため施工が容易となり安全かつ迅速に施工ができたこともあり、同様に工期の短縮に寄与した。		
表彰理由 【技術者】			

ふりがな 会社名	にっとくけんせつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 日特建設　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	

・UAVによる3次元測量（掘削前・後）により掘削土量を算出



・新技術「法面作業構台ﾏﾙﾁｱﾝｸﾞﾙ工法(NETIS：KT-160136-VE)」（左下写真）により作業ステージを構築し
新技術「法面工事用親綱 (NETIS ：KK-170054-VE) 」により施工を行った。

・法面上部を「軽量剛性繊維網」、法面下部を「高強度ﾈｯﾄと鉄筋挿入」により補修し、無事完成となった

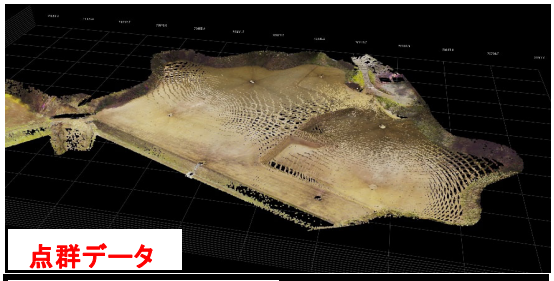
優良工事及び優秀工事技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

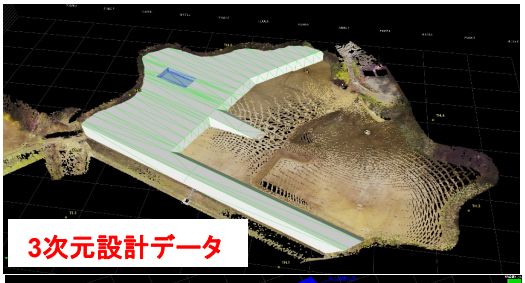
①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	○
②「働き方改革への取組」	○
③「新技術を活用した工事」	○

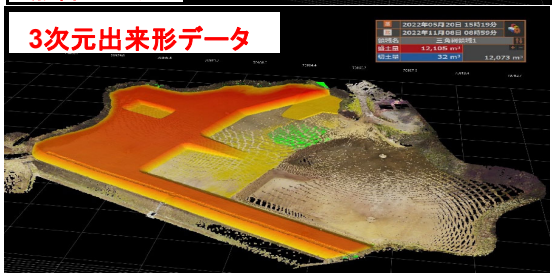
ふりがな 会社名	とうあけんせつこうぎょう　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 東亜建設工業　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	たなか　としなが 田中　寿長	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R3しなきだむしゅんせつこうじ R3品木ダム浚渫工事		
工　期	（自）　令和4年4月4日　　（至）　令和5年1月31日		
事務所名	品木ダム水質管理所		
工事概要	本工事は、品木ダムの堆砂量軽減を目的としてダム湖に沈殿した中和生成物等による堆積土砂の浚渫を行い、強制脱水処理、浚渫土運搬、固化処理、盛土を行うものである。		
表彰理由 【工事】	①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」 浚渫した堆積土砂を脱水しセメント系固化剤による固化処理後、処分場にて行う埋立作業（盛土）において3次元計測技術（レーザースキャナー）を用いた起工測量、出来形管理を行い施工現場の省力化・省人化により効果的な取組を行った。 処分場にて行う埋立作業（盛土）においてMC（マシンコントロール）による盛土法面成形、GNSS搭載ブルドーザによる盛土締固管理を行い施工現場の省力化・省人化により効果的な取組を行った。 ②「働き方改革への取組」 浚渫深の出来型確認（各ブロックの作業完了毎）及び、浚渫した堆積土砂の固化処理状況を確認するための一軸圧縮強度試験確認において遠隔臨場システムを活用し、受発注者の負担を軽減し、作業の効率化と就労時間の短縮を図る効果的な取組を行った。 ③「新技術を活用した工事」 NETIS登録技術「KT-130076-VE：低燃費油圧システム「スプールストロークコントロール」搭載油圧ショベル」の活用により燃費低減による経済性の向上と周辺環境への影響抑制、また「KT-210053-A：オイルリフター（メカニカルシール潤滑装置）を搭載したポンプ」の活用により信頼性の向上・維持管理の効率化による効果を上げた。		
表彰理由 【技術者】	監理技術者は、現場の天候の急変に適切に対応し施工を行うとともに、ICT施工の採用による現場の省力化・省人化による効果的な取り組み、遠隔臨場の活用による負担軽減や作業の効率化と労働時間の短縮、生産性向上チャレンジ（簡易型グラブ浚渫船支援システムの活用、オートレッド（自動測深機）による掘削深の計測）の試行に積極的に取り組むとともに、適切な工程管理により週休2日（4週8休以上）を達成するなど、働き方改革に積極的な取り組みを行った。		

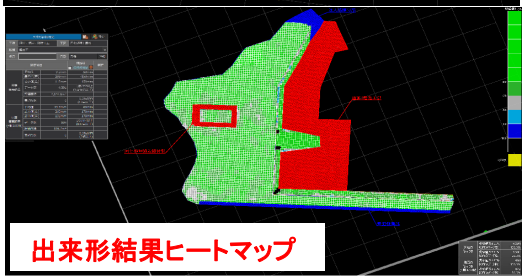
ふりがな 会社名	とうあけんせつこうぎょう　かぶしきがいしゃ　とうきょうしてん 東亜建設工業　株式会社　東京支店		
ふりがな 技術者名	たなか　としなが 田中　寿長	職種	監理技術者

3次元計測技術（レーザースキャナー）を用いた起工測量、出来形管理





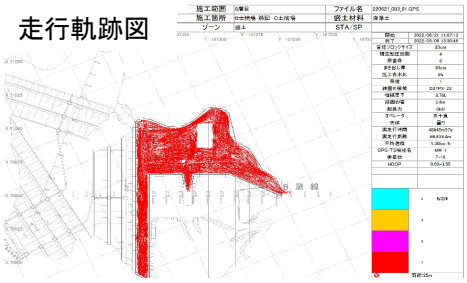




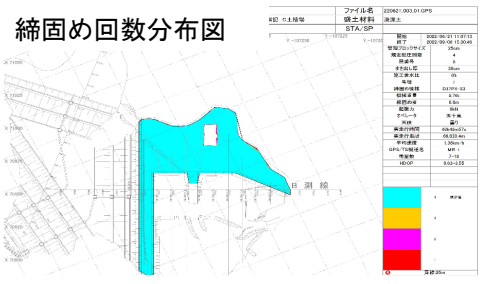
MC（マシンコントロール）による盛土法面成形

GNSS搭載ブルドーザによる盛土締固管理

走行軌跡図



締固め回数分布図



優良工事及び優秀工事技術者　局長・事務所長(部長)表彰の概要及び表彰理由

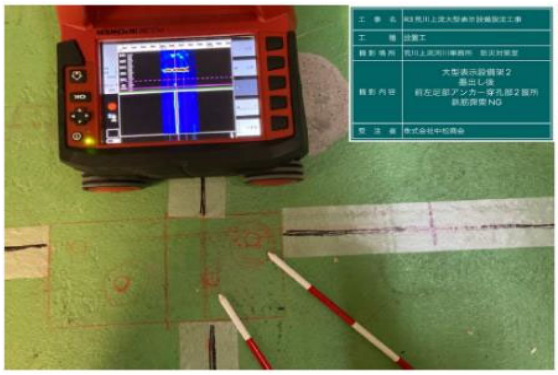
①「ICT活用工事」及び「BIM/CIM活用工事」	
②「働き方改革への取組」	
③「新技術を活用した工事」	○

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　なかまつしょうかい 株式会社　中松商会		
ふりがな 技術者名	なかた　たかゆき 中田　隆行	職種	現場代理人兼主任技術者
ふりがな 工事名	R3あらかわじょうりゅうおおがたひょうじせつびせっちこうじ R3荒川上流大型表示設備設置工事		
工　期	（自）　令和3年9月21日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川上流河川事務所の災害対策室の大型表示設備及び共聴設備について、老朽化のため更新を行うものである。また、DXルームの設備を整備するものである。		
表彰理由 【工事】	③「新技術を活用した工事」 本工事は、大型表示設備は災害対応時の河川情報やCCTV映像を表示するため出水期以外で施工するものである。大型表示設備は床(RC造)による耐震施工を実施するため、床構造の配筋状況等が不明であった。限られた期間で進められる中、新技術のNETIS登録技術である「X-scan-PS1000」を提案・活用することで、床の埋設物となる鉄筋・配筋状況やかぶり厚さを迅速・確実に確認し、工程の遅れや架台据付時に配筋等を損傷させることなく工事を完成させた。 また、追加されたDXルームの整備においては、コロナ渦において人流の抑制及び現場の密集・密接作業を避けることにより、製作工場の稼働が低下し機器の納期が遅れが発生し人員・資材等の確保が難しい中、計画的に確保・配置し、工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、当該工事の趣旨・目的を的確に把握し、施工内容に変更があった場合においても、迅速かつ臨機な対応により技術的な知見に基づく提案を持ち、監督職員と協議する適切な対応を行った。 施工全般にわたり計画的に工事を実施し、技術者として常に明確な判断を行っており、他の技術者のお手本となるものであった。		

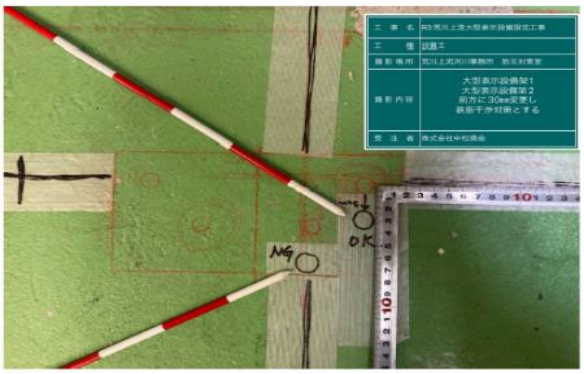
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　なかまつしょうかい 株式会社　中松商会		
ふりがな 技術者名	なかた　たかゆき 中田　隆行	職種	現場代理人兼主任技術者

鉄筋探索実施状況

鉄筋探索測定画面



鉄筋探索NG状況



鉄筋探索NG後の施工位置変更

参考資料２

令和４年度　優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-1

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ 株式会社　パスコ		
ふりがな 技術者名	おざわ あつまさ 小澤　淳眞	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R3かんとうちほうせいびきょくかんないさんじげんかせんかんきょうじょうほうずせいびぎょうむ R3関東地方整備局管内三次元河川環境情報図整備業務		
履行期限	（自）　令和4年3月8日　　（至）　令和4年12月28日		
事務所名	河川部		
業務概要	本業務は、関東地方整備局管内の各一級河川で作成されている既存の河川環境情報図データを三次元河川管内図に重ねるために、位置情報を加えた補正等のデータ整備を行うものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、河川環境基図データ及び植生図データを三次元河川管内図を重ねた際の利活用について、積極的に作成した実装サンプルから、より使いやすくなるための方法や既存データの状況を正確に把握し、データ補正作業の効率化に向けた提案がなされ、業務遂行における積極的な取組姿勢が評価でき、かつその成果物が優れていた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-2

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ　しんせいこんさるたんと 株式会社　新星コンサルタント		
ふりがな 技術者名	ながつか　さとし 長塚　賢	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4とうかんどうみとせんそくりょう4C4ぎょうむ R4東関道水戸線測量4C4業務		
履行期限	（自）　令和4年5月10日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、常総国道事務所管内の東関東自動車道水戸線（潮来～鉾田）における測量業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図り実施体制を整えて必要な測量を安全かつ確実に実施するなど的確に業務が進められた。 特に、（仮称）行方PAの設計における測量調査にあたっては、土地の立ち入りのための地権者への説明を地権者全員を対象に個別訪問し同意を得た上で、各地権者の事業等に対する意見等を調査職員へ表形式にまとめてわかりやすく報告するなど、未買収でかつ事業化直後の難しい状況下でも丁寧かつ確実な対応を図られた。結果として、事故やトラブルなく工期内に調査を完了された。 以上により、積極的かつ効果的な提案を行うとともに業務の目的と内容を十分理解把握のうえ、調査職員の指示等に対して迅速に対応するなど、高度な技術力を活用し、円滑で正確な業務遂行がなされた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-3

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ　さいたましてん 株式会社　パスコ　さいたま支店		
ふりがな 技術者名	おざわ　あつまさ 小澤　淳眞	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2あらかわじょうりゅうかんないさんじげんかんないずさくせいぎょうむ R2荒川上流管内三次元管内図作成業務		
履行期限	（自）　令和3年11月11日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川における河川事業、維持管理に係る各種検討等を実施する基礎資料として三次元地形モデルや属性情報等をプラットフォーム上で利活用する環境を構築することで、河川維持管理業務の効率化、高度化及び現場における事象分析、関係者間の合意形成など事業マネジメントを迅速かつ円滑、効率的に行うことを目的として行うものである。		
表彰理由	本業務は、荒川における河川事業、維持管理に係る各種検討等を実施する基礎資料として三次元地形モデルや属性情報等をプラットフォーム上で利活用する環境を構築することが目的である。本業務の履行に当たっては、基礎となる画像データに衛星画像を活用することで河川区域外も含めて三次元管内図に掲載する等により、活用の幅を広げるように業務の遂行を行った。 また、令和4年7月12日にゲリラ豪雨後の対応として、必要なドローンによる被災状況調査や被災箇所の測量を実施し、被災後速やかに必要な情報を提供することにより、関係機関との協議を迅速に実施することができた。 以上のことから、業務全体を通じて多岐にわたる内容の検討を実施し、工程等の遅延もなく、河川管理の基礎資料として、非常に有効な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-4

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ 株式会社　パスコ		
ふりがな 技術者名	いまにし　あきひさ 今西　暁久	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R4おおみやこくどうさいしんのせんしんぐききをもちいたさいがいじでーたでんそうじっしょうじっけんぎょうむ R4大宮国道最新のセンシング機器を用いた災害時データ伝送実証実験業務		
履行期限	（自）　令和4年8月27日　　（至）　令和4年12月28日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、災害時の迅速な状況把握を目的として、現地で最新のセンシング機器から取得したデータを、各種通信回線を介してデータ伝送する実証実験を行うものである。		
表彰理由	本業務において、UAV等のセンシング機器からの動画および三次元点群データを、キャリア5Gや直轄光回線等の既存通信回線を介して指定された場所へ伝送する手法を実証した。 また、本実証実験を行うにあたり、積極的に関係機関や地元関係者等に対して、適切かつ丁寧な説明を行い業務が円滑に遂行できるように努めた。 成果においては、各種データの伝送に要する時間の比較および画質状況の把握を正確に行い、災害時の迅速な状況把握の有用性について、課題や問題点の抽出・整理を的確に行うなど、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-5

ふりがな 会社名	R3つるみがわていきじゅうおうだんそくりょうぎょうむあじあこうそく・しんせいこんさるたんとせっけいきょうどうたい R3鶴見川定期縦横断測量業務アジア航測・新星コンサルタント設計共同体		
ふりがな 技術者名	とむら　けんたろう 戸村　健太郎	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R3つるみがわていきじゅうおうだんそくりょうぎょうむ R3鶴見川定期縦横断測量業務		
履行期限	（自）　令和4年6月17日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、鶴見川流域における河道計画、河川工事及び河川管理の基礎資料とするために航空レーザ測量、河川の定期縦横断測量、河川深浅測量等を実施するものである。		
表彰理由	本業務は、航空レーザ測量、河川の定期縦横断測量、河川深浅測量等を実施するもので、業務の目的・趣旨を十分に理解し、現地状況等を踏まえた高精度な測量を実施された。 定期縦横断測量は、航空レーザ光が届かない橋梁桁下や一定水深以上の箇所も含め実施する必要があったが、水質の濁りを避け出水期後に実施した航空レーザ測量の結果を精査することで、計測できなかった箇所を短期間で抽出し、効率的かつ高品質な定期縦横断測量成果を収めた。 また、航空斜め写真撮影、情報共有システム活用、歩掛実態調査など、調査職員からの追加指示に対し、機動的に対応された。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-6

ふりがな 会社名	こくさいそくち　かぶしきがいしゃ 国際測地　株式会社		
ふりがな 技術者名	むらた　じゅん 村田　順	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R3こくどう357ごうさんりったいたつみりったいくかんそくりょうぎょうむ R3国道357号三立体辰巳立体区間測量業務		
履行期限	（自）　令和4年6月24日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号三立体の辰巳立体区間において、水準測量及び東京湾岸道路3種区間の路線測量を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、供用中の道路または供用中の道路に挟まれた狭隘な現場で測量を実施するものであったが、隣接工区とも調整を密に行い、安全に事故なく業務を遂行した。 また、当該業者は測量業務の実施にあたり、過年度資料や現地を精査し、不足しているデータが何かを明らかにするとともに、求められているデータが何かを把握し、測量業務を実施した。 各段階において必要事項を確認しながら業務をすすめ、対象範囲の特性をよく理解した調査手法によって業務を遂行し、高い品質で成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-7

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かわこん 株式会社　カワコン		
ふりがな 技術者名	たかはし　ゆうと 高橋　優斗	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R3よこはまこくどうかんないどうろだいちょうせいびとうぎょうむ R3横浜国道管内道路台帳整備等業務		
履行期限	（自）　令和3年9月11日　　（至）　令和4年8月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	横浜国道事務所管内の道路台帳補正、敷地調査を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、業務箇所の工程及び各工種の進捗を踏まえ、地元自治体や隣接地権者との立ち会い日程の調整を行い、広範囲かつ多数の箇所での立ち会いとなったが、適切に調整を図り、効率的に業務を執行した。 また、業務全般に責任感を持ち、積極的かつ丁寧な取り組みが随所に見られており、業務の目的に対し十分な業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-8

ふりがな 会社名	しょうわそくりょう　かぶしきがいしゃ 昭和測量　株式会社		
ふりがな 技術者名	いしはら　けい 石原　圭	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R4かんないこうつうりょうちょうさ（その1）ぎょうむ R4管内交通量調査（その1）業務		
履行期限	（自）　令和4年4月26日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は、甲府河川国道事務所管内における道路整備に伴う整備効果把握のため、国道20号等の交通量調査等を行うものである。		
表彰理由	大月バイパス開通後の整備効果を取りまとめるにあたり、大月バイパスと現道20号の交通量の変化を観測する計画であったが、開通後一部交差点において渋滞が発生したことにより、調査内容の変更、警察による信号現示の見直しが複数回発生し、調査時期や調査回数も急遽変更が発生を余儀なくされた。 この変更に柔軟に対応し、調査作業員確保や関係機関との協議を円滑に進めらたことにより遅滞なく調査が実施され、調査結果を迅速に取りまとめ報告がなされた。 また、沿線住民からの問い合わせに対応するため、事前にお知らせチラシによる説明を行うことにより、円滑に交通量調査を実施された。 これらのことにより、本業務を優良業務として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-9

ふりがな 会社名	あさひこうよう　かぶしきがいしゃ 朝日航洋　株式会社		
ふりがな 技術者名	きむら　しんた 木村　信太	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R4やんばだむかんないちょすいちさんじげんけいそくぎょうむ R4八ッ場ダム管内貯水池三次元計測業務		
履行期限	（自）　令和4年9月23日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、八ッ場ダムにおける貯水池内の堆砂状況の把握を目的として、ナローマルチビーム測深等による深浅測量を実施し、三次元地形データから堆砂量の把握を行うものである。		
表彰理由	ダム湖の三次元計測は、通常、測量船にナローマルチビームを艤装して測深を実施するが、 八ッ場ダムでは水陸両用バスやSAPなどの湖面利用が頻繁に行われていることから、湖面利用者との接触事故をさけるため、十分な調整が必要である。 本業務では受注者が積極的に水陸両用バス及びSAPなどの運行会社へ説明に赴き、測量作業日も運行会社と連絡を密に取るなど、安全への配慮を十分に行い、無事故で測量を実施することができた。 この他に、湖岸には流木がとどまっている可能性があり、安全を考慮すると測量船が近くまで接近することができず、三次元計測ができない問題があった。これを解決するため超小型無人ボートを使用して測深を行う方法が受注者から提案され、湖岸近くまで三次元計測を実施することができた。 成果品である三次元ビューアについては、前年度撮影のオルソ 写真 と段彩図の 2 パターンで着色し、現況や標高等が視覚的にわかりやすく把握できるよう工夫し、この成果を堆砂に関する説明資料として使用したところ、資料として有効な成果であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-10

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社　建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	のもと　たけし 野本　健志	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R4きぬがわじょうりゅういきていきすいしつちょうさぎょうむ R4鬼怒川上流域定期水質調査業務		
履行期限	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
業務概要	鬼怒川上流域にある五十里ダム、川俣ダム、川治ダム、湯西川ダムの貯水池の水質監視を行うことを目的に各ダムの貯水池、流入河川及びダム放流水を採水して、水質分析を行うものである。また、五十里ダムでは3月～11月にかけて、毎月1回環境放流を実施しており、放流前・放流後の河川環境変化について効果調査を行うものである。		
表彰理由	水質調査において品質管理は重要な項目であり、当該業者は独自のチェックシステムを用いて品質管理、精度管理を実施した。具体的にはISO9001による精度管理、外部機関（日本環境測定分析協会、環境省、県等）主催の精度管理への積極的な参加等により、精度向上に努めており、また、採水、試料運搬時においても品質管理を的確に実施しており、優秀である。以上のとおり、徹底した品質・精度管理を確実に行ったことから、上記業者を表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-11

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　とうはたけんちくじむしょ　ほんしゃおふぃすとうきょう 株式会社　東畑建築事務所　本社オフィス東京		
ふりがな 技術者名	きむら　ひろし 木村　裕志	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	ながのだいいちちほうごうどうちょうしゃほか（20）せっけいぎょうむ 長野第1地方合同庁舎外（20）設計業務		
履行期限	（自）　令和2年9月8日　　（至）　令和5年3月30日		
事務所名	営繕部		
業務概要	現在、計画敷地内において国の官署が使用している長野地方合同庁舎及び長野法務総合庁舎は、いずれも築後50年以上を経過し所要の耐震性能を有していないと共に老朽化による不具合が生じている。また、別敷地に立地する長野地方気象台は築後60年以上経過し老朽化・狭隘化による不具合が生じている。 本業務は、これらの集約化、再配置をすることで庁舎跡地等（国有財産）の有効活用を図り、地域連携の促進や防災に寄与する新庁舎の整備に係る建築、建築設備の基本・実施設計を行うものである。 〈業務対象施設概要〉 ・A　棟：RC造　地上6階建　延べ面積 5,190.54㎡ ・検察棟：RC造　地上4階建　延べ面積 5,127.91㎡ ・B　棟：RC造　地上6階建　延べ面積 6,345㎡（本業務では基本設計のみ実施）		
表彰理由	本業務は、計画敷地内のそれぞれの官署の行政サービスを停止せずに施設整備を行うため、仮庁舎の設置も含めた段階的な整備計画を踏まえつつ、各入居官署の異なる業務特性を把握しながら、多くの関係者の要望をとりまとめ、合意形成を図る必要があった。 本業務の設計者は、各入居官署が参画する長野第1地方合同庁舎整備事業調整会議への参加や入居官署ヒアリングへの積極的な参加によって、各入居官署の異なる業務内容を把握し、それぞれの要望を丹念に聞き取りながら設計に反映させるとともに、BIMの活用により、建物の完成した姿をわかりやすく示すことで、複数棟の隣棟間隔や外構計画の合意形成について、事業計画に影響を与えることなく早期に実現した。また、BIMの活用にあたっては設計担当者とは別にBIM担当者を配置しており、業務内容に照らして、適切な業務体制を整えたことも評価できる。 加えて、令和3年10月に閣議決定された「政府がその事務及び事業に関し温室効果ガスの排出の削減等のため実行すべき措置について定める計画」への対応として、検察棟については、いち早くZEB Oriented相当の設計を実現している。 以上の理由により、本業務を推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-12

ふりがな 会社名	にちわえんじにありんぐ　かぶしきがいしゃ 日和エンジニアリング　株式会社		
ふりがな 技術者名	さいとう　けんたろう 齋藤　健太郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こうそうきしょうだいほか（22）けんちくせつびかいしゅうせっけいぎょうむ 高層気象台外（22）建築設備改修設計業務		
履行期限	（自）　令和4年5月21日　　（至）　令和4年11月30日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、高層気象台の以下設備の改修に係る設計業務である。 ＜業務対象施設及び改修概要＞ ・建　物 庁　舎：RC造　地上4階 地下1階建　延べ面積 4,384 ㎡ ・改修概要 空気調和設備、換気設備、自動制御設備の更新及び機械設備の更新に伴う電気設備改修、建築改修工事		
表彰理由	本業務は、高層気象台の機械設備（空気調和設備）に係る改修設計を実施するもので、施設を使用しながら工事を行うなど、施工条件を踏まえた設計とする必要があった。 特に本庁舎の空気調和設備は、高層気象観測及び分析を行う機器用の空気調和設備も含まれており、業務に影響を与えない改修ステップの検討や、それらを踏まえた配管経路の再構築において、高い技術力を必要とするものであった。 本設計者は、空気調和設備の高い知見を有しており、かつ、上記を達成するための十分な業務体制を整え優れた設計を実施した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-13

ふりがな 会社名	めいじきねんおおいそていえんていたく(20)せっけいぎょうむくまけんごけんちくとしせっけいじむしょ・けんぶんせっけいきょうどうたい 明治記念大磯邸園邸宅(20)設計業務隈研吾建築都市設計事務所・建文設計共同体		
ふりがな 技術者名	くま けんご 隈　研吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	めいじきねんおおいそていえんていたく(20)せっけいぎょうむ 明治記念大磯邸園邸宅(20)設計業務		
履行期限	(自)　令和2年9月15日　　(至)　令和4年10月14日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、明治記念大磯邸園内における歴史的邸宅の保存活用改修及びエントランス棟の増築等に係る建築、建築設備の基本・実施設計及び積算業務を行うものである。 <業務対象施設概要> (増築) ・エントランス棟:RC造一部S造 地上2階　延べ面積1,186.66㎡ 他 (保存活用改修) ・旧滄浪閣(伊藤博文邸跡・旧李王家別邸):W造 平屋建　他 ・西園寺公望別邸跡・旧池田成彬邸:RC造一部W造 地上2階 地下1階　他 ・旧大隈重信別邸・旧古河別邸:W造 平屋建　他 ・陸奥宗光別邸跡・旧古河別邸:W造 地上2階　他		
表彰理由	本業務は、明治記念大磯邸園内に現存する、旧滄浪閣(伊藤博文邸跡・旧李王家別邸)他3棟の邸宅保存活用改修及びエントランス・ガイダンス機能を備えた新棟の整備を行うものであり、有識者で構成される「明治記念大磯邸園邸宅保存活用計画検討委員会」の整備方針を踏まえた上で、過去の文献資料や歴史的景観を十分に調査し邸宅の復原及びエントランス棟等の整備を行う必要があった。 本業務の設計者は、邸宅増改築の変遷を整理し、整備方針を十分に理解した上で業務に取り組むとともに、創建時の文献調査や痕跡調査を丹念に行い、使用材料、形状、寸法及び居室の利用方法等を忠実に設計へ反映させるため、有識者等へ調査結果を踏まえた方針を提示し、有識者の意見を取り入れながら復原方針案を作成するなど、合意形成の手法を確立した。 また、展示機能を備えたエントランス棟の計画にあたっては、保存活用する邸宅と機能的に連続し、来園者及び施設管理者の動線に配慮し、明治記念大磯邸園全体の計画を踏まえた設計を行っており、高く評価できる。 以上の理由により本業務を推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-14

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ むらしまじむしょ 株式会社　ムラシマ事務所		
ふりがな 技術者名	うえの しょうご 上野　正吾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	けいしちょうだいいちきどうたい(22)けんちくせつびかいしゅうせっけいぎょうむ 警視庁第一機動隊(22)建築設備改修設計業務		
履行期限	(自)　令和4年7月14日　　(至)　令和5年1月31日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、警視庁第一機動隊の以下設備の改修に係る設計業務である。 ＜業務対象施設及び改修概要＞ ・建　物 庁　舎:RC造・一部S造　地上6階 地下2階 塔屋1階建　延べ面積 6,862.13 ㎡ 宿　舎:RC造　地上9階 地下1階 塔屋1階建　延べ面積 5,894.61 ㎡ ・改修概要 庁舎及び宿舎の空気調和設備の更新及び空気調和設備の更新に伴う電気設備・建築の改修工事		
表彰理由	本業務は、警視庁第一機動隊の機械設備(空気調和設備)に係る改修設計を実施するもので、施設を使用しながら工事を行うなど、施工条件を踏まえた設計とする必要があった。 特に閉庁日のない本施設の2次側の空気調和設備の改修においては、設計段階より十分な業務形態の把握と、それらを踏まえた改修ステップの調整が必要となり、高い技術力を必要とするものであった。 本設計者は、空気調和設備改修における高い知見を有しており、発注者側からの指示・協議事項を踏まえ、改修計画を詳細に検討し、かつ施設利用者に影響の少ない優れた設計を実施した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-15

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にっけんぎじゅつこんさるたんと 株式会社　日建技術コンサルタント		
ふりがな 技術者名	おおえ　たくみ 大江　拓己	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4ぎじゅつひょうかてんさんていぎょうむ R4技術評価点算定業務		
履行期限	（自）　令和4年6月21日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	企画部		
業務概要	本業務は、国土交通省一般競争参加資格の審査に必要となる技術評価点を算定するため、国土交通省（各地方整備局および北海道開発局）及び地方公共団体（都道府県及び政令市）が発注した工事の成績等に関するデータのとりまとめ及び照査を行い、技術評価点の算定を行うものである。		
表彰理由	本業務の業務目的、成果の重要性などを十分に理解し、膨大な収集データの誤入力や工事案件の脱漏を防止するため、収集様式に綿密なエラーチェック機能を持たせる等の工夫を施した上で、種々のチェックを行い、算出する技術評価点の精度確保に努めた。 また、一連のデータ収集、照査、技術評価点の算出作業は、極めて短い期間で行わなければならないものであるが、遅延なく、確実に算出作業を完了させた。 その結果、関東地方整備局は、スケジュールどおりに申請者に対して一般競争参加資格の通知を行っており、本業務の貢献度は極めて高く、優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-16

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　とうきょうけんせつこんさるたんと 株式会社　東京建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	ふけ　　ゆういち 冨家　雄一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3ひせっしょくがたりゅうりょうかんそくけんとうぎょうむ R3非接触型流量観測検討業務		
履行期限	（自）　令和4年3月5日　　（至）　令和4年12月20日		
事務所名	河川部		
業務概要	本業務は、洪水時流量観測の無人化・省力化を図り、観測の確実性の向上を図ることを目的として、革新的河川技術プロジェクトで実施している技術も含め、関東地方整備局管内における非接触型流量観測の導入に向けた検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、高水流量観測において、非接触型流量観測を導入するにあたり、「非接触流速計測法の手引き（試行版）」に革新的河川技術プロジェクトで実施した技術を反映させた「手引き試行版の改訂案」を作成するとともに、関東地方整備局管内でモデルケースとして、観測所を10箇所選出した上で、観測方法、観測条件など観測計画の検討を併せて実施した。 革新的河川技術プロジェクトの検討を踏まえ、先進的な技術を十分に理解した上で、現場への汎用性について意欲的な技術提案を行うことにより「手引き試行版の改訂案」を作成した。また、関東地方整備局管内での技術導入及び活用に向けての観測計画について、観測箇所における特性を踏まえた適切な計画を立案し優れた成果を得た。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-17

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にゅーじぇっく　かんとうしてん 株式会社　ニュージェック　関東支店		
ふりがな 技術者名	おかだ　のりひこ 岡田　範彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3こくどう6ごうとうかいかくふくでんせんきょうどうこうしょうさいせっけいぎょうむ R3国道6号東海拡幅電線共同溝詳細設計業務		
履行期限	（自）　令和3年7月13日　　（至）　令和4年12月28日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道6号東海拡幅事業において、関係機関と協議・調整の上、電線共同溝詳細設計及び電線共同溝整備計画書作成等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、国道6号東海拡幅事業区間における電線共同溝の詳細設計と電線共同溝の整備計画書の作成を行うものであった。 受注者は電線共同溝への入孔予定企業者のほか、歩道内に信号機を設置する予定の警察、下水道管を設置する自治体などの占用企業者といった多数の関係機関との調整を確実に実施し、業務全般において効率よく実施した。 また、コスト縮減を踏まえた構造見直し等の提案を行う等、業務の目的と内容を十分理解しており、調査職員の指示等に対しても積極的、かつ迅速に対応するなど、高い技術力と調整力を発揮し、円滑に業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-18

ふりがな 会社名	あじあこうそく　かぶしきがいしゃ　みとえいぎょうしょ アジア航測　株式会社　水戸営業所		
ふりがな 技術者名	とむら　けんたろう 戸村　健太郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4しもだてかんないさんじげんかんないずこうちくけんとうぎょうむ R4下館管内三次元管内図構築検討業務		
履行期限	（自）　令和4年4月26日　　（至）　令和5年3月10日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川及び小貝川における基礎資料として三次元地形モデルや属性情報等をプラットフォーム上で利活用する三次元管内図の構築・検討を行うものである。		
表彰理由	三次元管内図の構築に際しては、事務所内全職員を対象として、三次元データの利活用事例を含めた説明会および整備を希望するデータのヒアリングを行うことで、実務に即した追加データ整備を行うことができた。 また、三次元管内図が常に最新の状態となるよう、職員自らがデータを更新できるようにするためのデータ変換ツールおよび簡易マニュアルもあわせて整備を行った。 利活用検討については、今後の継続的な運用を可能とするため、集約サーバーおよび現場持出し用タブレットなどのハード整備、事務所出張所間のデータ同期方策を含めたソフト整備の両面で検討が必要となったが、各担当技術者を適切に配置し、かつ、優れた技術力をもって業務履行がなされた。 以上の理由により、表彰候補として推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-19

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　とうきょうけんせつこんさるたんと 株式会社　東京建設コンサルタント		
ふりがな 技術者名	おかい　はるき 岡井　春樹	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3ひたちがわすいもんたいしんたいさくけんとうぎょうむ R3常陸川水門耐震対策検討業務		
履行期限	（自）　令和3年9月23日　　（至）　令和5年3月27日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、常陸川水門において耐震性能照査を行い、耐震補強工の実現性を確認すること、及び既往最大外力による再現解析により構造的弱部を抽出し、延命化対策と今後の事業の方向性について整理を行うものである。		
表彰理由	耐震性能照査では、河川構造物の耐震性能照査指針（令和2年版）に基づき照査を行い、対策が必要な箇所毎の施工上の課題を踏まえた上で、コストと機能確保レベルに応じた複数ケースの耐震補強案を検討した。 その結果、現位置での補強対策は施工精度の確保や安全性等の課題が残ることと、コストをかけても必要な機能確保が困難であることから、将来的には改築することの妥当性が高いという整理を行った。 また、延命化対策検討では、既往最大外力（東北地方太平洋沖地震）での再現解析により構造的弱部を明確にした上で、必要な補強方法を検討した。併せて、これまでの設備関係の補修や点検結果を踏まえ、具体的な延命化対策の内容と工程計画等をとりまとめた。 高度な技術力と充実した社内照査体制で業務を履行し、今後の施設管理や改築に向けた検討を進める上で、有効性が高く優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-20

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつぎじゅつけんきゅうじょ　とうきょうほんしゃ 株式会社　建設技術研究所　東京本社		
ふりがな 技術者名	どい　やすよし 土井　康義	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3－4なかがわぎょるいちょうさけんとうぎょうむ R3－4那珂川魚類調査検討業務		
履行期限	（自）　令和3年8月18日　　（至）　令和4年7月31日		
事務所名	霞ヶ浦導水工事事務所		
業務概要	本業務は、那珂川において仔アユ、稚サケに関する現地調査を実施し、その結果をもとに生態の検討を行うことで、那珂川における魚類迷入防止対策効果検討のための基礎資料とすることを目的とするものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、那珂川における魚類迷入防止対策効果を検討するための基礎資料を得るため、那珂川において仔アユ、稚サケに関する調査計画の立案及び、降下実験等について、漁協関係者ならびに専門家の意見を踏まえた生態の検討を高度な技術力を発揮して的確にとりまとめを行った。 過年度調査結果等も含めて仔アユの降下期間、時間帯、位置といった降下生態をとりまとめるとともに、特に仔アユの降下開始・終了時期について水温等との関係性についても分析を行い適切に資料をとりまとめた。 また、管理技術者の土井氏は、業務の目的と内容を十分に理解しており、調査職員の指示等に対して迅速に対応するなど、高度な技術力と調整力を発揮し、的確かつ円滑な業務遂行を行った。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-21

ふりがな 会社名	さんわえんじにありんぐ　かぶしきかいしゃ 三和エンジニアリング　株式会社		
ふりがな 技術者名	すがはら　ひでと 菅原　秀人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	じょうそうこくどうこうじかんとくしえんぎょうむ3J2 常総国道工事監督支援業務3J2		
履行期限	（自）　令和3年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、常総国道事務所の事業である首都圏中央連絡自動車道及び牛久土浦バイパスにおける工事の監督補助を行うものであり、発注者の業務を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とする業務である。		
表彰理由	本業務は2つの事業に関わる工事監督支援業務であることから、多くの関係機関及び地元への対応が必要となる業務であった。また、首都圏中央連絡自動車道においては、開通を目前に控えていることから、協議及び調整等についても遅滞なく実施することが必要不可欠であるとともに、現場における突発的な事象に対しても迅速かつ臨機応変に対応する能力が求められる業務であった。 本業務の管理技術者及び担当技術員は、このような難易度の高い業務内容においても、各工事の受注者との連携を図りながら、調査職員の補助及び提案や助言をすることで、的確かつ遅滞することなく対応したことにより、円滑な業務遂行がなされた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-22

ふりがな 会社名	だいにほんだいやこんさるたんと　かぶしきかいしゃ 大日本ダイヤコンサルタント　株式会社		
ふりがな 技術者名	さかもと　じゅんいち 坂本　純一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3こくどう4ごうほくぶちくどうろしょうさいしゅうせいせっけいぎょうむ R3国道4号北部地区道路詳細修正設計業務		
履行期限	（自）　令和4年3月10日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道4号栃木県北部地区の矢板拡幅、矢板大田原バイパス、西那須野道路において、道路詳細修正設計等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、国道4号栃木県北部地区の矢板拡幅、矢板大田原バイパス、西那須野道路の3事業の過年度の道路詳細設計や工事発注の状況を十分把握した上で、修正設計等を行う必要がある業務である。 本業務の履行にあたり、現場で生じた条件変更に対し、修正設計及び図面作成において迅速に対応し、工事発注手続きに遅れることなく対応した。 特に、橋梁部の迂回路について、迅速な構造検討を実施するとともに、3事業の多岐にわたって、優れた検討、修正設計を行った。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-23

ふりがな 会社名	ぱしふぃっくこんさるたんつ　かぶしきがいしゃ　しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ　株式会社　首都圏本社		
ふりがな 技術者名	さわだ　えつし 澤田　悦史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4なすだけかざんふんかきんきゅうげんさいたいさくけんとうぎょうむ R4那須岳火山噴火緊急減災対策検討業務		
履行期限	（自）　令和4年8月23日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、那須岳火山噴火緊急減災対策砂防計画の実現性を高めるため、制約条件等を踏まえた対策の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、那須岳で想定される「小規模な噴火」を対象に、影響範囲や対策を行ううえでの制約条件等を細分化し、その条件に応じた緊急減災対策ドリルの検討等を実施した。受注者は、実績の少ない他火山での噴火対応内容や課題等を詳細に把握したうえで、緊急減災対策における不確定要素を整理し、季節毎の特性等を分析して対策効果に着目したドリルを検討するなど、新たな視点での分析・検討を実施した。さらに、緊急減災対策ドリルが災害時に効果的に活用されるよう、訓練による検証やとりまとめの工夫を行うなど、業務全般において高い技術力をもって積極的に業務に取り組み、優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-24

ふりがな 会社名	にっくすじゃぱん　かぶしきがいしゃ NiX　JAPAN　株式会社		
ふりがな 技術者名	はすいけ　やすあき 蓮池　康明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4わたらせがわかんないげーとせつびかいりょうせっけいぎょうむ R4渡良瀬川管内ゲート設備改良設計業務		
履行期限	（自）　令和4年9月10日　　（至）　令和5年3月15日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、ゲート設備の信頼性向上を目的とし、三杉川水門、出流川水門における開閉装置更新の詳細設計、梁田樋管における扉体のステンレス化の詳細設計、下鵜樋管、落合樋管、上高松樋管、愛宕(白山)樋管の無動力化詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務は既存の水門・樋管の改良設計を行うもので、現地の状況、機器レイアウトを把握することが必要不可欠である。360度カメラとUAV空撮を導入することで、成果品の品質、円滑な打合せに寄与するなど非常に優れた成果を納めた。 具体的には、現地調査の際に360度カメラを導入し調査時間の短縮を図り、画像を受発注者間で共有し打合せ時の現地状況説明に有効であった。 また、現状のUAV空撮と過年度の空撮資料を比較することで、樋管周辺の土砂堆積の変化を確認している。なおUAV空撮写真は施設の周辺状況、工事用車両の進入経路を把握し、施工計画の精度向上に効果的であった。 その他、樋管の改良を3Dイメージで作成することで、分かりやすい資料作成と受発注者間の情報共有に努めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-25

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつぎじゅつけんきゅうじょ　とうきょうほんしゃ 株式会社　建設技術研究所　東京本社		
ふりがな 技術者名	おくの　としや 奥野　敏也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3わたらせがわさぼうえんていかいちくせっけいぎょうむ R3渡良瀬川砂防堰堤改築設計業務		
履行期限	（自）　令和3年4月17日　　（至）　令和4年8月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川砂防管内の既設砂防施設の補強・補修のため、砂防堰堤改築詳細設計5箇所、床固工改築詳細設計1箇所、工事用道路予備設計1箇所、工事用道路詳細設計2箇所、橋梁耐荷力照査検討を1箇所行ったものである。また、改築対象施設が旅館に隣接し、施工箇所が旅館からの見通しの良い位置にあったことから、説明用のCIM検討を実施したものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、砂防堰堤、床固め、工事用道路等の大幅な見直しの中、発注者との設計条件の綿密な打合せを行い、打合せにおける協議指摘事項に対して、着実に設計成果へと反映するための対応状況表の発注者との共有や照査技術者との詳細な協議など、業務の工程管理及び品質管理に大きく評価できるものがあった。 また、設計においては、改築手法や新技術の活用検討提案など、率先して設計成果へ反映するなど技術力向上に対する真摯な対応が見られた。 さらに、新たな取組みであるCIMの検討においては、施設の視認性に配慮し完成時だけではなく施工ステップ毎のモデルの作成など創意工夫が認められた。 本業務に対する積極的な取り組みと、業務量の追加に対して迅速に対応するとともに、高度な技術力と業務遂行能力を遺憾なく発揮し的確に業務を進め、特に優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-26

ふりがな 会社名	いであ　かぶしきかいしゃ いであ　株式会社		
ふりがな 技術者名	すずき　としひろ 鈴木　敏弘	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4とねがわじょうりゅうかんないかんきょうちょうさけんとうぎょうむ R4利根川上流管内環境調査検討業務		
履行期限	（自）　令和4年4月12日　　（至）　令和5年3月20日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川上流河川事務所管内で貴重な河川環境を有する渡良瀬遊水地、稲戸井調節池において動植物の生息状況等を調査しとりまとめるものである。稲戸井調節池については一般公開用環境レポートとしてとりまとめるものである。		
表彰理由	本業務は、「渡良瀬遊水地環境調査」「稲戸井調節池環境調査」での環境調査や取りまとめ・環境レポートを作成するだけでなく、「利根川本川の河道変遷の整理」も実施し、利根川本川及び渡良瀬遊水地、稲戸井調節池という特異な環境における調査・分析も含まれる高度な内容の業務であったが、豊富な知見や高度な技術力に基づく業務遂行能力により、優れた成果を得ることが出来た。 具体的には、渡良瀬遊水地の今後の貴重植物調査の参考となる管理優先度の提案や稲戸井調節池調査でのドローン動画撮影を使った有効性の確認、過去の植生図など多くの資料を活用した河道変遷の整理環境変化の傾向を把握する為の河道環境変遷シートなど以後の河川管理に資する優れた成果品を取りまとめたことは、高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-27

ふりがな 会社名	とうきょうこんさるたんつ　かぶしきがいしゃ　かんとうしてん 東京コンサルタンツ　株式会社　関東支店		
ふりがな 技術者名	はらき　いさお 原木　功	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2いるまがわかりゅうぶひかんかいちくせっけいぎょうむ R2入間川下流部樋管改築設計業務		
履行期限	（自）　令和2年6月20日　　（至）　令和5年3月22日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、入間川下流部の堤防整備に伴い、改築が必要となる樋管の詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	古谷樋管改築詳細設計にあたり、現地条件（上流側に団地、下流側に橋梁）より二重締切設置範囲外に既設樋管機能確保のための施設を作ることが出来ないため、やむを得ず二重締切内に既設樋管の排水機能を確保する必要が生じた。このため、鋼矢板二重式仮締切に仮設水路ボックス設置を検討した。 二重式仮締切に開口を設ける場合の安定照査手法に関する基準類が無いことから、照査内容を検討し、土木研究所へ技術相談を実施し認められた。 上記の照査内容が、関東地方整備局河川部河川工事課で作成されている「河川工事の設計・積算のポイント」に反映された。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-28

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんと　かぶしきがいしゃ　きたかんとうじむしょ 三井共同建設コンサルタント　株式会社　北関東事務所		
ふりがな 技術者名	しいば　ひでとし 椎葉　英敏	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3しんおおみやあげおどうろみはしちくきょうりょうしょうさいせっけいその8ぎょうむ R3新大宮上尾道路三橋地区橋梁詳細設計その8業務		
履行期限	（自）　令和4年3月2日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号新大宮上尾道路において、三橋（五）第二高架橋（204m、鋼4径間連続少数鈑桁橋）及び三橋（五）第三高架橋（204m、鋼4径間連続少数鈑桁橋）の橋梁詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	受注者は、本業務の実施にあたり、業務の目的と内容を十分理解し、共同事業者である首都高速道路株式会社及び各橋梁設計受注者との合同会議において、新大宮上尾道路のうち国が設計を担当する本線橋30橋及び出入口ランプ橋4箇所の諸元を整理した橋梁計画一覧表による設計状況の共有を発議するとともにとりまとめを行い、円滑な協議の実施に貢献した。 また、施工計画検討では、橋梁との離隔が十分に取れず施工に制限が生じる高圧送電線交差部において、東京電力パワーグリッド株式会社との協議を重ね、事業工程及び橋梁構造を考慮した最適な高圧送電線の移設案を提案し、協議の合意に向けて貢献した。 以上のように、積極的な協議や技術的課題への提案により、業務の目的を十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-29

ふりがな 会社名	だいにっぽんだいやこんさるたんとかぶしきがいしゃ 大日本ダイヤコンサルタント株式会社		
ふりがな 技術者名	やすかわ　きみとし 安川　仁敏	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3こくどう4ごうひがしさいたまどうろきょうりょうよびせっけい（その1）ぎょうむ R3国道4号東埼玉道路橋梁予備設計（その１）業務		
履行期限	（自）　令和3年12月28日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、東埼玉道路自動車専用部の埼玉県八潮市八條地先から同県越谷市大成町地先の範囲において、架橋地点の地形、地質、各種制約条件、河川管理状況等に基づき、施工性、経済性、維持管理、走行性、及び環境面等の観点から、橋種、構造、支間割等について検討を行い、最適橋梁形式の選定を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、道路、河川、鉄道、民間横断施設等の多様な交差物件がある現地条件を踏まえ、調整が必要な関係機関も多数存在するなか調査職員と綿密な連携を図り、橋梁構造・支間割等の検討に加え、併設する一般道路の切り廻し計画を踏まえた施工計画を検討するなど、高い技術力を発揮し、質の高い業務を遂行された。 また、検討資料及び関係機関との協議資料を分かり易くとりまとめ、調査職員と対外協議に同行し説明補助を行うなど、積極的且つ柔軟な対応により、協議完了までに要する期間短縮を図ることができた。 上記のほか、業務の目的・内容を十分把握し、調査職員の指示等に対して迅速に対応するなど、円滑で正確な業務遂行がなされ、その成果は高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-30

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かたひらしんにっぽんぎけん　とうきょうほんてん 株式会社　片平新日本技研　東京本店		
ふりがな 技術者名	かとう　ひとし 加藤　人士	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4こくどう298ごうふぞくぶつてんけん・こうぞうぶつほしゅうせっけいぎょうむ R4国道298号附属物点検・構造物補修設計業務		
履行期限	（自）　令和4年7月14日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務では，北首都国道事務所管内に設置している大型カルバートの補修設計を行うものである。 また、道路附属物の損傷及び変状を早期に発見し，安全・円滑な交通の確保と沿道や第三者への被害の防止を図るため、附属物点検要領等に基づき北首都国道管内の附属物（門型標識）の点検を実施している。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、業務の目的及び内容を十分理解し、道路付属物点検においては、緊急的な処置を必要とする損傷に対し、迅速な報告と補修への有用な提案を行うなど、取組への積極性・責任感に対して特に評価できるものであった。 大型カルバートの補修設計において、過去の補修方法や補修個所の交通状況を踏まえ、有効な補修方法を選定し、施工時の手戻りの防止に配慮した設計を行うなど高度な技術力を発揮した。 また、大型カルバート補修設計と門型標識点検の多岐にわたる業務内容を効率よく実施し、調査職員の指示等に対しても積極的、かつ迅速に対応するなど、円滑で的確な業務遂行が行われ、優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-31

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつぎじゅつけんきゅうじょ　とうきょうほんしゃ 株式会社　建設技術研究所　東京本社		
ふりがな 技術者名	ふるの　たけし 古野　貴史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3えどがわかりゅうぶぶんぱしせつしょうさいせっけいぎょうむ R3江戸川下流部分派施設詳細設計業務		
履行期限	（自）　令和3年10月5日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川水閘門の改築に向け、水門・閘門、機械設備、電気・通信設備等の設計を行い、仮設構造物設計及び施工計画検討を行うとともに、有識者からなる景観検討委員会の運営支援を実施した。 また、土木施設の設計では、CIMモデルを活用し施工ステップの確認を実施するとともに、情報共有システムを活用した関係者間の情報連携を実施した。		
表彰理由	水門・閘門、魚道、上屋、築堤など複雑な形状の構造物であり、機械設備、電気通信設備、建築、管理橋設計と設計・検討内容が多岐であったが、適切な時期に必要な打合せ協議が実施され、CIM活用により業務の課題・その解決策を判断するための具体な提案が示され業務の円滑な進捗に貢献した。 また、景観検討委員会などの資料作成のほか、有識者への事前説明を含めた委員会運営支援において資料の変更など臨機な対応によって、円滑に委員会を開催することができた。 上記を踏まえ、委員会運営を積極的に支援する姿勢及び多岐な業務内容を円滑に実施したことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-32

ふりがな 会社名	ぱしふぃっくこんさるたんつ　かぶしきがいしゃ　しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ　株式会社　首都圏本社		
ふりがな 技術者名	たなか　しんや 田中　真也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3えどがわしせつせいびけんとうぎょうむ R3江戸川施設整備検討業務		
履行期限	（自）　令和3年10月23日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川における洪水氾濫情報の検討及び氾濫水排除の検討を行うとともに、流域治水に関する取組支援方策の検討を実施した。 洪水氾濫情報の検討にあたっては、関係事務所と連携を行いながら、江戸川河川改修事業や江戸川水閘門改築に伴う事業効果に関する氾濫解析などの検討を実施した。		
表彰理由	江戸川は、利根川本川から分派し、下流部において放水路区間及び旧江戸川を流下することから、各種検討の実施にあたっては江戸川管内のみだけでなく利根川本川での検討内容を踏まえた上で実施する必要がある。 江戸川流域に対する十分な理解や氾濫解析に関する高い知識のもと、積極的な姿勢で業務の課題・その解決策を判断するための具体な提案が示され、江戸川河川改修事業や江戸川水閘門改築の円滑な進捗に貢献した。 上記を踏まえ、検討内容に対する十分な理解や高い知識に基づく提案などにより業務内容を円滑に実施したことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-33

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社　建設技術研究所		
ふりがな 技術者名	かつき　ひろゆき 香月　寛之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3しゅとこくどうかんないこうつうちょうさぶんせきけんとうぎょうむ R3首都国道管内交通調査分析検討業務		
履行期限	（自）　令和3年9月14日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、首都国道事務所管内の周辺交通状況等の調査分析を行い、事業再評価に関する資料及び整備効果をとりまとめるものである。		
表彰理由	当該業務は、令和5年6月で開通後5年を迎える東京外かく環状道路（千葉県区間）について、交通量調査、分析、企業へのヒアリング、アンケート調査等を実施して、これまでの整備効果をとりまとめるものである。 整備効果をとりまとめるにあたり、長期で発現する効果、短期で発現する効果を整理し、整備効果とりまとめのシナリオの分析を行った。 また、ヒアリング調査、アンケート調査にあたっては、調査先の提案、調査内容の立案等を行い、地域の実情を十分に把握できる調査とし、実際のヒアリングでは地域の方々が感じている生の声を聴取することができた。さらに、ビックデータの活用に関する提案を行い、交通状況、利用状況を的確に捉えた整備効果の分析を行った。 当該業務によりとりまとめた整備効果について、広く一般に公表することにより、道路整備の必要性、道路利用へのPRのための大きな貢献に繋がると期待されるところである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-34

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　どーこん　とうきょうしてん 株式会社　ドーコン　東京支店		
ふりがな 技術者名	たちばな　こうじ 橘　　幸司	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	R4こくどう357ごうとうきょうわんがんどうろじぎょうかんりG12ぎょうむ R4国道357号東京湾岸道路事業監理G12業務		
履行期限	（自）　令和4年4月6日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号東京湾岸道路の千葉県船橋市西浦から船橋市若松及び千葉市中央区問屋町から中央区塩田町において、効率的かつ確実な事業推進を図るため、全体事業計画の整理、測量・調査・設計業務等に対する指導・調整等、地元及び関係行政機関との協議、事業管理等、施工管理を行う業務である。		
表彰理由	確実な事業推進を図るうえで、多岐にわたる関係機関との協議を円滑に進める必要があるなか、業務目的、協議内容及び調査職員の意図を十分理解し、協議相手の理解を高めるような丁寧な説明や協議資料作成等を実施し、適切に業務を完了させた。 また、設計業務や工事の円滑な進捗に向け、道路設計の経験を活かし、設計コンサルへの的確な助言・調整や代替案の提案等を実施し、積極的に業務に取り組み、履行期限内に優れた成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-35

ふりがな 会社名	R3・R4あらかわかりゅうみずさいがいじぜんぼうさいこうどうけいかくけんとうぎょうむとうきょうけんせつこんさるたんと・かんきょうぼうさいそうごうせいさくけんきゅうきこうせっけいきょうどうたい R3・R4荒川下流水災害事前防災行動計画検討業務東京建設コンサルタント・環境防災総合政策研究機構設計共同体		
ふりがな 技術者名	いかりまさたか 碇　正敬	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3・R4あらかわかりゅうみずさいがいじぜんぼうさいこうどうけいかくけんとうぎょうむ R3・R4荒川下流水災害事前防災行動計画検討業務		
履行期限	（自）　令和4年3月29日　　（至）　令和5年3月17日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川下流域水防災タイムライン（流域タイムライン）の検討、また、荒川下流域の減災に係る取組のフォローアップや推進のための検討等を行うものである。 1．計画準備 2．資料収集・整理 3．荒川下流域水防災タイムライン（流域タイムライン）の検討 4．減災に係る取組の課題解決に向けた検討 5．水害版業務継続計画の検討		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、広範囲に住民へむけた浸水リスクの認識や避難についてアンケートを実施し、その結果について多方面から分析を行い様々な課題を抽出し関係機関と共有した。 これら課題の解決策を検討する過程では有識者の意見を取り入れることで、実効性が高く質の高い避難を実現する手引きとして取り纏めるなど、独自の発想力と積極的な取り組みにより特に優れた成果が得られた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-36

ふりがな 会社名	R4Jそうぶこくどうじむしょかんないきょうりょうてんけんほかぎょうむぱしふぃっくこんさるたんつ・にほんえんじにありんぐせっけいきょうどうたい R4J相武国道事務所管内橋梁点検他業務パシフィックコンサルタンツ・日本エンジニアリング設計共同体		
ふりがな 技術者名	はが　たかし 芳賀 尭	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4Jそうぶこくどうじむしょかんないきょうりょうてんけんほかぎょうむ R4J相武国道事務所管内橋梁点検他業務		
履行期限	（自）　令和4年5月17日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	相武国道事務所		
業務概要	本業務は、相武国道事務所管内の橋梁の定期点検及び第三者被害予防措置、横断歩道橋の定期点検を実施し、損傷などの把握を的確に行うとともに、事故や災害に備えた緊急点検の実施体制を確保する。また現地点検結果を踏まえ構造物の補修設計などを実施することで、構造物の適切な維持管理に資することを目的とするものである。		
表彰理由	橋梁・歩道橋定期点検においては、損傷の発生箇所が把握しやすいよう分かり易く帳票にとりまとめたほか、第三者被害防止等、橋梁管理上の注意点が確認された箇所についても整理するなど、点検の見える化や管内の橋梁管理の向上に積極的に取組んだ。 特に、定期点検時にⅣ判定相当の緊急措置を講ずるべき橋梁が発見されたあとは、当日中に損傷状態を整理し、応急復旧対策方針を速やかに立案した。この成果によって、応急復旧工事に早期着手が可能となり、橋梁の安全性を早期に確保することができた。 橋梁点検等の分かり易い資料作成に加え、有事の際において迅速かつ的確な調査・設計を進め、道路管理の安全・安心に資する活動を行ったことから優良業務として推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-37

ふりがな 会社名	いであ　かぶしきがいしゃ いであ　株式会社		
ふりがな 技術者名	ほりえ　よしふみ 堀江　啓史	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4みやがせだむかんないみずべげんちちょうさ(ぎょるい)ほかぎょうむ R4宮ヶ瀬ダム管内水辺現地調査(魚類)他業務		
履行期限	（自）　令和4年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
業務概要	本業務は、宮ヶ瀬湖及び周辺地域における魚類の生息状況の把握及び出水時の放流(フラッシュ放流を含む)による下流河川の状況把握を目的とした調査をするものである。		
表彰理由	本業務は宮ヶ瀬ダム建設による魚類の変遷を把握するため、貯水池内の点群データを用いた3Dマップを活用した調査計画を立案した。 宮ヶ瀬ダムはダム湖特有の水位変動により魚類の生息環境が大きく変化するため、特に少数で推移する魚種等の生息状況の把握が困難な状況である。 この計画では、貯水池の3Dマップにより水位変動による地形的変化を把握し、魚類の特性等をもとに生息の可能性の高いポイントを抽出することで効率的に調査精度を向上させるものであった。 このように本業務において、高い技術力、経験及び知見をもって実施しており、優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-38

ふりがな 会社名	ぱしふぃっくこんさるたんつ　かぶしきかいしゃ　しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ　株式会社　首都圏本社		
ふりがな 技術者名	うじた　まさや 宇治田　将也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ3ねんどさがみがわながじまちくほかていぼうせいびけんとうぎょうむ 令和3年度相模川中島地区他堤防整備検討業務		
履行期限	（自）　令和3年6月3日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、相模川の河川改修を目的として計画された築堤護岸の修正設計及びJR橋梁部対策検討等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、相模川の河川改修を目的として計画された築堤護岸の修正設計及びＪＲ橋梁部対策検討等を行うものであり、本業務の履行にあたっては、業務内容を的確に把握し、豊富な知見・経験を持つ技術者を配置して実施された。 中島地区の高潮堤防整備の検討については、将来の完成堤防を考慮した暫定形状での工法比較検討を実施したうえで、プレキャストL型擁壁を採用した。施工計画検討にあたっては、堤内外地に民地が近接し、用地の制限や現況交通機能に配慮した施工計画を立案された。 その他の地区の修正設計等、成果は多岐にわたる検討項目を高い技術力をもって対応し、十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-39

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　そうごうぎじゅつこんさるたんと　とうきょうししゃ 株式会社　綜合技術コンサルタント　東京支社		
ふりがな 技術者名	たなか　ひろあき 田中　宏明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3けんおうどうさかえ～とつかかんせこうけいかくけんとうほかぎょうむ R3圏央道栄～戸塚間施工計画検討他業務		
履行期限	（自）　令和4年1月15日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、既存資料や現在の現場状況等を踏まえて、圏央道栄～戸塚間における施工計画の検討および構造物の詳細設計を実施する。また、関係機関協議や地元調整に必要な資料作成を行う。		
表彰理由	本業務は、業務の目的をよく理解し、現場で発生している課題（軟弱地盤対策や工事に伴う現道の切り回し計画等）や側道整備の施工計画について、限られた時間の中で、業務体制を整え、迅速に対応し、遅滞なく業務を遂行させた。 特に、6つの工区に分かれた道路延長約2．6kmの側道整備については、占用物件の移設や現道の切り回しが複雑に絡む中で、有益な施工ステップを提案し、事業推進に係る基礎資料となる事業工程を計画する等、責任感をもって、積極的に業務に取り組み、優れた成果をおさめた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-40

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おりえんたるこんさるたんつ　やまなしえいぎょうしょ 株式会社　オリエンタルコンサルタンツ　山梨営業所		
ふりがな 技術者名	いかわ　ただし 井川　忠	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3はやかわりゅういきさぼうしせつほかせっけいぎょうむ R3早川流域砂防施設他設計業務		
履行期限	（自）　令和4年7月1日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、早川流域における管理用道路の設計、既存工事（管理）用道路の復旧に必要な設計および砂防堰堤の設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、雨畑第二上流砂防堰堤の詳細設計について、BIM/CIM活用業務として実施しており、打合せ段階から3次元モデルを積極的に活用することで施設設計の効率化・高度化に寄与した。施工計画についても3次元モデルを活用してブロック堰堤の複雑な施工計画を20ステップ以上の丁寧な施工ステップ図で示した。 また、台風で被災した工事用道路への対応として、一般構造物設計や工事用道路設計を追加で実施することになったものの、迅速な対応により工事への影響を最小限にして業務を完了させた。 設計・施工計画における積極的なCIM活用による効果や、多岐に渡る業務の適切な進捗管理は高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-41

ふりがな 会社名	いっぱんざいだんほうじん　さぼう･じすべりぎじゅつせんたー 一般財団法人　砂防･地すべり技術センター		
ふりがな 技術者名	かきもと　つよし 垣本　毅	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4ふじかわさぼうせいびけいかくけんとうぎょうむ R4富士川砂防整備計画検討業務		
履行期限	（自）　令和4年7月28日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、富士川砂防事務所管内の早川流域及び釜無川流域において、効果的な事業計画を立案するため、施設配置計画の検討を行うとともに、国土技術政策総合研究所が提唱する手法を用いた土砂･洪水氾濫計算による被害想定等を実施する。また、被害想定･施設配置計画の予備検討に係る協議のための資料を作成する。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、効果的な事業計画の立案のため、非常に高度かつ多岐に渡る検討に基づく施設配置計画の見直しが実施された。過年度までの計画では概算されていた施設工事費に関して、施設毎の具体的な条件設定や細かな項目の積み上げを行って再算出した他、数値計算上効果の高い箇所への配置換え、実現可能な施設基数への見直し等により、目標値としていたB/C＝1.2以上となる配置計画案を複数提示した。 また、検討を進める中で今後想定される課題やそれを踏まえた方針についても整理しており、業務全般として高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-42

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おりえんたるこんさるたんつ　ながのじむしょ 株式会社　オリエンタルコンサルタンツ　長野事務所		
ふりがな 技術者名	そえだ　のぶゆき 添田　信行	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3すわばいぱすかんきょうえいきょうひょうかちょうさぎょうむ R3諏訪バイパス環境影響評価調査業務		
履行期限	（自）　令和3年4月10日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、一般国道20号の諏訪バイパスにおける環境影響評価手続きに基づく環境影響の検討及び資料作成を行うものである。		
表彰理由	本業務は国道20号諏訪バイパスの環境影響評価手続きにおいて、環境影響評価書の作成を行った業務である。評価書作成にあたっては、長野県の条例等の整合性や地域特性、地域の関心事など総合的に踏まえ、住民･知事意見に対する見解や環境省協議後の大臣意見に対する見解をとりまとめた。また、手続きにあたっては、長野県環境影響評価技術委員会への出席や諏訪バイパスに係る環境影響評価技術検討委員会を計3回開催し、その説明資料作成や専門的な意見に対する説明補助を行い審議を円滑に進め、遅滞なく手続きを完了することに貢献した。 本管理技術者は環境影響評価に関する経験と最新の知見を有し、手続きの各段階での指示事項等を含む検討が的確になされ、優れた成果を上げ事業推進に大きく貢献するとともに確かな技術力と十分な組織力により業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-43

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にっすいこん　とうきょうししょ 株式会社　日水コン　東京支所		
ふりがな 技術者名	はねだ　のりゆき 羽田　紀行	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4とねがわじょうりゅういきりゅうきょうよそくしすてむかいりょうけんとうぎょうむ R4利根川上流域流況予測システム改良検討業務		
履行期限	（自）　令和4年8月6日　　（至）　令和5年3月15日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、利根川上流ダム群の統合管理において、日々の低水管理に活用している流況予測システムについて、更なる精度向上に向けて、新たに降雨予測を用いた残流域からの流出を取り組んだ予測システムに改良するものである。		
表彰理由	予測雨量を流況予測システムに取り込むため、予測雨量配信元との連携・調整を積極的に行い、スムーズな業務進捗に貢献した。 また、常に最新の予測雨量を用いて流況予測を行うため、流況予測システムのサーバーに予測雨量データを送信するプログラムの作成や予測雨量データを流況予測システムで使用するためのデータ加工プログラム作成を自ら提案し、これにより流況予測システムの操作性を確保することができた。 更に予測雨量は誤差を有しているため、予測雨量の誤差分析を行い、低水管理上安全側となる予測雨量の組合せや、予測精度の高い時間帯を検討し、改良前のシステムでは反映できない予測雨量による今後の流量増加を予測することが可能となった。これにより、予測システムの精度向上に加え、これまで以上に有益なダム運用に寄与できるようになった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-44

ふりがな 会社名	R3きぬがわじょうりゅうだむぐんかんりほうさくけんとうぎょうむすいげんちかんきょうせんたー・にほんこうえいせっけいきょうどうたい R3鬼怒川上流ダム群管理方策検討業務水源地環境センター・日本工営設計共同体		
ふりがな 技術者名	はら　としひこ 原　俊彦	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3きぬがわじょうりゅうだむぐんかんりほうさくけんとうぎょうむ R3鬼怒川上流ダム群管理方策検討業務		
履行期限	（自）　令和4年7月1日　　（至）　令和5年3月27日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川上流ダム群の統合管理を、より効率的かつ効果的に行うために、施設管理においてDX技術を導入することについての検討及び、低水管理において鬼怒川の流況予測と必要流量を確保するためのダム放流量配分に人工知能（AI）技術を導入することについての検討を行うものである。		
表彰理由	ダム管理の省力化、生産性向上のため、DX技術の導入の検討、AI技術による低水時の河川への流出予測が可能か検討した。特にAIによる流出計算は、過去8カ年の実績データを学習し、R3とH6～H9の流況と照らし合わせて検証を行った。AI学習において、鬼怒川上流ダム群の特性から、通常期モデル、融雪期モデルを別々に構築し、岡本頭首工地点流量および各ダム地点流入量の精度が高いAIモデルを構築することができた。 また、AIにおける各ダムの補給量（放流量）配分は、無効放流を生じさせないのみならず、近年の電力逼迫からダム発電所の増電に向けた有効な検討を行った。 よって、高度な検討を実施したことから本設計共同体を表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-45

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　けんせつかんきょうけんきゅうじょ 株式会社　建設環境研究所		
ふりがな 技術者名	まきの　けんたろう 牧野　健太郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3しなきだむほうりゅうせつびせっけいぎょうむ R3品木ダム放流設備設計業務		
履行期限	（自）　令和4年4月12日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	品木ダム水質管理所		
業務概要	本業務は、老朽化したフローティング式予備ゲート設備の改修方法について検討及び設計等を行うものである。また、管理所からの遠隔制御を可能とするため、クレストゲート機側操作盤、ダム管理所遠方操作盤について検討及び設計等を行うものである。		
表彰理由	本業務は、フローティング式予備ゲート設備、クレストゲート機側操作盤及びダム管理所遠方操作盤と異なる施設の改修検討と設計を行うものであり、それぞれの施設毎に必要な資料収集及び現場条件の把握に努めるとともに、施工時の課題も考慮し現場条件を反映した施工計画の検討が行われていた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-46

ふりがな 会社名	R4かんとうMCかんないきょうりょうとうほしゅう・ほきょうせっけいほかけんとうぎょうむみついきょうどうけんせつこんさるたんと・あじあこうそくせっけいきょうどうたい R4関東MC管内橋梁等補修・補強設計他検討業務三井共同建設コンサルタント・アジア航測設計共同体		
ふりがな 技術者名	だいじま　たかお 代島　隆夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4かんとうMCかんないきょうりょうとうほしゅう・ほきょうせっけいほかけんとうぎょうむ R4関東MC管内橋梁等補修・補強設計他検討業務		
履行期限	（自）　令和4年4月22日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	関東道路メンテナンスセンター		
業務概要	本業務は、各国道事務所が管理している橋梁等において、斜張橋等の特殊形式の橋梁の補修設計及び必要な調査を実施するものである。さらに、橋梁定期点検のうち、特定の特殊形式の橋梁に関して点検効率化に資する検討を実施する、また、歩道橋のリニューアルに着目した補修方策を検討するものである。		
表彰理由	補修設計では、関係機関協議や現地調査に積極的に取り組み、速やかな報告に努めるなど遅滞なく業務を遂行させた。また、斜張橋の構造を保持するために極めて重要な支承部の補修設計においても、BIM/CIMを活用した施工手順や補修前後の状態を三次元的に捉えられることのできる分かり易く説明性の高い資料とし、品質の高い設計成果を納めて、北首都国道事務所からも高い評価を得られたことは評価に値する。同様に斜張橋の合理的な点検を実施するための基礎検討に積極的に関わり、国総研との協議調整に貢献することができた。 更に、歩道橋リニューアル方策検討では、横断歩道橋の安全確保と合理的かつ経済的な維持管理の実現に向けて設置・運営されている横断歩道橋リニューアル検討委員会で審議された事項について現状調査、試設計および工法検討等を実施した。 本業務にて、関東道路メンテナンスセンターが担う橋梁の高度な補修設計や現場で課題となっている案件に対して、過去の経験と知識を駆使し高い技術力を持って積極的に業務に取り組み履行期間内に業務を滞り無く終えたことは評価に値する。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-47

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんと　かぶしきがいしゃ 三井共同建設コンサルタント　株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう　ひろやす 佐藤　弘康	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3くじがわだいごこうくせっけいぎょうむ R3久慈川大子工区設計業務		
履行期限	（自）　令和4年5月11日　　（至）　令和5年3月20日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	本業務は、令和元年東日本台風を踏まえ久慈川緊急治水対策プロジェクトにおいて河道の流下能力向上を図るため、大子町の5地区を対象に堤防および護岸等の詳細設計を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、久慈川権限代行区間の堤防および護岸等の設計を行ったものであるが、検討箇所が5箇所と多岐に渡り、業務設計成果の早期引渡しを求められる中で、適切に業務体制を確保し、業務を迅速に実施した。 特に、頃藤南地区の堤防の設計にあたっては、豊富な知識を基に住宅への影響など現地状況を的確に把握し、別業務の樋管の設計とも綿密に連携を図ったうえで、地元地権者へ説明資料を丁寧でわかりやすく作成した。その結果、地元住民からも十分に理解を得られことにより用地取得、工事着手を迅速に実施することが可能となり、事業推進に多大な貢献がなされた。 以上のことから、業務全体を通して、責任感をもって迅速に業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-48

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おりえんたるこんさるたんつ 株式会社　オリエンタルコンサルタンツ		
ふりがな 技術者名	いとう　りゅういち 伊藤　竜一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3くじがわしものみやちくほかひかんしょうさいせっけいぎょうむ R3久慈川下野宮地区外樋管詳細設計業務		
履行期限	（自）　令和4年6月15日　　（至）　令和5年3月22日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	本業務は、令和元年東日本台風を踏まえ久慈川緊急治水対策プロジェクトに位置づけられた大子町矢田地区、下野宮地区の樋管詳細設計及び大子町川山地区の築堤護岸設計を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、久慈川権限代行区間の堤防整備に伴い必要となる樋管の詳細設計及び築堤護岸の詳細設計を行ったものであるが、矢田地区、下野宮地区の樋管詳細設計にあたっては、工事発注に向けて限られた設計期間の中で樋管と築堤の設計および全体施工計画について迅速かつ的確にとりまとめを実施した。また、追加設計の川山地区は、築堤詳細設計等を進めるにあたり、河川管理者、道路管理者、水道管理者など調整先が多岐に渡り、用地取得に向けて設計成果の早期引渡しを求められる中、適切に業務体制を確保し迅速に業務を実施したことで事業推進に多大な貢献がなされた。 以上のことから、業務全体を通して、責任感をもって迅速に業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-49

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　えいとにほんぎじゅつかいはつ　とうきょうししゃ 株式会社　エイト日本技術開発　東京支社		
ふりがな 技術者名	むらやま　かつや 村山　克也	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	R3こくえいしょうわきねんこうえんあきしまぐちさいせいびにかかるこうぼしようけんとうほかぎょうむ R3国営昭和記念公園昭島口再整備に係る公募仕様検討他業務		
履行期限	（自）　令和4年2月25日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
業務概要	本業務は、国営昭和記念公園昭島口周辺エリアの更なる魅力向上を目指し、「官民連携による国営昭和記念公園昭島口周辺エリア再整備方針　中間とりまとめ」をもとに、官民連携事業の事業内容の検討、公募資料の作成、官側が担うエリアの実施設計を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、国営昭和記念公園昭島口周辺エリアについて、再整備に向けた官民連携事業の事業内容の検討および官側が再整備を担う施設等の実施設計等を行う業務である。 本業務の履行にあたって、現運営維持管理事業者等の関係機関調整のほか、民間事業者とサウンディング調査を円滑に実施し、事業手法及び事業期間や、官民の役割分担等事業条件の検討を進めるとともに、検討内容について迅速にとりまとめ有識者委員会に諮る等、公募資料の作成に向け必要な検討を円滑に進めたところである。 業務全体として適切な工程管理と積極的な提案を行い、また、施設の実施設計についても、官民の役割分担の整理を踏まえ、遅滞なく業務を完了させたことは表彰に値するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-50

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ　あさのたいせいきそえんじにありんぐ　ひがしかんとうじむしょ 株式会社　アサノ大成基礎エンジニアリング　東関東事務所		
ふりがな 技術者名	かまた　かなえ 鎌田　佳苗	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R3しもだてかんないちしつ・ちかすいちょうさぎょうむ R3下館管内地質・地下水調査業務		
履行期限	（自）　令和4年6月17日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、下館河川事務所管内において、築堤護岸設計等に必要な地質調査、堤防開削調査及び地下水調査を行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては築堤護岸設計に係わるボーリング調査を4地区及び地下水調査データの回収をおこなった。ボーリング実施箇所においては、民家の隣接地であったため防音シートの設置やスクールバスの運行への配慮により、運行時間の作業を避けるなどの対応を行い事故やトラブルもなく、的確に業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。また、設計変更で追加した樋管撤去箇所の堤防開削調査では、堤防工事への影響を最小限にするため上下流両岸の作業を短期間で終了するとともに、開削前及び開削後のデータを3D化し、対比させることにより、わかりやすい資料作成の工夫を凝らした取り組みなどもなされていた。 以上の理由により、表彰候補として推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-51

ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきがいしゃ　ながのじむしょ 日本工営　株式会社　長野事務所		
ふりがな 技術者名	まる　はるひろ 丸　晴弘	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R3・4ながのこくどうぼうさいかるてげんちてんけんほかぎょうむ R3・4長野国道防災カルテ現地点検他業務		
履行期限	（自）　令和3年4月1日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、長野国道事務所管内の防災カルテ箇所及び防災監視箇所の点検を行うとともに、豪雨や地震等により変状や災害が発生した箇所について緊急点検を行い、必要な措置の検討も併せて行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては長野国道事務所管内の広範囲に点在する履行箇所において、事前の現地調査、点検方法の検討、河川管理者、地元地権者との協議など多岐にわたる調整が必要であったが、各箇所の現地状況に即した業務計画書を立案し、各々経験豊富な技術者を配置するなど、事故やトラブルなど無く計画的かつ円滑に業務を履行した。 また、令和4年4月中部横断自動車道 佐久穂町大字畑地先において発生した土砂流出の際、被災直後に緊急点検を実施し、地盤特性・機構解析など踏まえた復旧対策の検討を実施するなど、早期復旧に貢献したことなどは高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-52

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ちけんそうごうこんさるたんと 株式会社　地圏総合コンサルタント		
ふりがな 技術者名	おのざと　なおや 小野里　直也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3くじがわだいごこうくちしつちょうさぎょうむ R3久慈川大子工区地質調査業務		
履行期限	（自）　令和4年5月10日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	本業務は、令和元年東日本台風を踏まえた久慈川緊急治水対策プロジェクトにおいて築堤及び樋管の設計に必要となる地質資料を得るため、ボーリング調査等を実施し、各地区の地盤特性を把握した業務である。		
表彰理由	本業務は、並行して進めていた久慈川緊急治水対策プロジェクトの各設計業務と調整しながら、直轄区間および権限代行区間の9地区（21箇所）と広範囲に分散した調査箇所において、ボーリング調査を効率的かつ迅速に実施する必要があった。 履行に際しては、業務の目的、内容を十分に理解し、現地作業にあたっては調査職員とも連携を図りながら作業を安全に実施するとともに、設計業務と並行して行う地質調査においては、調査職員の指示等に対しても臨機応変に積極的かつ迅速に対応を行った。また、成果については各箇所の構造物ごとの設計施工上の留意点を的確に把握し整理するなど、高度な技術力と調整力を発揮し、正確に業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-53

ふりがな 会社名	ちゅうおうかいはつ　かぶしきがいしゃ　とうきょうししゃ 中央開発　株式会社　東京支社		
ふりがな 技術者名	うえき　ただまさ 植木　忠正	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	とうがねろうどうきじゅんかんとくしょ(22)しきちちょうさ 東金労働基準監督署(22)敷地調査		
履行期限	(自)　令和4年9月15日　　(至)　令和5年2月17日		
事務所名	東京第二営繕事務所		
業務概要	本業務は、東金労働基準監督署建設予定地(千葉県東金市東金725－1)において、庁舎建設のための敷地調査(敷地測量、建築物その他調査及び地盤調査)を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、東金労働基準監督署建設予定地において、庁舎建設のための敷地調査(敷地測量、建築物その他調査及び地盤調査)を行ったものである。周辺が住宅地であることに配慮し、騒音対策、車両管理及び作業員への指示等について綿密な業務計画を立て、周辺住民とのトラブルがなく業務を完了させた。また、業務成果品は良好であり、遅滞なく提出された。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-54

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ようち・かんきょうちょうさせんたー 株式会社　用地・環境調査センター		
ふりがな 技術者名	いざわ　しげる 伊澤　茂	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	R4ひたちかせんこくどう(かせん)さいがいふっきゅうようちかんけいしりょうさくせいせいりとう(その1)ぎょうむ R4常陸河川国道(河川)災害復旧用地関係資料作成整理等(その1)業務		
履行期限	(自)　令和4年4月1日　　(至)　令和5年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	常陸河川国道事務所管内における災害復旧事業のための土地の取得やこれに伴う損失の補償等に係る資料の作成整理の業務支援を行う。		
表彰理由	災害関連事業の早期完了が求められているところ、その進捗に支障が無いよう用地取得を求められていた。受注者は、用地取得状況を勘案しながら作業の優先順位を判断すると共に、用地取得を急ぐ中で、用地交渉に必要な資料を完成させることについて安定した実績を上げて早期の用地取得に貢献した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-55

ふりがな 会社名	ちゅうおうぎじゅつ　かぶしきがいしゃ 中央技術　株式会社		
ふりがな 技術者名	きむら　ひろし 木村　浩	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	R4ひたちかせんこくどう(かせん)ようちちょうさてんけんとうぎじゅつぎょうむ R4常陸河川国道(河川)用地調査点検等技術業務		
履行期限	(自)　令和4年4月1日　　(至)　令和5年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	常陸河川国道事務所管内の土地の取得やこれに伴う損失の補償等について、用地交渉にかかる交渉記録簿の作成、用地調査等業務に関する工程の管理、立ち会い及び成果物の点検、その他関連資料の作成整理の業務支援を行う。		
表彰理由	災害関連事業の早期完了が求められているところ、その進捗に支障が無いよう用地取得を求められていた。受注者は、災害復旧事業に従事している自覚と責任を認識し、用地交渉時期に合わせて作業を進めた上で、成果品の早期提出を意識し、かつ、品質も十分に確保され、用地交渉の進捗に貢献した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由　　業務番号-56

ふりがな 会社名	かんとうけんせつまねじめんと　かぶしきがいしゃ 関東建設マネジメント　株式会社		
ふりがな 技術者名	かいが　はじめ 海賀　始	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	R2・3にっこうさぼうようちほしょうそうごうぎじゅつぎょうむ R2・3日光砂防用地補償総合技術業務		
履行期限	(自)　令和2年4月7日　　(至)　令和4年12月23日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、日光砂防事務所における砂防事業に必要な土地等の取得及びこれに伴う損失の補償等に関する公共用地交渉等を行ったもの。		
表彰理由	相続人が約100名に及ぶ用地の取得にあたって、事情を承知していない権利者や連絡が難しい地区外居住者が多く存在することや新型コロナウイルス感染に警戒される困難な情勢下において、結果、各権利者から漏れなく契約承諾を得ることができた。 業務実施にあたり、発注者と緊密に連携し、連絡不通であった権利者に対しては現地調査の実施等により連絡を取り付け、各権利者への丁寧な説明や手続き補助により信頼関係を構築、関係機関とも円滑に協議を進めることで優れた成果に繋がり、用地取得完了に大きく寄与した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-57

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　みすずそうごうこんさるたんと 株式会社　みすず綜合コンサルタント		
ふりがな 技術者名	いちむら　てつや 市村　哲也	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R3はしくらがわだいよんさぼうえんていほかようちちょうさとうぎょうむ R3橋倉川第四砂防堰堤外用地調査等業務		
履行期限	（自）　令和3年10月28日　　（至）　令和5年3月17日		
事務所名	利根川水系砂防事務所		
業務概要	本業務は、神流川流域における橋倉川第四砂防堰堤事業外のために必要となる土地等の取得に伴い、基準点測量、用地測量、公共用地管理者協議、砂防指定地申請書作成及び立竹木調査等を実施したものである。		
表彰理由	本業務では、土地の境界確認作業において、長時間移動を要し、電波状況も悪く、急峻な崖地で危険が伴う現場条件の中で、DX重点取組テーマとなっているリモート境界確認（録画方式）を採用し360度カメラで撮影した全ての境界点の映像、施工CIM動画及び航空写真等を活用して遠隔で鮮明な現地状況を反映した土地境界を説明することで、危険な境界確認作業を効率的かつ安全に実施するなど、業務に対して高い技術力をもって対応し、優れた成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-58

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かみやませっけい 株式会社　神山設計		
ふりがな 技術者名	たむら　しゅうさく 田村　修作	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	R4おおみやこくどうしんおおみやあげおどうろようちちょうさとう（その1）ぎょうむ R4大宮国道新大宮上尾道路用地調査等（その1）業務		
履行期限	（自）　令和4年5月14日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、新大宮上尾道路事業に必要な土地等の取得に伴い、さいたま市西区三橋六丁目から同区宮前町地先における用地調査等業務を行うものである。 ・用地調査等　1式（建物調査算定、機械工作物調査算定、営業調査算定、移転工法案の作成等）		
表彰理由	物件調査においては多岐にわたる補償内容を豊富な知識・経験を活かして有効な提案が行われた。特に関係者の要望により急遽、調査が必要となった案件については、即座に調査体制を整え、高度な知識が必要となる営業調査・算定、移転工法案の作成を実施、関係者への説明はわかりやすく丁寧で、トラブルは一切無かった。業務への取り組み方は積極性・責任感において評価でき、これら質の高い業務執行により、迅速な成果提出がなされ、用地取得の進捗に大きく寄与した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-59

ふりがな 会社名	にほんこうえいとしくうかんかぶしきがいしゃ 日本工営都市空間株式会社		
ふりがな 技術者名	いとう としかず 伊藤　鋭一	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	R3きたちばどうろ(いちかわ・まつど)ようちあせすめんとちょうさとうぎょうむ R3北千葉道路(市川・松戸)用地アセスメント調査等業務		
履行期限	（自）　令和4年6月28日　　（至）　令和5年3月29日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、首都国道事務所が施行する国道464号北千葉道路(市川・松戸)事業予定地の用地リスクに関する調査及び用地取得の工程管理計画の策定等を実施したものである。		
表彰理由	当該業務の履行箇所は一般国道464号北千葉道路(市川・松戸)の延長3.5㎞、買収予定面積約17ha、支障建物約300棟、関係権利者約600件の規模である。 当該業務は、関東地方整備局管内では初となる用地アセスメント調査業務であり、この範囲において400件を超える用地取得上のリスクを認定し、個々のリスクに対する効率化策(用地取得期間の短縮化策)の検討を行い、施工ステップを考慮した用地取得計画の立案等を行った。 約6ヶ月間という短い工期内において、効率的に作業進め、関係自治体等からのヒアリングもトラブル無く、計画的かつ円滑に進めることにより、結果、品質の高い業務成果をとりまとめることができた。 併せて、用地リスク情報に位置情報を持たせ、道路予備設計3Dモデルとの統合に関する技術的な提案もなされた。 以上の業務成果や取組みは、今後の一般国道464号北千葉道路(市川・松戸)の事業進捗への大きな貢献が期待されるところである。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-60

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　たいき 株式会社　大輝		
ふりがな 技術者名	いとう　あきひこ 伊藤　明彦	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R2くじがわみなみたげちさきほかようちちょうさとうぎょうむ R2久慈川南田気地先外用地調査等業務		
履行期限	（自）　令和3年9月8日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	本件業務は、久慈川緊急治水対策河川事務所施行の事業に必要となる土地等の取得に伴う用地調査等を行う業務である。		
表彰理由	本件業務の履行にあたり発注者指示事項の意図を適切に理解した業務計画書の立案がなされ、境界立会及び用地測量等の作業が計画的に実施された。 境界立会においては約6万㎡におよぶ広大な範囲を対象に実施し、立会が円滑に進むよう複数班設置や立会本部及び班間の連絡体制を構築をしつつ、新型コロナウイルス感染症対策を含む安全対策も適切になされていた。 また、直接目視による現地確認とは別に情報通信機器によるライブ映像を活用しリモートによる境界や物件等の確認が可能な環境を整備し、境界立会の安全性向上と効率化に進んで取組んだ。 そのため、地権者への配慮を置いた丁寧な対応により土地所有者に負担をかけずに問題無く境界立会が完了した。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-61

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　にゅーじぇっく 株式会社　ニュージェック		
ふりがな 技術者名	まきの　あや 牧野　綾	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ4ねんど　よこはまこうにおけるせいびこうかけんとうぎょうむ 令和4年度　横浜港における整備効果検討業務		
履行期限	（自）　令和4年5月23日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、横浜港における港湾整備事業について、その整備効果を分析・評価したものである。		
表彰理由	本業務では「横浜港国際海上コンテナターミナル再編整備事業」について、事業の必要性等に関する視点として、「事業を巡る社会経済情勢の変化、事業の投資効果、事業の進捗状況」より、プロジェクトの特性を考慮した費用対効果の分析が求められた。 業務の実施においては、取扱貨物量や船舶の大型化等の将来予測等に先立ち、経済指標・生産消費量や取扱貨物量、コンテナ航路サービスの動向に関する資料収集に加え、船社へのヒアリングを行うことで横浜港の利便性に関する意見や国際物流における最新の動向の把握に努めた。 また、取扱貨物量の将来予測では、京浜港を構成する東京港、川崎港の動向も把握することにより、精度の高い分析・評価となるような取組が行われたことから、業務目的を十分に満足する成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-62

ふりがな 会社名	いっぱんざいだんほうじん　えんがんぎじゅつけんきゅうせんたー 一般財団法人　沿岸技術研究センター		
ふりがな 技術者名	かすがい　やすお 春日井　康夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ4ねんど　こうわんこうじにおけるていたんそがたざいりょうのかつようほうさくけんとうぎょうむ 令和4年度　港湾工事における低炭素型材料の活用方策検討業務		
履行期限	（自）　令和4年9月30日　　（至）　令和5年3月17日		
事務所名	港湾空港部		
業務概要	本業務は、関東地方整備局の港湾工事における低炭素化の実装を目指し、低炭素型材料に関する資料収集・整理・分析、低炭素型材料活用に関する検討、材料選定プロセスに関する検討、低炭素型材料の有効性に関する検討を行い、「港湾工事等における低炭素型材料の活用マニュアル」の作成を行ったものである。		
表彰理由	当該受注者は、工事材料に関する最新の技術動向や調達可能性を鑑み、今後、港湾工事で活用できる可能性が高い低炭素型材料を抽出するとともに、重力式の港湾構造物を事例として、適用可能な低炭素型材料と対象工種の組合せを具体的に取りまとめた。 また、材料選定プロセスに関する検討においては、例えば、一般的な材料と低炭素型材料の物性値が異なった場合においても、選定作業に手戻りの生じない検討手順を整理するなど、設計や工事発注担当職員の業務上の負担が増加することのないよう配慮した検討を行った。 さらに、これらの成果や有識者等が参画した検討会の意見も踏まえつつ、当局職員が実際の工事で低炭素型材料の活用を検討する際の具体的方法を示した「港湾工事等における低炭素型材料の活用マニュアル」を作成し、低炭素型材料の活用をより確実なものとした。 これらの成果の取りまとめは、全国でも事例はほとんどなく、今後の港湾工事における低炭素化の取組みに大きく寄与する成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-63

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　えこー 株式会社　エコー		
ふりがな 技術者名	しらい　えいいち 白井　英一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ4ねんど　いばらきこうひたちなかこうくじぎょうひょうかしりょうさくせいぎょうむ 令和4年度茨城港常陸那珂港区事業評価資料作成業務		
履行期限	（自）　令和4年4月12日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
業務概要	本業務は、茨城港常陸那珂港区における事業評価資料の作成を行うものである。		
表彰理由	本業務は、茨城港常陸那珂港区外港地区国際海上コンテナターミナル等整備事業について、現行の投資評価の手法を用いて整備効果の分析を行った。便益項目は輸送コスト削減便益、海難減少便益、残存価値を計測した。輸送コスト削減便益については、荷主等へヒアリングを実施し、最新の利用状況等を踏まえたコンテナ貨物及び産業機械等の将来貨物量推計を実施した。これらの結果に基づいた、費用対効果分析の実施及び事業評価監視委員会資料案の作成に関して、積極的かつ適切に業務を遂行するなど業務執行能力に優れていた。 また、新たな国際物流ターミナル（中央ふ頭地区）の事業化に向けた整備効果の分析にあたっては、利用実績及び需要予測に対応したバースウィンドウを作成し、滞船の現状及び将来見通しを把握するとともに、利用実績を踏まえた対象船型より施設規模を明らかにした。これらの検討を踏まえ、新たに発現する滞船コスト削減便益を加えた費用対効果を分析し、港湾整備効果を検証した。業務内容を十分に理解した検討結果として取りまとめられており、良好な成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-64

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　おりえんたるこんさるたんつ 株式会社　オリエンタルコンサルタンツ		
ふりがな 技術者名	あわた　やすのり 粟田　泰紀	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	とうきょうこくさいくうこうひがしがわかもつちくきょうどうこうかいりょうせっけい（その2） 東京国際空港東側貨物地区共同溝改良設計（その2）		
履行期限	（自）　令和3年8月16日　　（至）　令和4年10月14日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港東側貨物地区の共同溝切り回し部において、基本計画の検討および詳細設計ならびに既設部の撤去に係る検討等を行い、工事発注に必要な図面、数量を作成するものである。		
表彰理由	本業務は、共同溝の移設を行うための設計であり、共同溝内の重要インフラ施設を供用させながら切り替え工事を行う必要がある。そのため共同溝の占用事業者と協議を行い内部の管の切り回し方法、開口配置等の課題を的確に把握したうえで設計を行ったものである。 また別件業務であるシールドトンネル設計との連携も重要であり、シールドトンネルに配慮した地盤改良検討が必要であった。 このような条件下において、関係者と密に連携を図り効率的に業務を進め、発注者の意図を十分に理解し優れた成果をとりまとめた。		

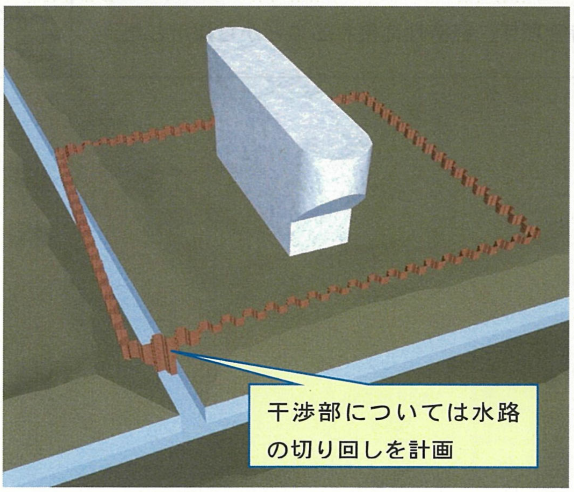
優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-65

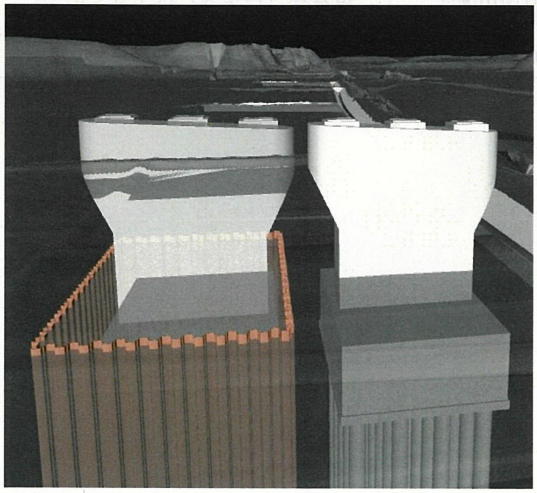
ふりがな 会社名	だいにっぽんだいやこんさるたんとかぶしきかいしゃ　かんとうししゃ 大日本ダイヤコンサルタント株式会社　関東支社		
ふりがな 技術者名	たかはし　しょういちろう 高 橋 昇 一 郎	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	うしくつちうらばいぱすきょうりょうしょうさいせっけいぎょうむ3K18 牛久土浦BP橋梁詳細設計業務3K18		
履行期限	（自）　令和3年11月25日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	一般国道牛久土浦BPにおける稲荷川沿いの稲荷川高架橋上り、下り第3橋の橋梁詳細設計であり、橋台背面の補強土詳細設計を含み実施したものである。		
表彰理由	橋梁詳細設計を行うにあたり、ＣＩＭモデルによる「橋梁完成イメージ」を作成するとともに、「地下埋設物との取り合い確認」、「近接施工時の妥当性確認」、「下部工・上部工の施工計画」を作成した。また、当業務の景観検討において、橋脚、上部工、付属物についてＣＩＭモデルを活用し、対外（景観アドバイザー）説明を行った。 以上の活用を行ったことによって、課題解決及び業務の効率化を図ることができた。		

ふりがな 会社名	だいにっぽんだいやこんさるたんとかぶしきかいしゃ　かんとうししゃ 大日本ダイヤコンサルタント株式会社　関東支社		
ふりがな 技術者名	たかはし　しょういちろう 高 橋 昇 一 郎	職種	管理技術者

①リスクに関するシミュレーション



地下埋設物との取り合い確認

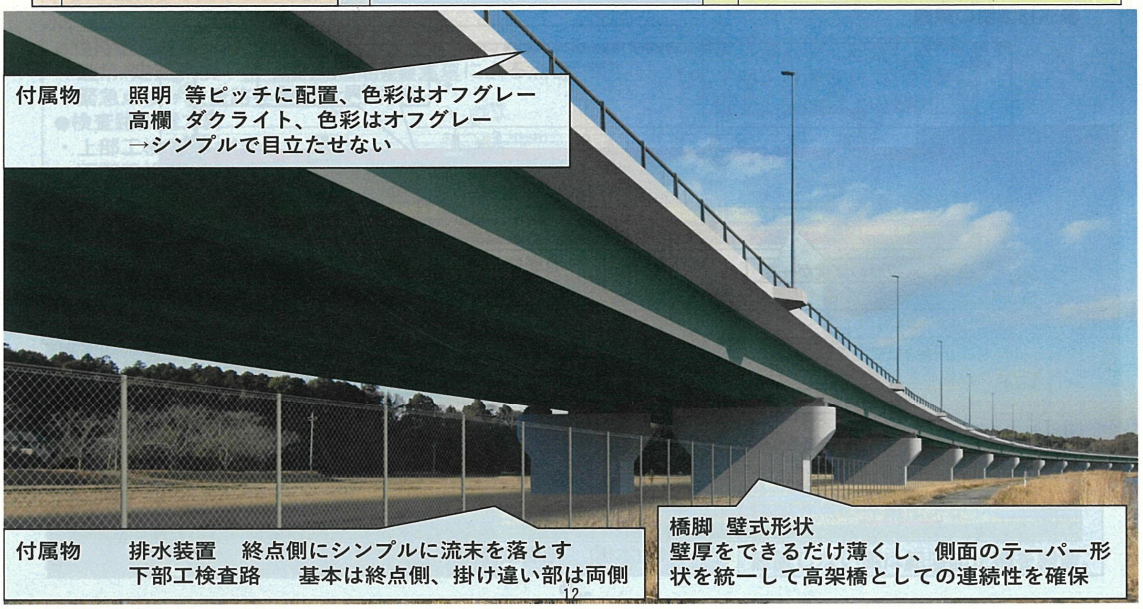


Ⅱ期施工時における Ⅰ期施工下部構造との
近接施工の妥当性確認

2．景観検討　　ポイント①

（5）上部工、付属物等②

課題	対応	成果
➢ 景観性、維持管理性に優れる上部工形状と付属物デザイン	➢ 付属物は<u>シンプルで控えめ、透過性が高い</u> ➢ <u>控えめで目立たせない色彩</u>	➢ 水平方向の連続性が保たれ、周辺環境に配慮し色彩で目立たせない、<u>地域に調和し景観性に優れる橋梁の創出</u>



優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-66

ふりがな 会社名	こくどぼうさいぎじゅつ　かぶしきがいしゃ　うつのみやしてん 国土防災技術　株式会社　宇都宮支店		
ふりがな 技術者名	いしづか　みづほ 石塚　みづほ	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3にっこうさぼうかんないさぼうしせつせっけい（その4）ぎょうむ R3日光砂防管内砂防施設設計（その4）業務		
履行期限	（自）　令和4年6月23日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、日光砂防事務所管内の土砂生産及び流出による土砂災害を防止するため、砂防堰堤除石施工計画検討及び渓流保全工詳細設計、砂防堰堤予備設計、埋設管付替設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、多くの観光客からの視点場を有する箇所に計画された砂防堰堤について、施工時・除石時の施工計画検討を行うため、景観性を重視した評価・検討を行った。受注者は、計画砂防堰堤までのアクセス方法の検討にあたり、複数の配置計画案についてBIM/CIMモデルを作成して構造物の影響範囲を明らかにするとともに、対象地の景観特性を十分再現するため、樹木点群データを解析・処理して樹木の伐採や遮蔽を考慮した景観検討を行ったことにより、受発注者協議における景観性等の評価が効果的に進められたことは、高く評価出来るものである。		

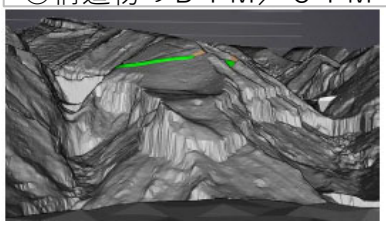
ふりがな 会社名	こくどぼうさいぎじゅつ　かぶしきがいしゃ　うつのみやしてん 国土防災技術　株式会社　宇都宮支店		
ふりがな 技術者名	いしづか　みづほ 石塚　みづほ	職種	管理技術者

本業務では、周辺に華厳の滝などの景勝地が分布し、多くの観光客が往来する観光道路「いろは坂」の走行中及び展望台等から視認できる位置に計画された砂防堰堤について、計画砂防堰堤までの道路等アクセス方法を検討するため、BIM/ CIMを活用した配置計画案の景観評価を重視した検討を実施した。

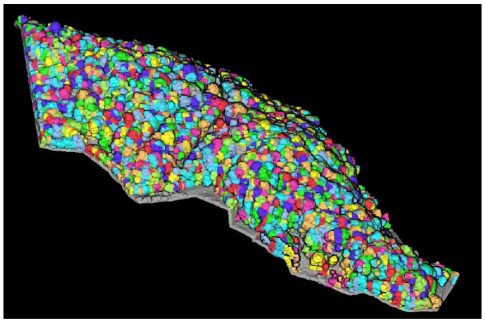
景観評価にあたっては、道路及びケーブルクレーンのルート・構造を検討し、５ケースについてBIM/ CIMモデルを作成した。対象地は樹木で覆われた景勝地であり、景観の再現と影響評価が課題となった。受注者は航空レーザ測量のオリジナルデータに着目し、地表付近の点群を除去した点群データ（樹木点群データ）を使用することを提案した。さらに、点群処理ソフトを用いて樹木を１本毎に個別認識させることにより、構造物影響範囲の樹木を１本単位で除去し、各視点場からの樹木による遮蔽性を考慮した構造物の景観評価を行った。さらに、検討した景観予測を用いて、今後の関係者協議に向けた説明資料等を作成した。

受注者は、対象地の景観を再現するため、現場条件を丁寧に把握するとともに、汎用的な樹木の3次元モデルではなく航空レーザ測量のオリジナルデータの解析・処理を提案するなどの相違工夫を行った結果、受発注者協議では合同現地踏査を含めた検討初期段階から、関係機関説明等を見据えた詳細かつ迅速な協議が可能となった。

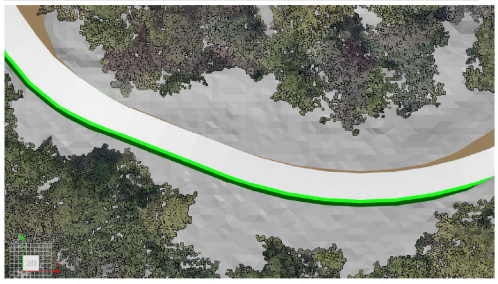
○構造物のＢＩＭ／ＣＩＭモデル



○点群処理ソフトにより樹木を個別表示

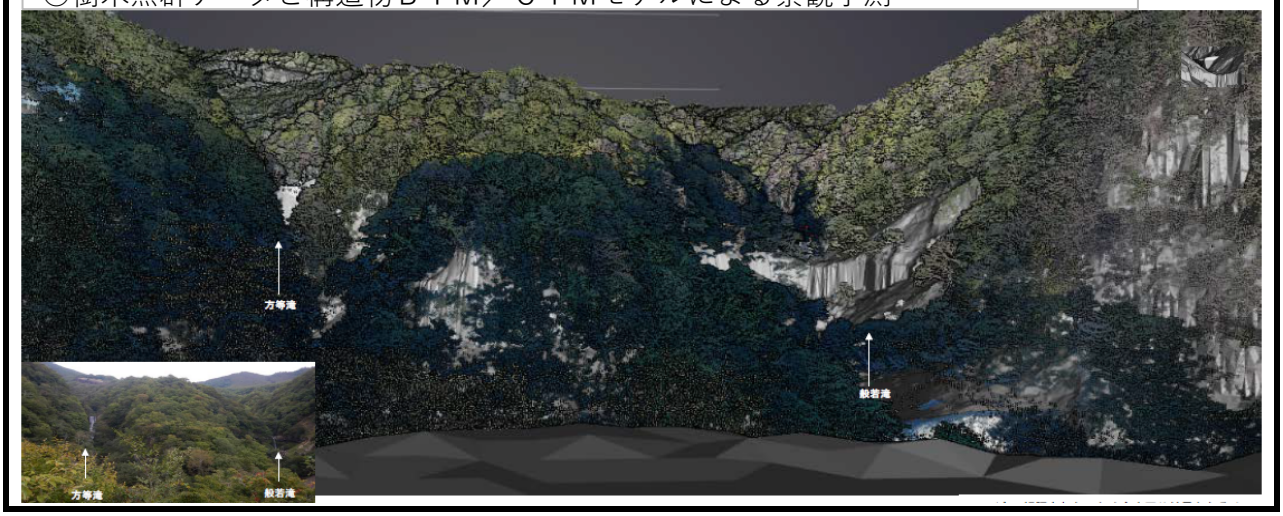


○構造物影響範囲の樹木を除去



重機道（土工構造）案の推定樹木伐採本数：１

○樹木点群データと構造物ＢＩＭ／ＣＩＭモデルによる景観予測



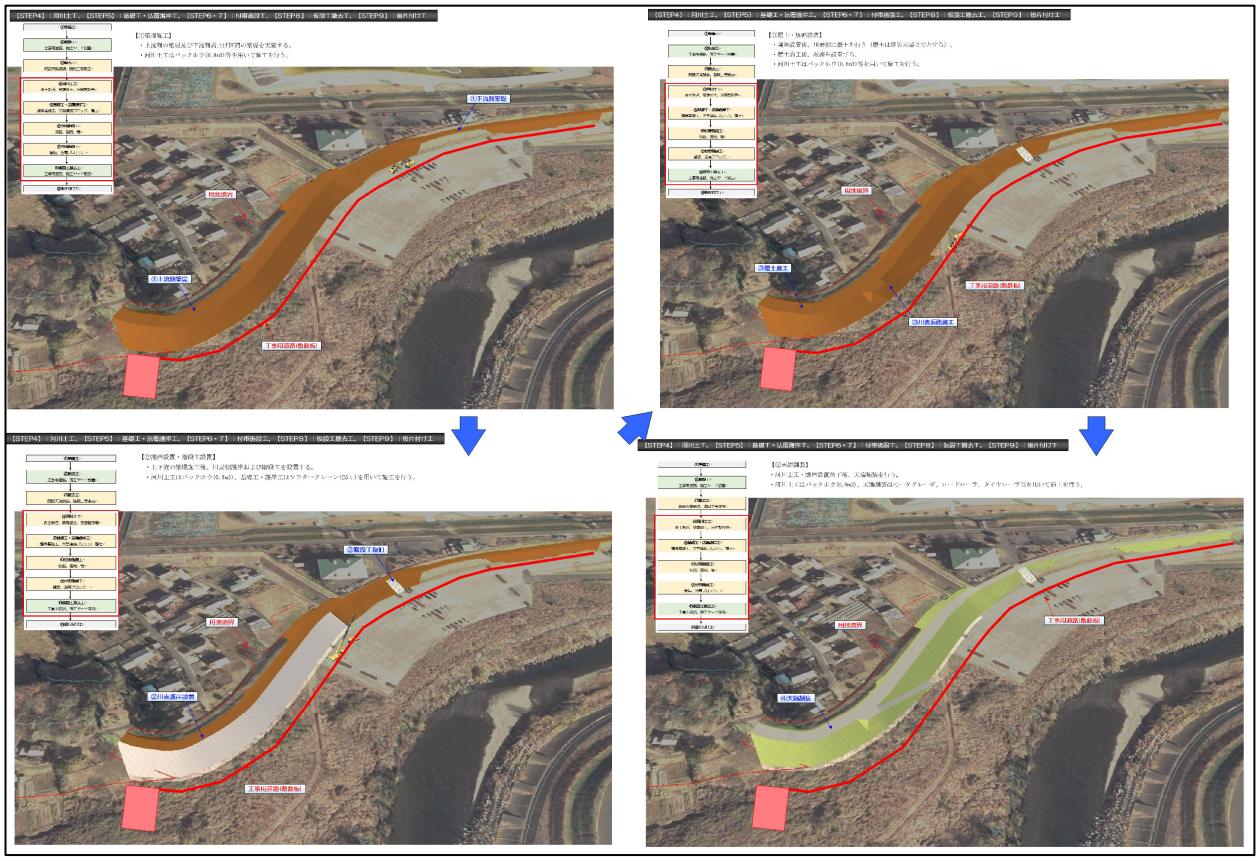
優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-67

ふりがな 会社名	みついきょうどうせっけいこんさるたんとかぶしきがいしゃ　とちぎえいぎょうしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社　栃木営業所		
ふりがな 技術者名	ふたつもり　かなこ 二ツ森　加奈子	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3わたらせがわかんないていぼうせっけいぎょうむ R3渡良瀬川管内堤防設計業務		
履行期限	（自）　令和4年4月26日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川河川事務所管内の堤防・護岸の詳細設計を行い、洪水等による災害の発生の防止又は軽減に資するものである。		
表彰理由	本業務では、渡良瀬川における堤防設計を行い工区１、工区２、工区４、工区５でBIM/CIM活用を行っている。 工区１は、東武佐野線橋梁と隣接し、前面は河道内民地が多数存在している。今後予定されている鉄道事業者や民地所有者への説明において、BIM/CIMを活用することにより、従来の紙での説明より理解促進が可能となる。 工区２は、国道50号への防災アクセス坂路を設計するものであり、今後予定されている国道管理者との協議において、BIM/CIMを活用することにより、細部の拡大等を行うことで、詳細な説明をすることが可能となり、円滑な道路協議が図られるものである。 工区４は、岩井分水路区間の堤防設計であり、岩井分水路区間に輪中堤のような集落が存在する。また、周辺には地元自治体の公園施設等も存在する。そのため、今後予定されている集落への説明や公園施設利用者への説明に向け、BIM/CIMを活用することにより、理解促進が図られるものである。 工区５は、高水敷に自動車教習所やゴルフ練習場等が占用している区間の築堤護岸設計である。今後予定されている占用施設への説明に向け、BIM/CIMを活用することにより、理解促進が図られるものである。 以上のことから、BIM/CIMを活用することにより、今後の円滑な事業展開に寄与するなど非常に優れた成果を納めたものである。		

ふりがな 会社名	みついきょうどうせっけいこんさるたんとかぶしきがいしゃ　とちぎえいぎょうしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社　栃木営業所		
ふりがな 技術者名	ふたつもり　かなこ 二ツ森　加奈子	職種	管理技術者

工区４における設計イメージ

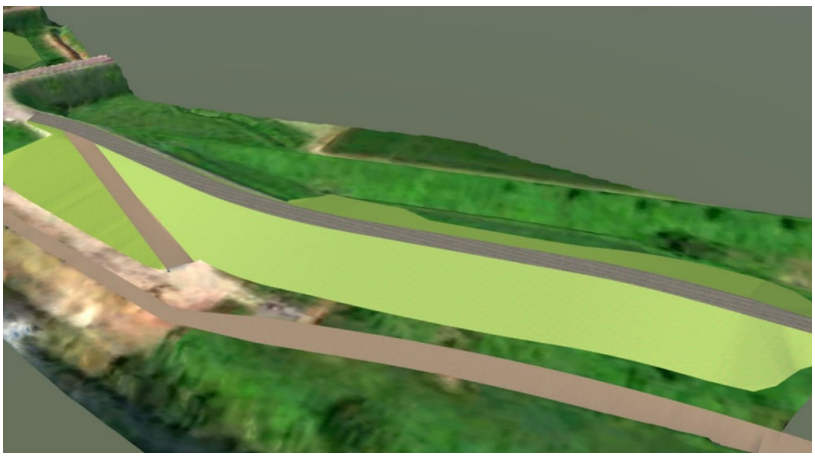


優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

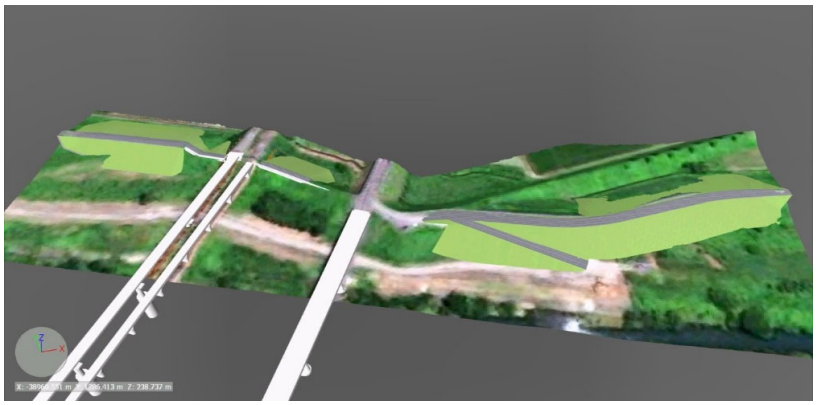
業務番号-68

ふりがな 会社名	ふっけんちょうさせっけい　かぶしきがいしゃ　とうきょうししゃ 復建調査設計　株式会社　東京支社		
ふりがな 技術者名	ふくだ　ひろあき 福田　浩昭	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2ときがわきょうりょうぶえいきょうけんとうぎょうむ R2都幾川橋梁部影響検討業務		
履行期限	（自）　令和3年5月26日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、橋梁部に近接して都幾川堤防整備を行うことによる橋台等への影響を把握し対策を検討、築堤詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、都幾川の堤防整備を行うことによる橋台等への影響を把握し、対策を検討するものであったが、令和元年東日本台風による被害を受け必要となった入間川流域緊急治水対策プロジェクトによる堤防整備に必要な追加設計を実施した。追加設計は築堤詳細設計、特殊堤詳細設計、一般構造物設計、電気施設設計と多岐に渡り、緊急性を求められたが、適切に業務体制を確保し、業務を迅速に実施した。 また、BIM/CIMの取組としては3次元モデルを作成し、施工工程に合わせて時間情報を付与した施工ステップ動画を作成した。それにより、施工の流れや完成イメージを立体的に捉えるだけではなく、設計段階で想定できる施工上の制約条件や留意点を明らかにすることが可能になった。 以上のことから、業務全体を通して、責任感をもって迅速に業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。		

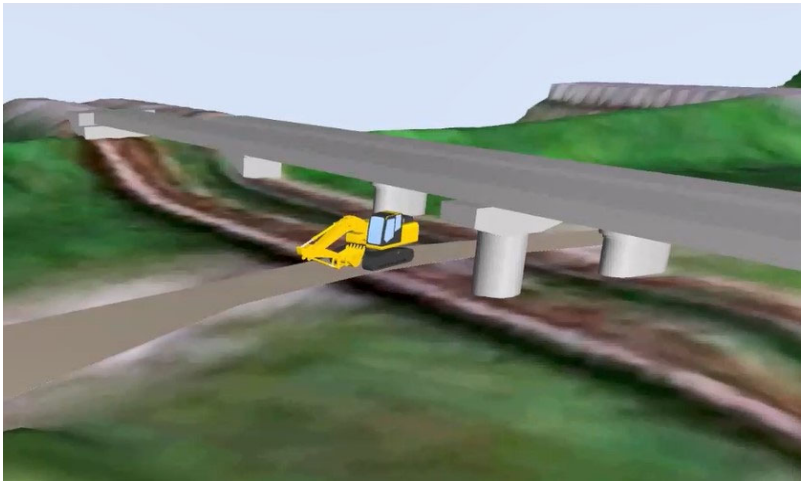
ふりがな 会社名	ふっけんちょうさせっけい　かぶしきがいしゃ　とうきょうししゃ 復建調査設計　株式会社　東京支社		
ふりがな 技術者名	ふくだ　ひろあき 福田　浩昭	職種	管理技術者



施工ステップ（築堤後）



施行後の完成イメージ



施工中（重機が橋下を走行する際）の留

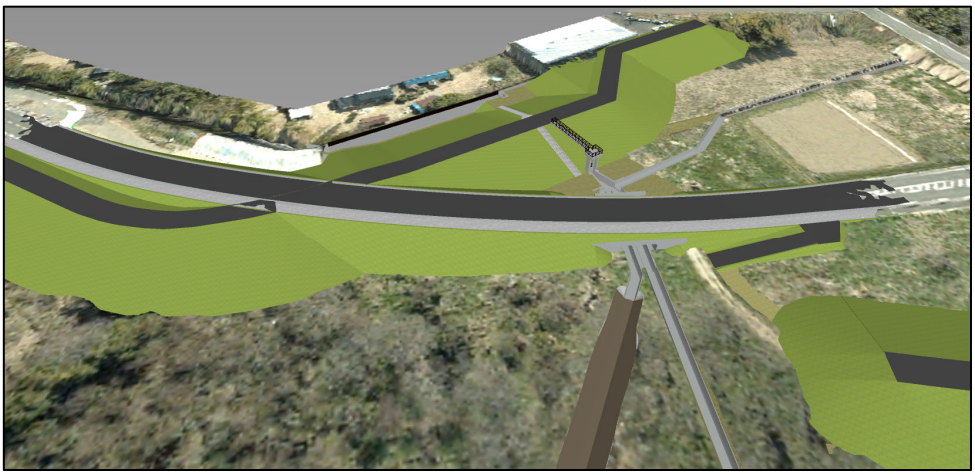
優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-69

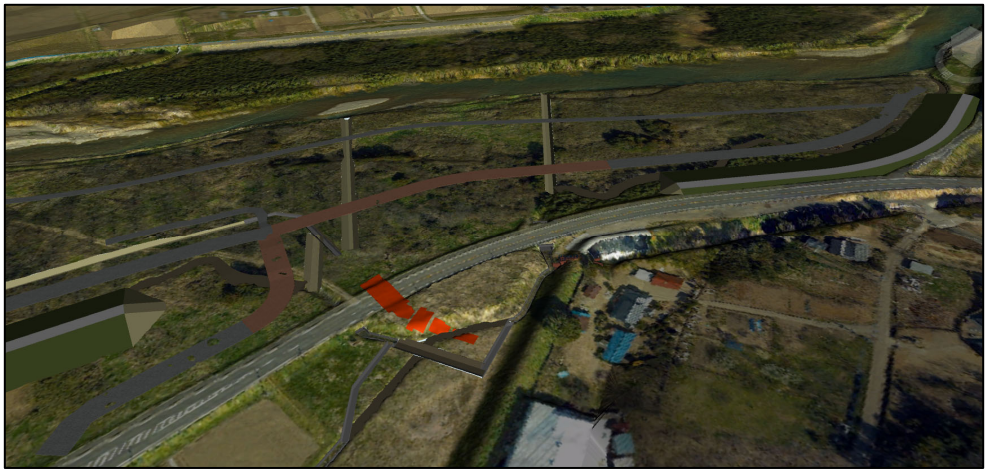
ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきがいしゃ　きたかんとうじむしょ 日本工営　株式会社　北関東事務所		
ふりがな 技術者名	おかべ　たかゆき 岡部　貴之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2ときがわうがんなめそひかんとうしょうさいせっけいぎょうむ R2都幾川右岸奈目曾樋管等詳細設計業務		
履行期限	（自）　令和3年10月28日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、都幾川右岸6.0k付近の奈目曾樋管及び県道（構造物含む）、都幾川1.0k～1.8k付近の河道掘削、越辺川左岸-1.8k～-0.4k付近の築堤及び河道掘削の詳細設計、交通量調査を行うものである。		
表彰理由	本業務は、都幾川管内の樋管詳細設計及び越辺川管内の築堤詳細設計を行うものであったが、令和元年東日本台風による被害を受け必要となった入間川流域緊急治水対策プロジェクトによる樋管改築及び堤防整備、河道掘削に必要な追加設計を実施した。 追加設計は既設樋管撤去詳細設計、県道詳細設計、河道掘削詳細設計と多岐に渡り、緊急性が求められたが、適切に業務体制を確保し、業務を迅速に実施した。 また、施工ステップにおいてCIMモデルを活用することにより、各施工段階において作成したモデルから実際の施工の流れを分かりやすく伝わるよう示した。これにより、入間川流域緊急治水対策プロジェクトの関係機関との調整、詳細設計を実施する事が可能となった。 以上のことから、業務全体を通して、責任感を持って迅速に業務を遂行し、その成果は高く評価出来るものであった。		

ふりがな 会社名	にほんこうえい　かぶしきがいしゃ　きたかんとうじむしょ 日本工営　株式会社　北関東事務所		
ふりがな 技術者名	おかべ　たかゆき 岡部　貴之	職種	管理技術者

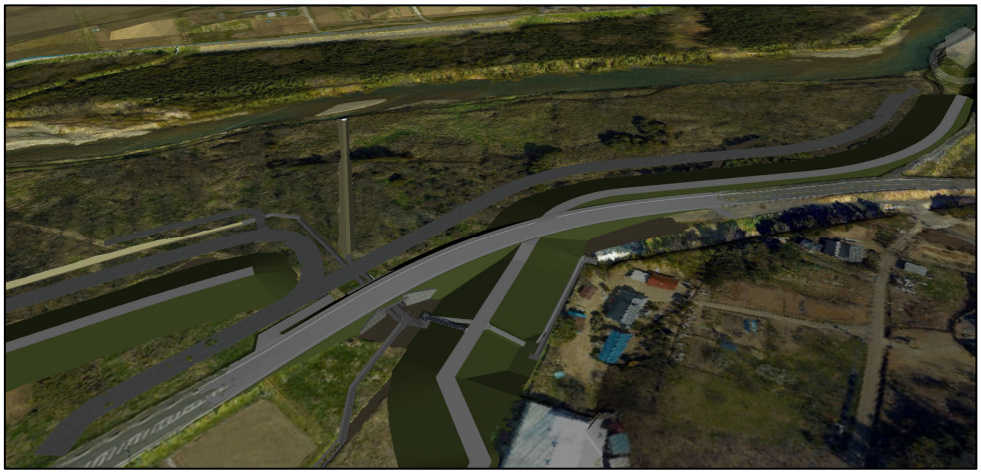
完成イメージ



施行前のＣＩＭモデル



施工後のＣＩＭモデル



優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ふっけんぎじゅつこんさるたんと　とうきょうしてん 株式会社　復建技術コンサルタント　東京支店		
ふりがな 技術者名	すずき　ひでとし 鈴木　秀寿	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2しんおおみやあげおどうろみはしちくきょうりょうしょうさいせっけいその3ぎょうむ R2新大宮上尾道路三橋地区橋梁詳細設計その3業務		
履行期限	（自）　令和3年6月19日　　（至）　令和4年12月28日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号新大宮上尾道路において、大宮西警察署前跨道橋（210m、鋼4径間連続少数鈑桁橋）、宮前南出入口オンランプ橋（186m、鋼4径間連続少数鈑桁橋）及び宮前南出入口オフランプ橋（165m、鋼3径間連続少数鈑桁橋）の橋梁詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	受注者は、新大宮上尾道路の宮前南出入口オフランプ橋の下部工施工にあたり、国道17号沿道の大宮西警察署において必要となる借地協議において、施工期間が重複する本事業の橋梁下部工事と大宮西警察署の敷地内再構築の調整に必要な協議資料を作成した。具体的には、BIM/CIMを活用した視覚的に理解しやすい施工ステップ図を作成し、橋梁下部工事の施工ステップ毎の借地の範囲や警察署の出入口の位置・高さ等を提示することで、大宮西警察署による再構築の円滑な検討に寄与し、双方の施工範囲及び手順の合意形成に貢献した。 また、受注者は宮前南出入口オンランプ橋付近に縦断的に埋設されている鴨川幹線（幹線下水道）について、管理者である埼玉県荒川左岸南部下水道事務所から受領した図面と、本業務の設計図をBIM/CIMを活用して統合した3次元データを照らし合わせることにより、不可視部分の橋梁基礎部と鴨川幹線の近接及び干渉状況を視覚的に示し、協議先の理解を促すことができ、円滑な協議の実施に貢献した。 以上のように、優れた説明資料により円滑な協議の推進に貢献したことにより、業務の目的を十分に満足できる成果であった。		

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ふっけんぎじゅつこんさるたんと　とうきょうしてん 株式会社　復建技術コンサルタント　東京支店		
ふりがな 技術者名	すずき　ひでとし 鈴木　秀寿	職種	管理技術者

取組概要

設計範囲において収集した占用物件情報を基に、架橋位置周辺の支障物件を３次元で可視化し、移設が必要となる支障物件の抽出に活用した。

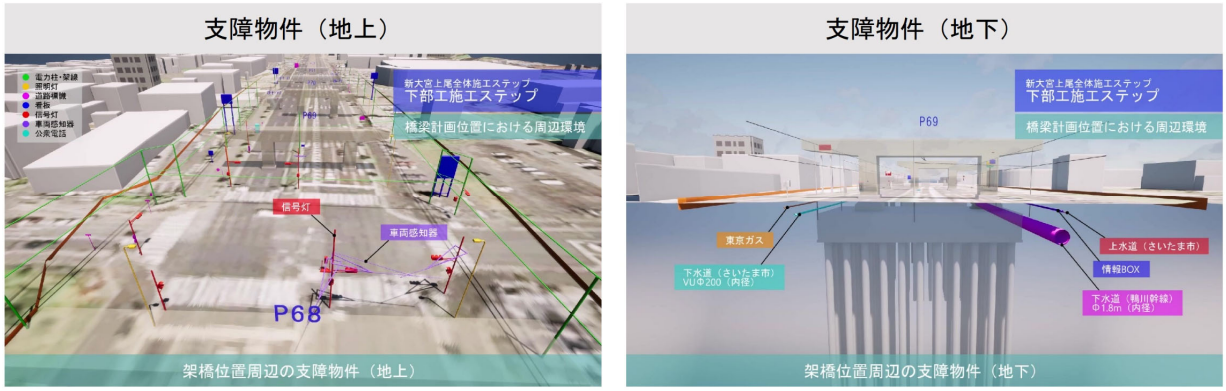


図１　支障物件（地上及び地下）の視覚的な

BIM/CIMを活用した施工ステップ図により、橋梁下部工事の施工ステップ毎の借地の範囲や警察署の出入口の位置・高さ等を提示することで、大宮西警察署による再構築の円滑な検討に寄与し、双方の施工範囲及び手順の合意形成に貢献した。

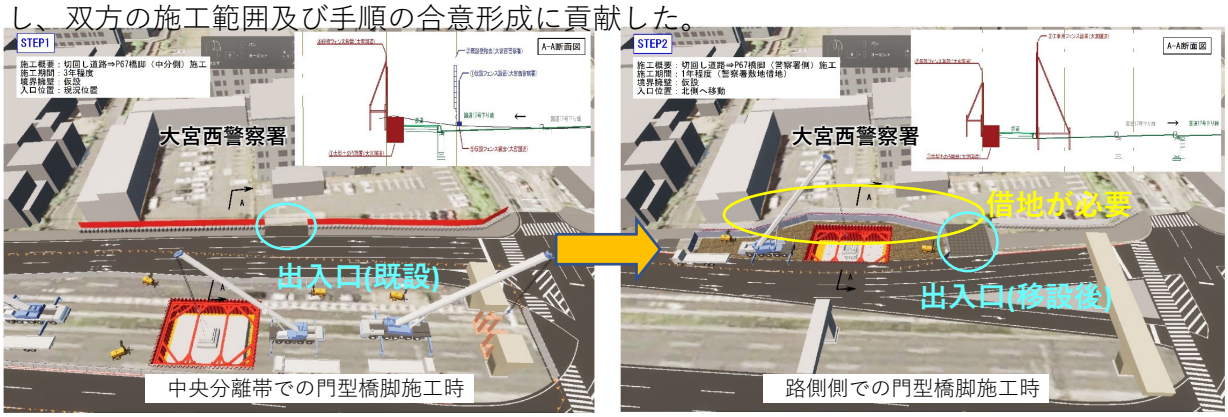


図２　BIM/CIMを活用した施工ステップ図（大宮西警察署付

橋梁新設に支障となる鴨川幹線（幹線下水道）との近接・干渉状況を下水道管理者との協議において視覚的に示すことにより、当該下水管の移設が必要であることの理解を容易にした。

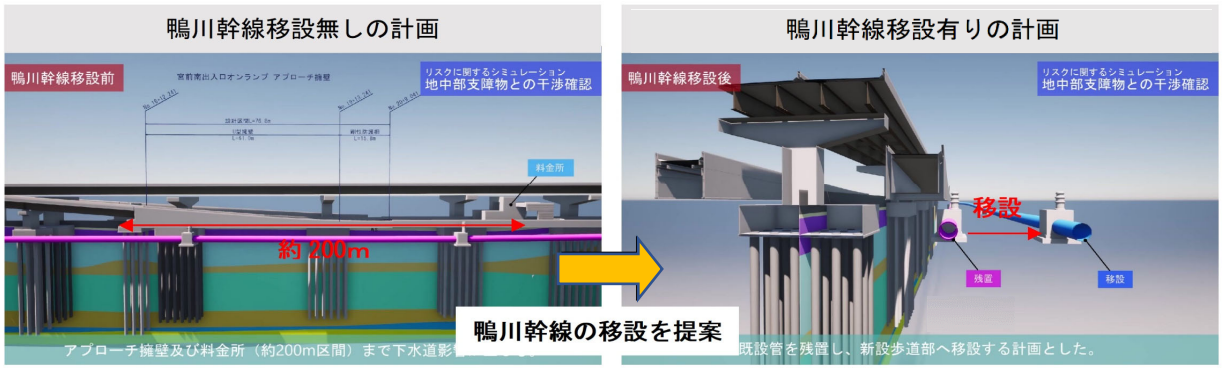


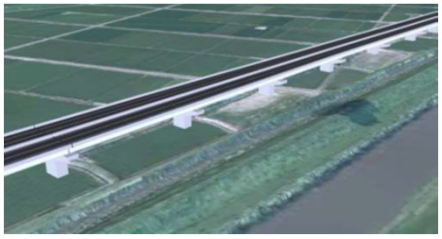
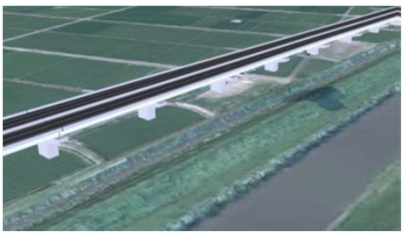
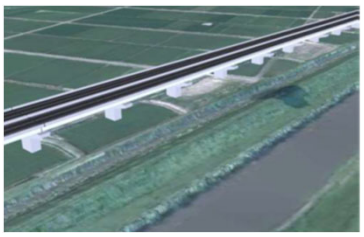
図３　橋梁と幹線下水道との近接・干渉状況の可

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

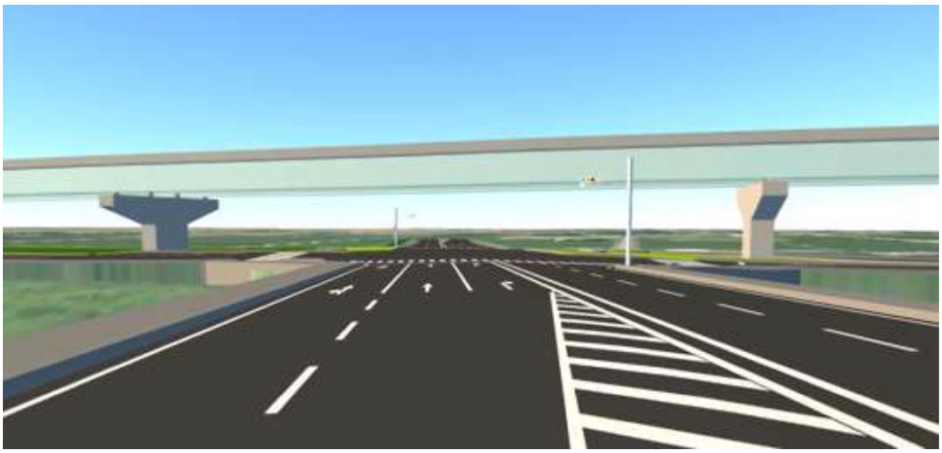
ふりがな 会社名	せんとらるこんさるたんと　　かぶしきかいしゃ セントラルコンサルタント　株式会社		
ふりがな 技術者名	きむら　まさゆき 木村　将之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3こくどう4ごうひがしさいたまどうろせんりょうよびせっけい（その2）ぎょうむ R3国道4号東埼玉道路橋梁予備設計（その2）業務		
履行期限	（自）　令和3年12月23日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、東埼玉道路自動車専用部の埼玉県越谷市大成町地先から同県松伏町田島地先の範囲において、架橋地点の地形、地質、各種制約条件、河川管理状況等に基づき、施工性、経済性、維持管理、走行性、及び環境面等の観点から、橋種、構造、支間割等について検討を行い、最適橋梁形式の選定を行うものである。		
表彰理由	BIM／CIMモデルにより橋脚配置計画（径間数）を複数案作成し、施工性、景観性について可視化を行った。橋脚配置計画案のモデルを作成することにより、景観性や道路交通との位置関係が一目で比較できるようになり、決定案選定の効果的な一助となった。 交差点における専用部架橋時のCIMモデルを作成し、交通シミュレーション動画により交差点視距確認を行った。専用部架橋時に運転者からの信号の視距確認を行い、桁下空間に余裕があり、問題なく交通可能であることを確認できた。 また、関係機関協議において円滑かつ確実な合意形成を図ることを目的に、各施工段階毎の施工ステップモデルを作成した。BIM／CIMモデルで可視化することにより、2次元図面では気づきにくい支障物や施工時の干渉等について確認することができ、発注者や協議先との施工時のイメージの共有に有効であった。		

○橋脚配置計画（径間数）を複数案作成し、施工性、景観性について可視化を実施。

〈５径間案〉　〈６径間案〉　〈７径間案〉

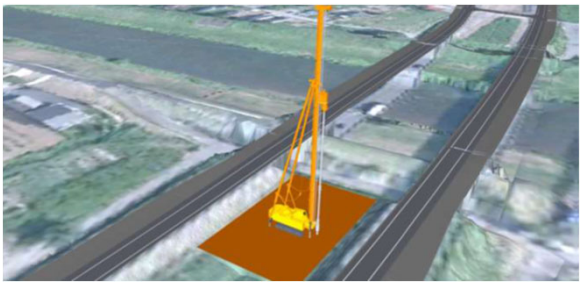




○交差点における専用部架橋時のＣＩＭモデル作成し、交通シミュレーション動画により視距を確認。



○施工ステップモデルを作成し、各関係機関との協議に使用。

〈施工ステップモデル（基礎杭施工時）〉　〈施工ステップモデル（底版施工時）〉



優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かたひらしんにっぽんぎけん　とうきょうほんてん 株式会社　片平新日本技研　東京本店		
ふりがな 技術者名	もりもと　かずなお 森本　一直	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	こくどう357ごうわんがんそがちくどうろせっけいほかぎょうむ3G21 国道３５７号湾岸蘇我地区道路設計他業務3G21		
履行期限	（自）　令和3年12月23日　　（至）　令和5年3月24日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は、国道３５７号湾岸蘇我地区の6車線化に必要な水路予備設計、護岸設計、道路詳細設計、平面交差点設計及び事業計画検討等を行うものである。		
表彰理由	業務の履行にあたり、水路予備設計では協議相手の理解を高めるために、完成イメージ、埋設物との離隔及び道路との位置関係等をCIMを活用した協議資料とし、効率的な協議を実施した。 また、地下の埋設物との離隔を的確にするため、3次元モデル化により具体的、且つ、立体的な表現を行い、設計の妥当性を示すなど、わかりやすい成果をとりまとめ業務を完了させた。		

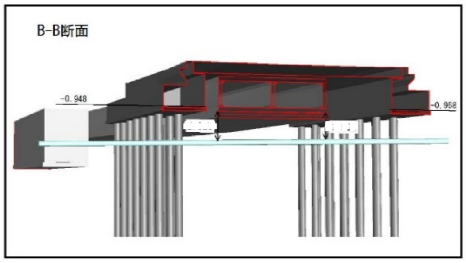
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　かたひらしんにっぽんぎけん　とうきょうほんてん 株式会社　片平新日本技研　東京本店		
ふりがな 技術者名	もりもと　かずなお 森本　一直	職種	管理技術者

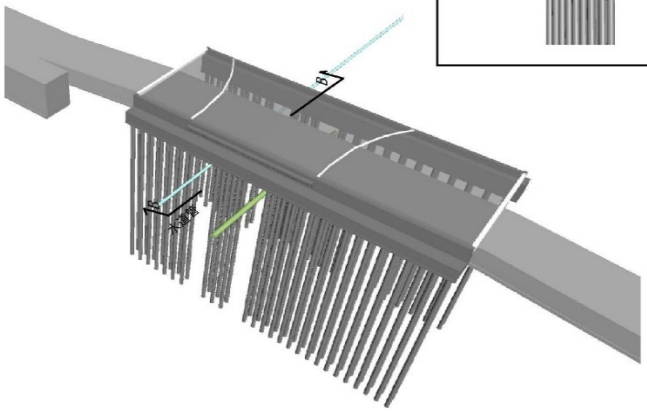
取組概要

本業務での活用検討の実施項目は「対外説明」に該当する。
また、３次元モデルでは「地形モデル」、「周辺構造物等モデル」、「道路土構造物モデル」、「大型水路構造物モデル」の４項目のモデルを作成し、それらをまとめた「統合モデル」を活用して、関係機関協議を行ったものである。

■関係機関協議のうち占用企業に対しては、「周辺構造等モデル」を活用し、既設構造物（橋梁）、埋設物件及び新設の大型水路を同一画面上に明示し、それぞれの位置及び離隔等を示した資料

関係機関協議資料　（協議先：千葉県企業局）

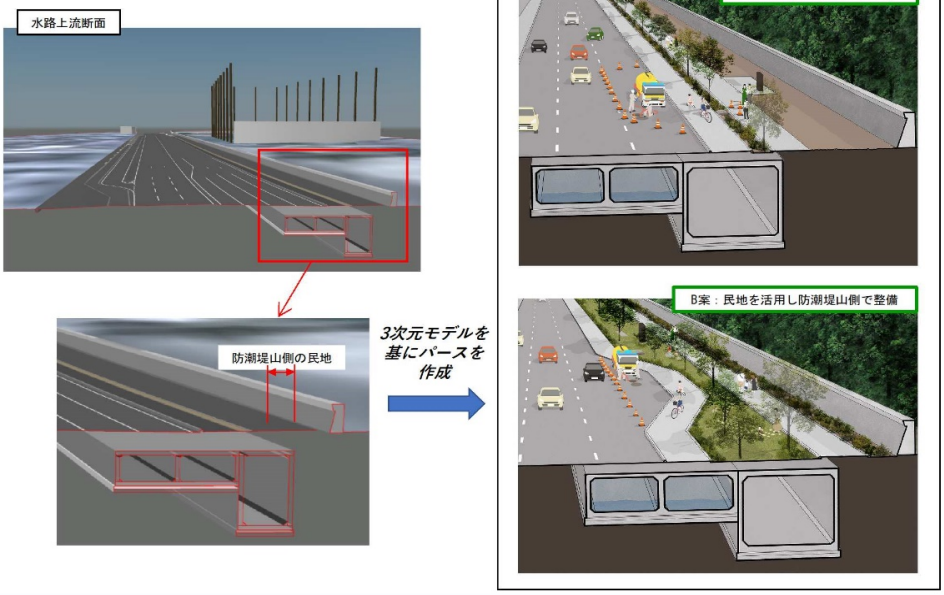




■関係機関協議のうち水路管理者に対しては、「統合モデル」を活用し、事業完了後のパースとした資料

関係機関協議資料　（協議先：千葉市）

統合モデル



優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-73

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　そうごうぎじゅつ　こんさるたんと　　とうきょうししゃ 株式会社　綜合技術コンサルタント　　東京支社		
ふりがな 技術者名	やまもと　あきひろ 山本　晃弘	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3こくどう127ごう　ぼうさいきょうりょうせっけいG13ぎょうむ R3国道127号防災橋梁設計G13業務		
履行期限	（自）　令和5年1月8日　　（至）　令和5年9月30日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は一般国道127号防災事業のうち、千葉県南房総市における館富トンネル区間において、4車線化に伴う渡河橋梁の予備設計及び詳細設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、渡河橋梁や仮設物の設計の他、河川管理者や地元関係者との協議により騒音予測も実施した。 業務内容が多岐に渡ったが、業務の目的、内容及び調査職員の指示を十分理解し、現地状況や施工性を的確に把握するほか、受発注者打合せにおいて３次元モデル図を用いて新設橋台と土留めが干渉しないことを説明する等、ＣＩＭ活用を通じて精度の高い成果を納めた。		

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　そうごうぎじゅつ　こんさるたんと　　とうきょうししゃ 株式会社　綜合技術コンサルタント　　東京支社		
ふりがな 技術者名	やまもと　あきひろ 山本　晃弘	職種	管理技術者

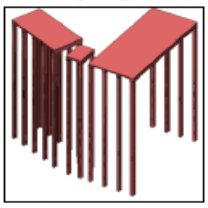
新設橋台について３次元モデル図を作成することにより、

ウイングと土留めが干渉しない確認・説明を行った。

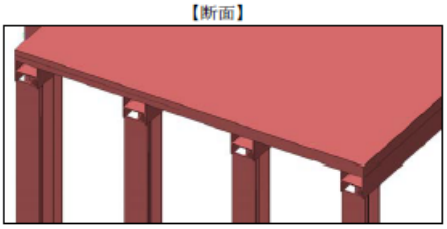
2.2 CIMモデルの作成

仮橋モデル

【全景】



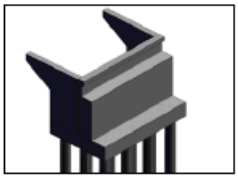
【断面】



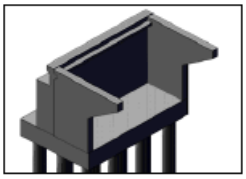
下部工モデル

【全景（A1橋台）】

【正面（A2橋台）】

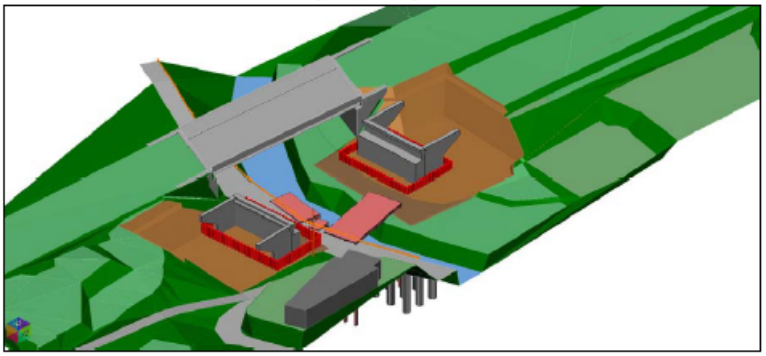


【背面（A2橋台）】



全体モデル

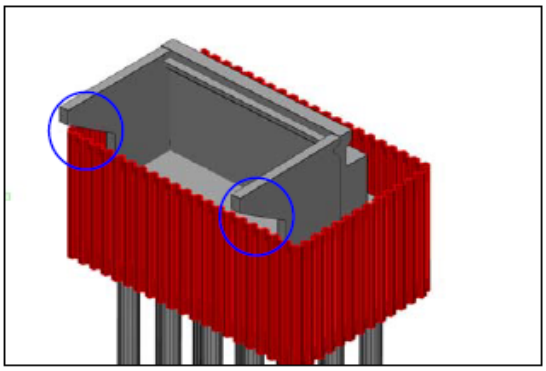
【周辺モデル】



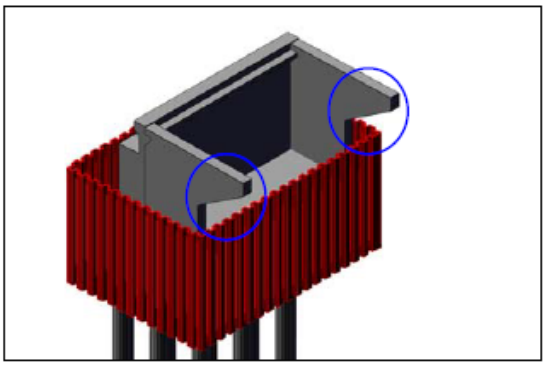
◆ウイングと土留の干渉

ウイングと土留が干渉しないことを確認した。

【A1橋台】



【A2橋台】

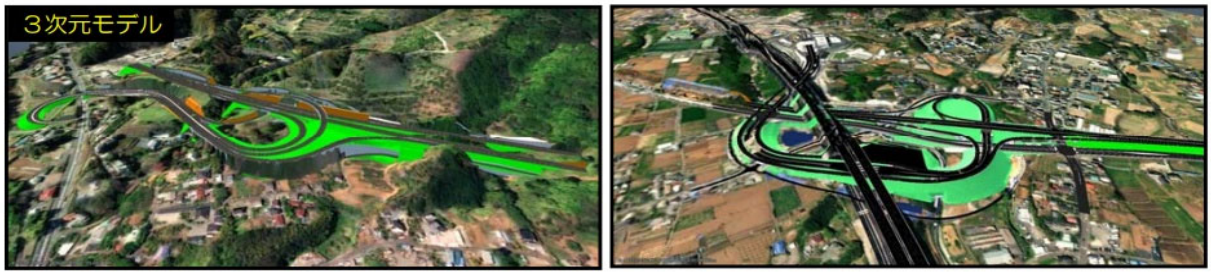


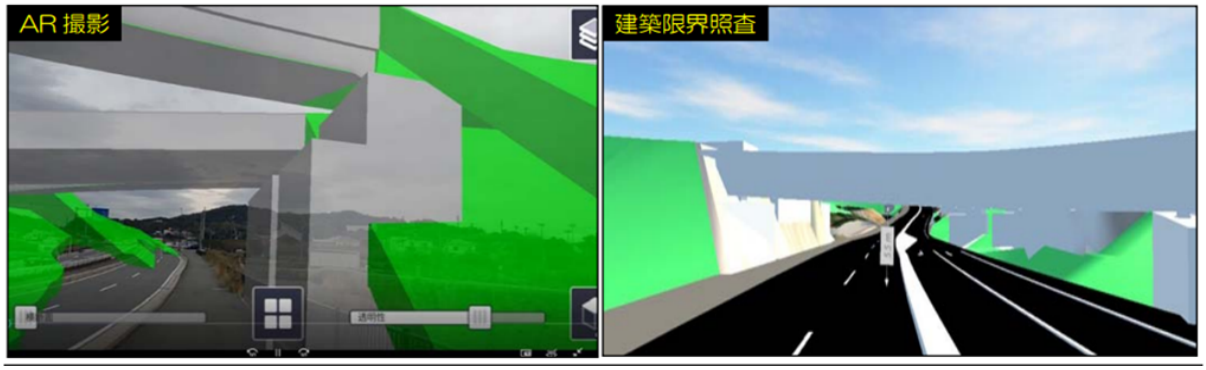
優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ　とうきょうじむしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社　東京事務所		
ふりがな 技術者名	しまだ　さとし 嶌田　佐俊	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4あつぎはだのどうろ(いせはらくかん)せいびけいかくけんとうほかぎょうむ R4厚木秦野道路(伊勢原区間)整備計画検討他業務		
履行期限	（自）　令和4年5月25日　　（至）　令和5年2月28日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、厚木秦野道路(伊勢原区間)において、過年度成果及び履行中業務で検討中の整備方針を整理するとともに、設計や協議に要する期間も含めた整備計画を立て、事業費の整理、供用年次などを検討するものである。あわせて、暫定2車線整備についても検討を行うものである。		
表彰理由	整備計画の検討を行うにあたり、当該区間の現場特性を踏まえ工事進捗に合わせた工事用道路の検討や、土量配分計画の検討を行うことで、実現性の高い計画を策定した。 事業費の整理を行うにあたり、関連する業務等と積極的かつ主導的に協議を行い、円滑に業務を遂行させた。 伊勢原北ＩＣにおいて３次元モデルを作成しＡＲ技術を活用することで交差する県道との取り合いや橋梁施工ヤードの検討を行い、関係機関協議を効率的に進めた。		

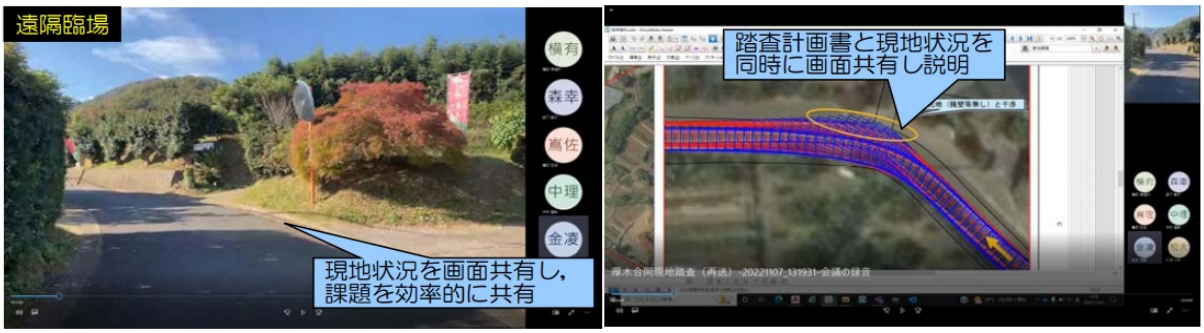
ふりがな 会社名	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ　とうきょうじむしょ 三井共同建設コンサルタント株式会社　東京事務所		
ふりがな 技術者名	しまだ　さとし 嶌田　佐俊	職種	管理技術者

３次元モデルの作成、ＡＲ技術の活用による協議の効率化





ＷＥＢカメラの利用による、受発注者間協議の円滑化



優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

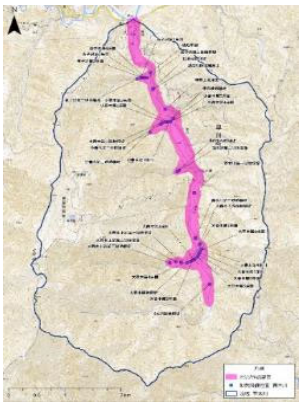
業務番号-75

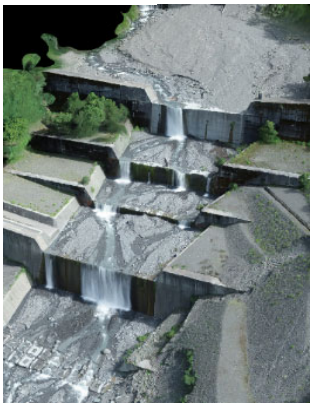
ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ　やまなししてん 株式会社　パスコ　山梨支店		
ふりがな 技術者名	いたの　ともかず 板野　友和	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R3ふじかわさぼうじりつひこうがたUAVによるてんけんけいかくけんとうぎょうむ R3富士川砂防自律飛行型UAVによる点検計画検討業務		
履行期限	（自）　令和4年7月29日　　（至）　令和5年1月31日		
事務所名	富士川砂防事務所		
業務概要	本業務は、富士川砂防管内で災害発生直後に砂防施設の臨時点検を実施する際に、UAVの自律飛行を活用するにあたっての有用性と課題についてとりまとめるものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、春木川流域においてUAVを活用した砂防施設等の臨時点検手法の検討が行われ、大武川流域においては過年度にとりまとめられた臨時点検要領（案）に基づく臨時点検の試行が行われた。広く普及している汎用機だけでなく、高性能機（産業機）も含めた検討を行っており、今回の検討及び試行の結果、流域特性の違いを考慮して臨時点検要領（案）を更新した他、貴重かつ多岐に渡る検討結果が得られた。 また、BIM/CIM活用の取組として、効率的な地形変化抽出のために春木川流域のSfM三次元データを整備したり、富士川砂防事務所で運用している三次元表示システムに本業務で作成した三次元データを反映させたりする等、有益な取組を多数行っており、業務全般として高く評価できるものである。		

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ　ぱすこ　やまなししてん 株式会社　パスコ　山梨支店		
ふりがな 技術者名	いたの　ともかず 板野　友和	職種	管理技術者

取組概要や効果を示す資料等を添付すること

■SfMによる三次元モデル作成範囲と結果





作成した三次元データからはUAVの自律飛行計画検討のための詳細な三次元情報の取得ができる他、アーカイブに継続的に整備することで経年的な変状の把握、災害発生時の変化（土砂流出）抽出、施設効果（土砂量）の算定等への活用が見込まれる。

UAVを用いた効率的な地形変化の抽出

■1時期目DEM　■2時期目DEM　■差分図(背景:2時期オルソフォト)

検証の結果、航空レーザ測量を用いた差分解析と同等以上の精度を有していることが確認できた。

■三次元データの三次元表示システムへの表示例

富士川砂防事務所では三次元表示システムによって効率的・高度な検討を行ったり、対外的な説明に活用したりしている。現地状況は出水や土砂移動現象等によってしばしば変化するため、定期的に三次元データを追加・更新することは非常に重要である。

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-76

ふりがな 会社名	ちゅうおうこんさるたんつ　かぶしきかいしゃ 中央コンサルタンツ　株式会社		
ふりがな 技術者名	すずき　りょういち 鈴木　亮一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2くじがわかみおおがちくひかんしょうさいせっけいぎょうむ R2久慈川上大賀地区樋管詳細設計業務		
履行期限	（自）　令和3年8月19日　　（至）　令和5年1月31日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	本業務は、令和元年東日本台風を踏まえ久慈川緊急治水対策プロジェクトにより常陸大宮市上大賀地区で計画している樋管の詳細設計及び堤防整備に伴う付帯施設等の設計を行ったものである。		
表彰理由	本業務は常陸大宮市上大賀地区における樋管の詳細設計及び堤防修正設計を行ったものであるが、業務の実施に際してはCIMモデルを活用した設計を実施した。 樋管は地形が複雑な山間部に計画されていたものであるが、樋管の配置計画検討時において複数案のCIMモデルを作成することで、現況状況を的確に把握し、地形への影響や既設水路の取り付けなど視覚的に確認することができた。また、樋管の施工計画検討においても既設水路の機能を維持しながらの施工となるが、CIMモデルを活用したことで、各ステップごとの施工状況を可視化して、施工手順を丁寧かつわかりやすく整理したことで受発注者間のスムーズな情報共有に役立てることができ、その成果は高く評価できるものであった。		

ふりがな 会社名	ちゅうおうこんさるたんつ　かぶしきかいしゃ 中央コンサルタンツ　株式会社		
ふりがな 技術者名	すずき　りょういち 鈴木　亮一	職種	管理技術者

取組概要

①樋管配置計画検討

・CIMモデルにより地形状況を可視化して比較検討した結果、周辺地形への掘削影響が施工時の作業ヤードを確保できる位置に樋管を配置する計画とした。

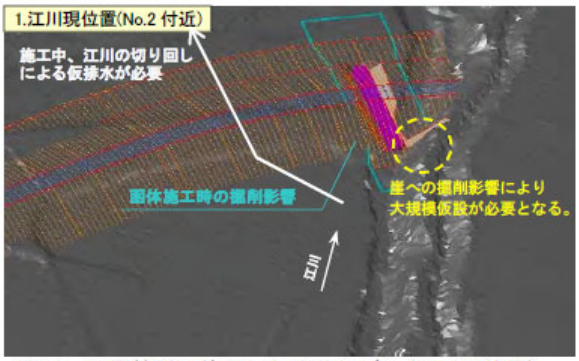


図-1　配置検討に使用した CIM モデル(江川現位置)

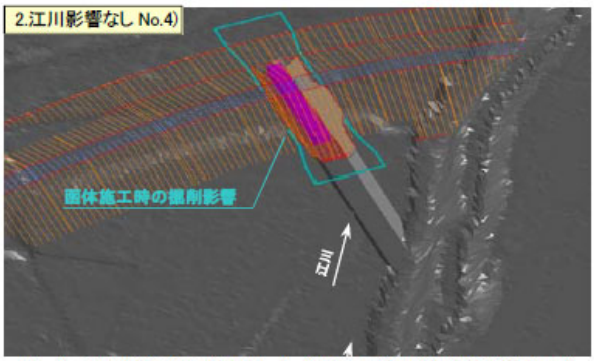


図-2　配置検討に使用した CIM モデル(掘削影響なし)

②施工計画検討

・施工手順をCIMモデルにより可視化して、仮締切や作業ヤード、各施工ステップの妥当性を確認した。

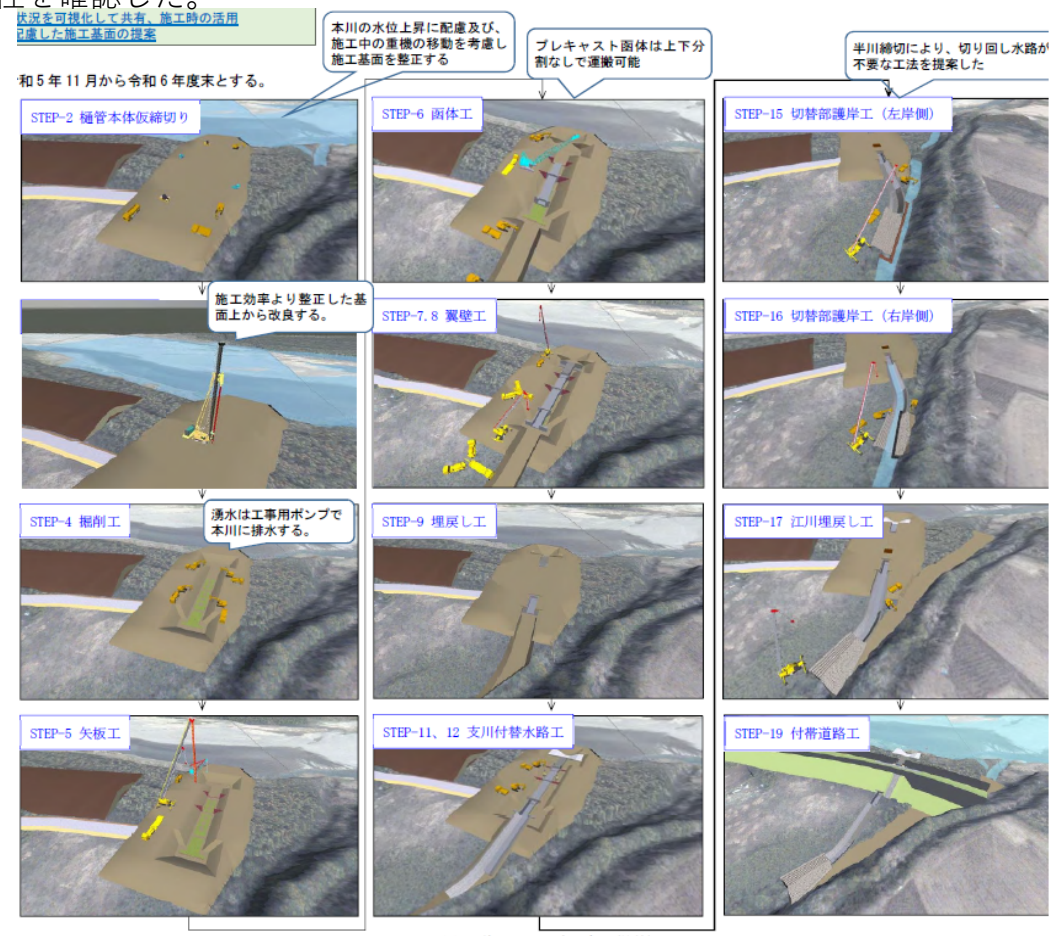


図２　施工ステップモデル（抜粋）

優良業務及び優秀技術者　局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	ふようちしつ　かぶしきがいしゃ 芙蓉地質　株式会社		
ふりがな 技術者名	はたなか　たかあき 畑中　孝明	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R4うつのみやこくどうかんないちしつちょうさぎょうむ R4宇都宮国道管内地質調査業務		
履行期限	（自）　令和4年8月26日　　（至）　令和5年3月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は宇都宮事務所管内の改築事業箇所において、道路構造物等の設計に必要なボーリング調査等の地質調査を行うものである。		
表彰理由	本業務は、橋梁設計に反映すべく地質ボーリング調査及び地下水調査を実施するあたり、山間部を含めた地権者所有地への立ち入りが必要になるほか、事前に地元自治体、土地改良区等、行政機関等との協議も必要不可欠となる業務である。 地下水流動調査においては、平面メッシュ対応した地下3Dモデルを活用して各地点の流動方向と深度が確認できる解析資料を作成して下流域への影響予測に寄与した。 また、作業前の地権者説明及び行政機関協議においても必要期間をあらかじめ想定し、立ち入り地権者をリスト化して作業に遅延が生じないよう工程管理を進めた結果、効率的かつ計画的な調査が実施可能となり精度の高い成果を得た。 現地踏査の実施にあたりWEBカメラを効率的に使用し、受発注者間協議を円滑に進めた。		

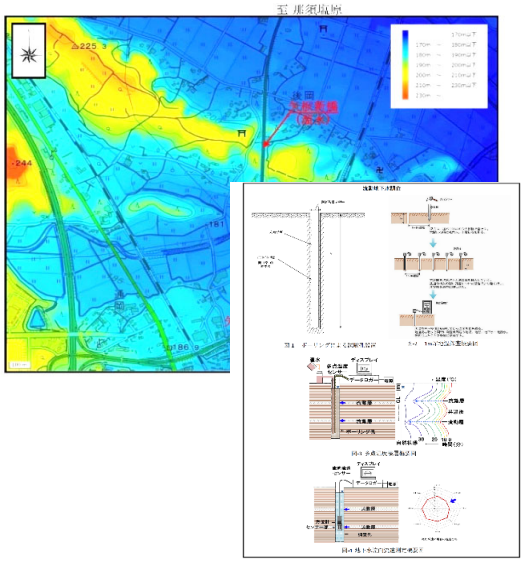
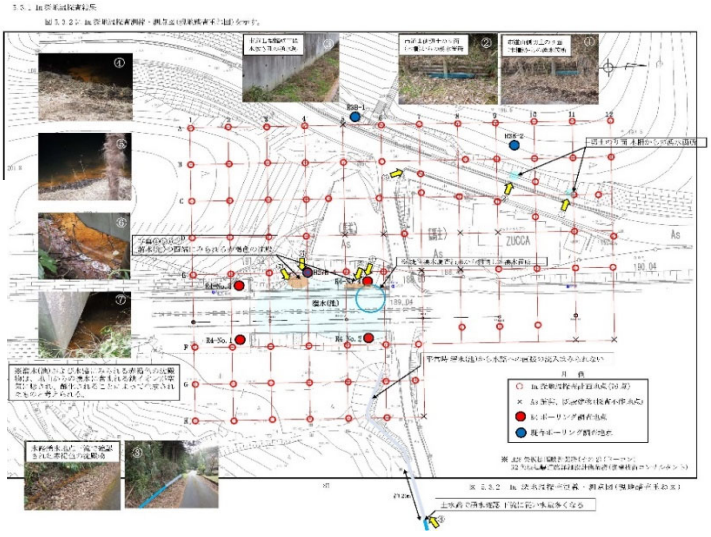
ふりがな 会社名	ふようちしつ　かぶしきがいしゃ 芙蓉地質　株式会社		
ふりがな 技術者名	はたなか　たかあき 畑中　孝明	職種	管理技術者

1. 業務位置図

2. 現地調査ボーリング

仮設工施工基盤構築状況

安全・保安施設設置状

調査ボーリング実施

3. 地下水流動調査